

第六十二條 商號ヲ廢止シ又ハ變更シタルトキハ當事者ハ其登記ヲ申請スヘシ
相續人又ハ法定代理人カ前項ノ申請ヲ爲ストキハ申請書ニ其資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第六十三條 商法第二十四條第一項ノ規定ニ依リテ商號登記ノ抹消ヲ申請スル者ハ其登記上利害ノ關係ヲ有スルコトヲ證明スルコトヲ要ス

第六十四條 前條ノ申請アリタルトキハ登記所ハ登記ヲ爲シタル者ニ對シ其旨ヲ告知シ且一個月ヨリ長カラサル期間ヲ定メ異議アラハ其期間内ニ之ヲ申立ツヘキ旨ヲ催告スヘシ

前項ノ規定ニ依リ告知及ヒ催告ヲ受クヘキ者又ハ其居所カ知レサルトキハ告知及ヒ催告ハ登記ノ公告ト同一ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

登記所ハ右ノ外相當ト認ムル他ノ新聞紙ニ同一ノ公告ヲ掲載セシムルコトヲ得

第六十五條 前條ノ規定ニ從ヒテ異議ノ申立アリタルトキハ登記所ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ其裁判ヲ爲スヘシ

前項ノ裁判ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス

第六十六條 未成年者妻及後見人ノ登記
第三節 未成年者妻及後見人ノ登記

第六十六條 未成年者カ商業ヲ營ム場合ニ於テ其登記ヲ申請スルニハ申請書ニ營業ノ種類ヲ記載シ法定代理人ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス但法定代理人カ之ニ違

署スルトキハ此限ニ在ラス
親權ヲ行フ母又ハ後見人カ同意ヲ爲シタル場合ニ於テハ親族會ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ併ヒテ添附スルコトヲ要ス繼父、繼母又ハ嫡母カ同意ヲ爲シタルトキ亦同シ

第六十七條 妻カ商業ヲ營ム場合ニ於テ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ營業ノ種類ヲ記載シ夫ノ許可ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス但夫カ之ニ違署スルトキハ此限ニ在ラ

夫カ未成年者ナルトキハ前項ノ許可ヲ爲スニ付キ必要ナル同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ併セテ添附スルコトヲ要ス
妻カ夫ノ許可ヲ得ルコトヲ要セサル場合ニ於テ營業ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第六十八條 商業ヲ營ムコトノ許可ヲ爲シタル者カ之ヲ取消シ又ハ之ヲ制限シタルトキハ遲滯ナク其登記ノ申請ヲ爲スコトヲ要ス

第六十六條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第六十九條 前條ノ規定ニ從ヒテ制限ノ登記ノ申請アリタルトキハ登記所ハ原登記ニ其旨ヲ記載スヘシ

第七十條 法定財產制ニ異リタル契約ノ登記ヲ爲シタル妻カ商業ノ登記ヲ申請スルトキ又ハ其商業ノ登記ヲ爲シタル後管理者ノ變更若クハ共有財產ノ分割ノ登記ヲ爲シタルトキハ書面ヲ以テ登記所ニ其届出ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ届出アリタルトキハ登記所ハ當事者ノ商業登記ニ之ヲ記載スヘシ

第七十一條 後見人カ被後見人ノ爲メ商業ヲ營ム場合ニ於テ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ親族會ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四節 支配人及ヒ會社ノ清算人ノ登記

第七十二條 支配人ノ選任ノ登記ハ主人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
會社カ申請人ナルトキハ左ニ掲ケタル者ノ申請ニ因リテ前項ノ登記ヲ爲スヘシ

一 合名會社ニ於テハ會社ヲ代表スヘキ社員
二 株式會社ニ於テハ取締役

三 合資會社若クハ株式合資會社ニ於テハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員

第七十三條 支配人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ第四百十九條第二項ニ掲ケタル事項ノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 支配人ノ氏名、住所

二 申請人カ數個ノ商號ヲ以テ數種ノ商業ヲ營ムトキハ支配人カ代理スヘキ商業及ヒ其用ニ

ヘキ商號

三 支配人ヲ置キタル場所

會社カ申請人ナル場合ニ於テハ申請書ニ其設立ノ登記ノ年月日ヲ記載シ且之ニ支配人ノ選任ヲ

證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第七十四條 第七十二條ノ規定ハ支配人ノ代理權ノ消滅又ハ解任ノ登記ヲ申請スル場合ニ之

ヲ準用ス

會社カ支配人ノ解任ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ其解任ヲ證スル書面ヲ添附スルコ

トヲ要ス

第七十五條 清算人ニ關スル登記ハ清算ヲ爲スヘキ會社ノ登記所ノ管轄トス

前項ノ登記ハ會社ノ登記ニ記載シテ之ヲ爲ス

第七十六條 清算人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ其選任ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第七十七條 清算人ノ解任又ハ變更ノ登記ハ現任清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ清算人ノ解任又ハ變更ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第七十八條 清算ノ終了ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ清算人カ其計算ノ承認ヲ得タルコトヲ

證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第五節 合名會社及ヒ合資會社ノ登記

第七十九條 合名會社ノ設立ノ登記ハ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ定款ヲ添附シ且社員中ニ未成年者又ハ妻アルトキハ其社員タルコトニ同意ヲ爲スヘ

キ者ノ同意ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第八十條 合名會社ノ支店ノ設立、其本店又ハ支店ノ移轉其他變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘ

キ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ申請書ニハ其登記事項ニ付キ總社員ノ同意又ハ或社員ノ一致ヲ要スル場合ニ於テハ會社

ヲ代表スヘキ社員ノ定アルトキニ限リ總社員ノ同意又ハ或社員ノ一致アリタルコトヲ證スル書

面ヲ添附スルコトヲ要ス

商法第八十三條但書ノ規定ニ依リ裁判所カ或社員ヲ除名シタル場合ニ於ケル變更ノ登記ノ申請

書ニハ其判決ノ原本ヲ添附スルコトヲ要ス

社員ノ氏名若クハ住所ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第八十一條 合名會社ノ解散ノ登記ハ總社員又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ解散ノ事由ヲ記載シ且相續人カ申請ヲ爲ストキハ其資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコ

トヲ要ス

會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタル場合ニ於テハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ

爲スヘシ

第八十二條 合名會社ノ合併ニ因ル解散ノ登記ハ解散スヘキ會社ノ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ

爲スヘシ

爲ス
申請書ニハ商法第七十八條第二項ニ依ル公告及ヒ催告ヲ爲シタルコト、若シ異議ヲ述ヘタル債權者アルトキハ之ニ對シ辨濟ヲ爲シ又ハ擔保ヲ供シタルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第百八十三條 第百七十九條第一項ノ規定ハ合名會社ノ合併ニ因ル變更又ハ設立ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第百八十四條 合名會社カ社員ノ請求ニ因リテ解散シタルトキハ各社員ノ申請ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ

前項ノ申請書ニハ判決ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

前二項ノ規定ハ判決ニ因リ會社ノ設立ヲ取消サレタル場合ニ於ケル登記ノ申請ニ之ヲ準用ス

第百八十五條 合名會社ニ於テ總社員ノ申請ニ因リテ爲スヘキ登記ハ合資會社ニ於テハ其無限責任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

無限責任社員ノ全員カ退社シタル場合ニ於ケル解散ノ登記ハ無限責任社員又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第百八十六條 第百七十九條第二項及ヒ第百八十四條乃至第百八十四條ノ規定ハ合資會社ノ登記ニ之ヲ準用ス

第六節 株式會社ノ登記

第百八十七條 株式會社ノ設立ノ登記ハ總取締役及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
申請書ニハ左ノ書類ヲ添附スルコトヲ要ス

一 定款

二 發起人カ株式ノ總數ヲ引受ケタル場合ニ於テハ各發起人ノ引受ケタル株式ノ員數ヲ記載シタル書面

三 株主ヲ募集シタルトキハ各株主ノ株式申込證及ヒ株主名簿

四 商法第百三十四條ノ規定ニ從ヒテ取締役及ヒ監査役又ハ検査役カ爲シタル調査報告書及ヒ其附屬書類

五 検査役ノ報告ニ關スル裁判アリタルトキハ其謄本

六 發起人カ取締役及ヒ監査役ヲ選任シタルトキハ之ニ關スル書類

七 開業前ニ利息ノ配當ヲ爲スヘキ定款ノ定アルトキハ之ヲ認可シタル裁判ノ謄本

八 會社ノ事業ノ目的カ官廳ノ認許ヲ受クヘキモノナルトキハ其認許書又ハ其認證アル謄本

九 創立總會ノ決議錄

第百八十八條 支店ノ設立、本店又ハ支店ノ移轉其他變更ノ登記ハ總取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ登記事項ニ付キ株主總會ノ決議ヲ要スル場合ニ於テハ其決議錄ヲ添附スルコトヲ要ス

取締役又ハ監査役ノ氏、名若クハ住所ノ變更ノ登記ハ取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第百八十九條 會社ノ資本増加ノ登記ノ申請書ニハ左ノ書類ヲ添附スルコトヲ要ス

一 株金全額ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面

二 新株主ノ株式申込認及ヒ新株主名簿
 三 商法第二百四十四條ノ規定ニ從ヒテ監査役又ハ検査役ヲ爲シタル調査報告書及ヒ其附屬書類
 四 資本ノ増加ニ關スル株主總會ノ決議録
 第九十條 會社ノ資本減少ノ登記ノ申請書ニハ之ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十二條第二項ノ規定ハ資本減少ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第九十一條 社債ノ登記ノ申請書ニハ左ノ書類ヲ添附スルコトヲ要ス

- 一 最終ノ貸借對照表
- 二 社債ノ募集ノ公告ヲ爲シタルコトヲ證スル書面
- 三 各社債ニ付キ金額ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面
- 四 社債原簿
- 五 社債ノ募集ニ關スル株主總會ノ決議録

第九十二條 會社カ社債ノ全部又ハ一部ヲ償還シタルトキハ取締役ハ遲滞ナク其登記ヲ爲スヘシ

前項ノ登記ノ申請書ニハ償還シタル金額ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十三條 會社ノ解散ノ登記ノ申請書ニハ解散ノ事由ヲ記載シ且會社カ株主總會ノ決議又ハ合併ニ因リテ解散シタルトキハ株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十二條第二項ノ規定ハ株式會社カ合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

會社カ裁判所ノ命令ニ因リ解散シタルトキハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ

第九十四條 保險會社カ合併ニ因ル設立若クハ變更又ハ解散ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ主務官廳ノ認許書又ハ其認許アル際本ヲ添附スルコトヲ要ス會社カ株主總會ノ決議ニ因リ解散ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記ヲ申請スルトキ亦同シ

第九十五條 第九十七條第一項ノ規定ハ會社ノ資本ノ増加若クハ減少又ハ社債ノ登記及ヒ會社ノ解散又ハ會社ノ合併ニ因ル變更若クハ設立又ハ解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第七節 株式合資會社ノ登記

第九十六條 株式合資會社ノ設立ノ登記ハ無限責任社員ノ全員及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

第九十九條第二項及ヒ第九十七條第二項ノ規定ハ前項ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第九十七條 支店ノ設立、本店又ハ支店ノ移轉其他變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ申請書ニハ株主總會ノ決議ヲ要スル場合ニ於テハ其決議録ヲ添附スルコトヲ要スル外第九十條第二項ノ規定ヲ準用ス

無限責任社員又ハ監査役ノ氏、名若クハ住所ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第九十八條 第九十九條、第一百十條、第九十一條及ヒ第九十六條第一項ノ規定ハ資本ノ

増加若クハ減少又ハ社債ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
會社カ社債ノ一部ヲ償還シタルトキハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ハ遑滞ナク其登記ヲ爲ス
ヘシ

第九十二條第二項ノ規定ハ前項ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第九十九條 第九十六條第一項ノ規定ハ會社ノ合併ニ因ル變更又ハ設立ノ登記ノ申請ヲ爲ス
場合ニ之ヲ準用ス

第二百條 株式合資會社ノ解散ノ登記ハ無限責任社員ノ全員又ハ其相續人及ヒ總監査役ノ申請
ニ因リテ之ヲ爲ス但無限責任社員ノ全員カ退社シタル場合ニ於ケル解散ノ登記ハ無限責任社員
又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ
申請書ニハ解散ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附シ且無限責任社員ノ同意及ヒ株主總會ノ決議ニ因リ
又ハ會社ノ合併ニ因リテ解散シタルトキハ之ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要
ス

第八十二條第二項ノ規定ハ會社ノ合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタルトキハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘ
シ

第二百一條 株式合資會社ノ組織ヲ變更シ株式會社ト爲シタル場合ニ於ケル設立ノ登記ハ設立シ
タル株式會社ノ總取締役及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
申請書ニハ會社ノ組織ノ變更ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要ス
第八十二條第二項及ヒ第九十七條第二項ノ規定ハ本條第一項ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之
ヲ準用ス

前二項ノ規定ハ商法第二百四十七條ノ規定ニ從ヒテ會社ヲ繼續スル場合ニ之ヲ準用ス
第八節 外國會社ノ登記

第二百一條 外國會社カ日本ニ支店ヲ設ケタル場合ニ於テ其登記ヲ申請スルトキハ會社ノ代表者
ハ申請書ニ支店ノ代表者ノ氏名、住所ヲ記載シ且左ノ書面ヲ添附スルコトヲ要ス
一 本店ノ存在ヲ認ムルニ足ル書面
二 代表者タル資格ヲ證スル書面
三 會社ノ定款又ハ會社ノ性質ヲ識別スルニ足ル書面
前項ノ書面ハ外國會社ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領事ノ認證ヲ受ケタルモノナルコトヲ
要ス

第二百三條 日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者ニ變更アリタルトキハ現任代表者ハ
管轄登記所ニ其届出ヲ爲スヘシ
前條ノ規定ハ前項ノ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百四條 外國會社ノ支店ノ廢止又ハ其登記事項ノ變更ノ登記ハ支店ノ代表者ノ申請ニ因リテ
之ヲ爲ス
日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者カ外國ニ於テ生シタル登記事項ノ變更ニ付キ其
登記ヲ申請スル場合ニ於テハ會社ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領事ノ認證アル書面ニ依リ
テ變更ノ事實ヲ證明スルコトヲ要ス

第二百五條 登記所ハ日本ニ設立シタル外國會社ノ支店ノ閉鎖ヲ命シタル裁判所ノ囑託ニ因リテ

其登記ヲ抹消スヘシ

附則

第二百六條 民法第八十四條、第一千七百七條及民法施行法第二十二條及民法第十八條第二項、第二百六十一條、第二百六十二條、第五百三十三條及民法施行法第六條第二項、第七條第二項、第十八條第二項、第二十一條第二項、第三十條第二項、第三十一條第四項及第三十五條第二項、第二十九條第二項、第三十條第二項、第三十一條第四項及第三十五條第二項ニ定メタル事件ハ過料ニ處セラルヘキ者ノ住所地ノ地方裁判所ノ管轄トス

第二百七條 過料ノ裁判ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

裁判所ハ裁判ヲ爲ス前當事者ノ申述ヲ聽キ檢事ノ意見ヲ求ムヘシ

當事者及ヒ檢事ハ過料ノ裁判ニ對シテ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス

抗告裁判所カ當事者ノ申立ニ相當スル裁判ヲ爲シタルトキハ抗告手續ノ費用及ヒ前審ニ於テ當事者ノ負擔ニ歸シタル費用ハ國庫ノ負擔トス

第二百八條 過料ノ裁判ハ檢事ノ命令ヲ以テ之ヲ執行ス此命令ハ執行力ヲ有スル債務名義ト同一ノ效力ヲ有ス

過料ノ裁判ノ執行ハ民事訴訟法第六編ノ規定ニ從ヒテ之ヲ爲ス但執行ヲ爲ス前裁判ノ送達ヲ爲スコトヲ要セス

第二百九條 明治二十三年法律第九十五號非訟事件手續法其他従前ノ法令ニシテ本法ノ規定ニ抵触シ又ハ之ト重複スルモノハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第二百十條 本法ハ民法及ヒ商法ノ施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル競賣法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月十五日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
司法大臣 曾根荒助

法律第十五號 (官報 六月二十二日)

競賣法

第一章 通則

第一條 競買ノ申込ハ他ノ高價競買ノ申込アリタルトキ又ハ競落ヲ爲サシテ競買ヲ終了シタルトキハ當然其效力ヲ失フ

第二條 競買人ハ競落ニ因リテ競買ノ目的タル權利ヲ取得ス

競買ノ目的ノ上ニ存スル先取特權及ヒ抵當權ハ競落ニ因リテ消滅ス

競買人ハ留置權者競買人ニ對シテ優先權ヲ有スル質權者及ヒ其質權者ニ對シテ優先權ヲ有スル債權者ニ辨濟スルニ非サレハ競買ノ目的物ヲ受取ルコトヲ得ス

第二章 動産ノ競買

第三條 動産ノ競買ハ留置權者先取特權者質權者其他民法又ハ商法ノ規定ニ依リテ其競買ヲ爲サントスル者ノ委任ニ因リ競買ヲ爲スヘキ地ノ區裁判所所屬ノ執達吏之ヲ爲ス

前項ノ委任ハ書面ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第四條 競買ノ委任ヲ受ケタル執達吏ハ其競買人ト爲ルコトヲ得ス

債權者ノ委任ニ因リテ競賣ヲ爲ス場合ニ於テハ債權者ハ現金ヲ以テ代價ヲ提供スルニ非サレハ其競買ノ申込ヲ爲スコトヲ得ス

第五條 競買ハ競買ニ付スヘキ物ノ所在地ニ於テ之ヲ爲ス但其地ニ於テ相當ノ代價ヲ得ル見込ナキトキハ他所ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第六條 競買ノ日時ハ執達吏カ其委任ヲ受ケタルトキ直チニ之ヲ定ムルコトヲ要ス但直チニ之ヲ定ムルコト能ハサル事情アルトキハ此限ニ在ラス

第七條 競買ノ場所及ヒ日時ハ豫メ之ヲ公告スルコトヲ要ス

公告ハ競買ニ付スヘキ物ノ品質及ヒ價格ニ準シ競買地ニ於ケル適當ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

公告ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 競買委任者ノ氏名住所
- 二 競買ニ付スヘキ物ノ種類數量及ヒ品質
- 三 競買ノ條件ヲ定メタルトキハ其條件
- 四 競買ノ場所及ヒ年月日時
- 五 競買ノ委任ヲ受ケタル執達吏ノ氏名住所

委任者カ競買ノ條件ヲ定メサリシトキハ民事訴訟法第五百七十七條第三項ノ規定ヲ準用ス

第八條 競買ノ場所及ヒ日時ハ競買ニ付キ利害ノ關係ヲ有スル者ニ對シテ其通知ヲ發スルコトヲ要ス但通知ヲ受クヘキ者ノ住所又ハ居所カ知レサルトキハ此限ニ在ラス

第九條 公告ト競買トノ間ニハ五日以上ノ期間ヲ存スルコトヲ要ス但競買ニ付スヘキ物ニ關シ之ヨリ速ニ競買ヲ爲スコトヲ要スル特別ノ事情アルトキハ此限ニ在ラス

第十條 高價品ノ競買ハ鑑定人ヲシテ其評價ヲ爲サレタル後之ヲ爲スコトヲ要ス

第十一條 金銀及ヒ金銀ノ製品ハ地金銀ノ相場以下ノ代價ヲ以テ之ヲ競買スルコトヲ得ス

取引所ノ相場アル物ハ其相場以下ノ代價ヲ以テ之ヲ競買スルコトヲ得ス

第十二條 前條ニ掲ケタル物ヲ競買スル場合ニ於テ競買ノ日ニ相當ナル競買ノ申込ナキトキハ執達吏ハ金銀及ヒ金銀ノ製品ニ付テハ地金銀ノ相場以上ノ代價、取引所ノ相場アル物ニ付テハ競買ノ日ノ相場以上ノ代價ヲ以テ任意ニ之ヲ買却スルコトヲ得

第十三條 競買ハ其條件ヲ告知シ各競買物ニ付キ競買ノ申込ヲ催告スルニ始マリ最高價競買ノ申込人ニ對シ競落ノ告知ヲ爲スニ因リテ終了ス

競落ノ告知ハ最高價競買ノ申込ヲ三回呼上ケタル後之ヲ爲ス

第十四條 執達吏ハ競買調書ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載シ署名捺印スヘシ

- 一 競買委任者ノ氏名住所
- 二 競買ニ付スヘキ物ノ種類數量及ヒ品質
- 三 鑑定人ヲシテ評價ヲ爲サレタルトキハ其評價額
- 四 競買ノ場所及ヒ日時
- 五 第九條但書ノ事由アリタルトキハ其事由
- 六 利害ノ關係ヲ有スル者ニ通知ヲ發シタルコト若シ之ヲ發セサリシトキハ其事由
- 七 告知シタル競買ノ條件
- 八 各競買物ニ對スル競落人ノ氏名及ヒ其申込價額
- 九 競買ヲ停止シタルトキ又ハ競落ヲ爲ササリシトキハ其事由
- 十 競買ノ開始及ヒ完結ノ日時

十一 競買調書ヲ作リタル場所及ヒ年月日
 競買調書ニハ委任者又ハ其代理人ヲシテ署名捺印セシメ且競買ノ公告ヲ爲シ及ヒ通知ヲ發シタルコトヲ證スル書面及ヒ委任狀ヲ添附スルコトヲ要ス

執達吏ハ委任者ノ請求ニ因リ競買調書ノ原本ヲ交付スルコトヲ要ス

第十五條 執達吏ハ競買ノ完結後賣得金ノ中ヨリ競買ノ費用ヲ控除シ其殘金及ヒ競落セザリシ物ハ遲滞ナク之ヲ受取ルヘキ者ニ交付シ又ハ其者ノ爲メニ之ヲ供託スルコトヲ要ス

第十六條 執達吏ハ競買ニ付キ正副二通ノ計算書ヲ作リ其正本ハ計算ニ關スル證明書ト共ニ之ヲ委任者ニ交付シ其副本ハ之ヲ競買調書ニ添附スヘシ

第十七條 競買ニ付キ利害ノ關係ヲ有スル者ハ競買ノ完結ニ至ルマテ其手續ニ關スル執達吏ノ處分ニ付キ其所屬區裁判所ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

異議ノ裁判ハ申立人ニ之ヲ通知スヘシ此裁判ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十八條 前條ノ規定ニ依リテ異議ノ申立アリタルトキハ裁判所ハ競買ノ停止ヲ命スルコトヲ得但停止ニ因リテ著シキ損害ヲ生スル虞アルトキハ此限ニ在ラス

第十九條 第三者ハ競買ノ目的物ニ關シテ訴ヲ提起シタルコトヲ證明シタルトキハ執達吏ハ其競買ヲ停止スルコトヲ要ス

物ノ保管ニ付キ過分ノ費用ヲ要スルトキ又ハ遲滞ノ爲メ著シク物ノ價格ヲ減少スル虞アルトキハ執達吏ハ競買ヲ續行シテ賣得金ヲ供託スルコトヲ得

第二十條 前二條ノ規定ニ依リテ競買ヲ停止シタル場合ニ於テハ執達吏ハ相當ノ方法ヲ以テ競買ノ目的物ヲ保管スルコトヲ要ス此場合ニ於ケル競買手續及ヒ保管ノ費用ハ委任者ノ負擔トス

第二十一條 競買ノ委任ハ競落ノ告知アルマテ之ヲ取消スコトヲ得

前項ノ場合ニ於ケル競買手續ノ費用ハ委任者ノ負擔トス

第三章 不動産ノ競賣

第二十二條 不動産ハ競買ハ留置權者先取特權者質權者抵當權者其他民法ノ規定ニ依リテ競買ヲ爲サントスル者ノ申立ニ因リ不動産所在地ノ區裁判所之ヲ爲ス

民事訴訟法第六百四十一條第一項ノ規定ハ競買ヲ爲スヘキ裁判所ノ管轄ニ之ヲ準用ス

第二十三條 申立人ハ競落期日マテハ最高價競買申込人ノ同意アル場合ニ限り其申立ノ取下ヲ爲スコトヲ得

第二十四條 競買ノ申立ハ書面ヲ提出シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

申立書ニハ左ノ事項ヲ記載シ申立人又ハ其代理人之ニ署名捺印スヘシ

一 債務者及ヒ所有者ノ氏名住所

二 競買ニ付スヘキ不動産ノ表示

三 競買ノ原因タル事由

四 年月日

五 裁判所

申立書ニハ競買ニ付スヘキ不動産ニ關スル登記簿ノ謄本及ヒ代理人ニ依リテ申立ヲ爲ストキハ其委任狀ヲ添附スルコトヲ要ス

民事訴訟法第六百四十三條第一項第二號乃至第五號第二項及ヒ第三項ノ規定ハ第一項ノ申立ニ之ヲ準用ス

第二十五條 競買手續ノ開始ハ決定ヲ以テ之ヲ爲ス

開始決定ニハ申立人ノ氏名住所及ヒ前條第二項第一號乃至第四號ニ掲ケタル事項ヲ記載シ決定ヲ爲シタル判事之ニ署名捺印スヘシ

民事訴訟法第二百二十九條ノ規定ハ開始決定ニ之ヲ準用ス

第二十六條 裁判所ハ開始決定ヲ爲スト同時ニ職權ヲ以テ競賣ノ申立アリタルコトヲ競賣ニ付スヘキ不動産ニ關スル登記簿ニ登記スヘキ旨ヲ其管轄登記所ニ囑託スヘシ

民事訴訟法第六百五十一條第二項第六百五十二條及ヒ第六百五十三條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十七條 裁判所カ開始決定ヲ爲シタルトキハ競賣期日及ヒ競落期日ヲ定メテ之ヲ公告スルトヲ要ス

競賣ノ期日ハ競賣手續ノ利害關係人ニ之ヲ通知スルトヲ要ス
左ニ記載シタル者ヲ利害關係人トス

- 一 申立人
 - 二 債務者及ヒ所有者
 - 三 登記簿ニ登記シタル不動産上ノ權利者
 - 四 不動産上ノ權利者トシテ其權利ヲ證明シタル者
- 第二十八條 裁判所ハ鑑定人ヲシテ競賣ニ付スヘキ不動産ノ評價ヲ爲サシメ其評價額ヲ以テ最低競賣價額トスヘシ
- 第二十九條 競賣期日ノ公告ニハ第二十二條ニ掲ケタル者ノ申立ニ因リテ競賣ヲ爲ス旨ノ外民事訴訟法第六百五十八條第一號乃至第三號第五號乃至第七號第九號及ヒ第十號ニ掲ケタル事項ヲ記載スルトヲ要ス

民事訴訟法第六百六十一條ノ規定ハ前項ノ公告ニ之ヲ準用ス

第三十條 競賣期日其開始競賣調書及ヒ競賣終局ノ告知ニ關スル民事訴訟法第六百五十九條第六百六十二條乃至第六百六十九條ノ規定ハ本章ノ競賣ニ之ヲ準用ス

第三十一條 競賣期日ニ相當ノ競買申込ナキトキハ裁判所ハ更ニ期日ヲ定メテ競賣ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ民事訴訟法第六百七十條ノ規定ヲ準用ス

第三十二條 競落期日ハ民事訴訟法第六百六十條ノ規定ニ從ヒ裁判所ニ於テ之ヲ開ク

競落ノ手續競落ヲ許ササル場合ノ新競賣期日競賣ノ履行及ヒ競落人ノ義務不履行ノ場合ニ於ケル再競賣ニ關スル民事訴訟法第六百七十一條乃至第六百七十四條第六百七十六條乃至第六百八十三條第六百八十七條及ヒ第六百八十八條ノ規定ハ本章ノ競賣ニ之ヲ準用ス

第三十三條 競落人ハ競落ヲ許ス決定カ確定シタル後直チニ代價ヲ裁判所ニ支拂フコトヲ要ス此場合ニ於テハ裁判所ハ其裁判ノ謄本ヲ添ヘ競落人カ取得シタル權利ノ移轉ノ登記ヲ管轄登記所ニ囑託スヘシ

裁判所ハ前項ノ代價ノ中ヨリ競賣ノ費用ヲ控除シ其殘金ハ遲滞ナク之ヲ受取ルヘキ者ニ交付スルトヲ要ス

第三十四條 裁判所ハ競賣期日ノ公告ヲ爲ス前申立ニ因リ競賣ニ代ヘテ入札拂ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ民事訴訟法第七百三條乃至第七百五條ノ規定ニ依ル外本章ノ規定ヲ準用ス

第三十五條 競落ヲ爲サスシテ競賣手續ヲ完結シタルトキハ裁判所ハ第二十六條ノ規定ニ依リテ爲シタル登記ノ抹消ヲ囑託スヘシ

第四章 船舶ノ競賣

第三十六條 登記シタル船舶ノ競賣ハ申立ニ因リ其當時ノ碇泊港又ハ船舶ノ現在地ヲ管轄スル區

裁判所之ヲ爲ス

第三十七條 競賣ノ申立書ニハ船舶所有者竝ニ船長ノ氏名住所船舶ノ表示及ヒ競賣ノ原因ヲ記載シ且船舶登記簿ノ謄本及ヒ官ノ認可ヲ要スル場合ニ於テハ其認可ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第三十八條 競賣期日ノ公告ニハ申立ニ因リテ競賣ヲ爲ス旨ノ外船舶ノ表示及ヒ其碇泊港又ハ現在ノ場所ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十九條 前章ノ規定及ヒ民事訴訟法第七百十九條第七百二十條第七百二十三條第七百二十五條ノ規定ハ船舶ノ競賣ニ之ヲ準用ス

第五章 增價競賣

第四十條 民法第三百八十四條ノ規定ニ依リテ抵當不動産ノ增價競賣ヲ請求スル債權者ハ第三取得者ニ競賣ノ請求ヲ送達シタル日ヨリ三日内ニ抵當不動産所在地ノ區裁判所ニ競賣ノ申立ヲ爲シ且擔保ノ認許ヲ求ムルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依ラサル競賣ノ請求ハ無効トス

第四十一條 競賣ノ申立書ニハ左ノ事項ヲ記載シ請求債權者之ニ署名捺印スヘシ

- 一 債務者ノ氏名住所
- 二 抵當不動産ノ表示
- 三 第三取得者及ヒ讓渡人ノ氏名住所
- 四 擔保ノ表示
- 五 第三取得者カ提供シタル金額
- 六 請求者カ定メタル增價金額

七年 年月日

八 裁判所

申立書ニハ民法第三百八十三條ノ送達ヲ受ケタル日ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

民事訴訟法第六百四十三條第一項第二號乃至第五號第二項及ヒ第三項ノ規定ハ本條ノ申立ニ之ヲ準用ス

第四十二條 裁判所ハ擔保ノ許否ニ付キ期日ヲ定メ決定ヲ以テ其裁判ヲ爲スヘシ

期日ニハ請求債權者及ヒ第三取得者ヲ呼出タスヘシ

擔保ノ裁判ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ス

第四十三條 競賣ノ請求ハ擔保ヲ認許セサル裁判ニ因リテ當然其效力ヲ失フ

民法第三百八十四條ニ定メタル期間内ニ第三取得者ニ對シテ競賣ノ請求書ヲ送達シタル他ノ債權者ハ前項ノ裁判アリタル日ヨリ三日内ニ第四十條ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第四十四條 裁判所カ擔保ヲ認許シタルトキハ競賣手續ノ開始ノ決定ヲ爲スヘシ

決定ニハ認許シタル擔保ヲ表示シ且第四十一條第一項第一號乃至第三號第六號及ヒ第七號ニ掲ケタル事項ヲ記載スヘシ

第二十五條第二項第三項及ヒ第二十六條第一項ノ規定ハ本條ノ決定ニ之ヲ準用ス

第四十五條 第二十七條第一項及ヒ第二項ノ規定ハ增價競賣ニ之ヲ準用ス

左ニ記載シタル者ヲ利害關係人トス

一 競賣請求者

二 債務者

三 第三取得者及譲渡人

四 登記簿ニ登記シタル不動産上ノ権利者

五 不動産上ノ権利者トシテ其権利ヲ証明シタル者

第四十六條 競買ノ公告ニハ増價競買ノ申立ニ因リテ競買ヲ爲ス旨及ヒ請求者ノ定メタル増價金額ノ外民事訴訟法第六百五十八條第一號乃至第三號、第五號、第七號、第九號及ヒ第十號ニ掲ケタル事項ヲ記載スヘシ

第三十三條及ヒ民事訴訟法第六百五十九條乃至第六百六十九條、第六百七十一條乃至第六百七十四條、第六百七十六條乃至第六百八十二條、第六百八十七條ノ規定ハ本章ノ競買及ヒ競落ノ手續ニ之ヲ準用ス

第四十七條 競買期日ニ請求債權者カ定メタル増價金額ニ達スル競買ノ申込ナキトキハ請求債權者ヲ以テ競落人トス

民事訴訟法第六百七十八條ノ規定ニ依リ最高價競買人カ其競買ヲ取消シタルトキハ裁判所ハ更ニ競買期日及ヒ競落期日ヲ定メテ之ヲ公告スルコトヲ要ス

第四十八條 増價競買ノ擔保ハ競落代價ノ完済ニ因リテ其效力ヲ失フ

第四十九條 裁判所ハ競買請求者ノ申立ニ因リテ競買ニ代ヘテ入札拂ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ民事訴訟法第七百三條乃至第七百五條ノ規定ニ依ル外本章ノ規定ヲ準用ス

附則

第五十條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五十一條 明治二十三年法律第九十二號增價競買法ハ本法發布ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル保安條例廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月二十四日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
内務大臣子爵芳川顯正

法律第十六號(官報六月二十五日)

明治二十年勅令第六十七號保安條例ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル臺灣銀行法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月二十四日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
大藏大臣伯爵井上馨

法律第十七號(官報六月二十五日)

明治三十年法律第三十八號臺灣銀行法中左ノ通改正ス

第二十三條 主務大臣ハ必要ナリト認ムルトキハ臺灣銀行ノ無記名式一覽拂ノ手形發行高、貸付金額及貸付方法ヲ制限スルコトヲ得

(參照)

法律第三十八號臺灣銀行法(明治三十年四月一日官報)抄録
第二十三條 主務大臣ハ必要ナリト認ムルトキハ臺灣銀行ノ貸付金額及方法ヲ制限スルコトヲ得

明治三十一年六月 法律 第十六號 第十七號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル實業教育費國庫補助法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月二十四日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
大藏大臣伯爵井上馨
文部大臣文學博士外山正一

法律第十八號(官報六月二十五日)

明治二十七年法律第二十一號實業教育費國庫補助法中左ノ通改正ス

第一條中「十五萬圓」ヲ「二十五萬圓」ニ改ム

第二條第一項中「商業」ノ下ニ「商船」ノ二字ヲ加ヘ同條第二項中「地方」ヲ「監督」ニ改ム

第七條中十分ノ一ヲ八分ノ一ニ改ム

附則

此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

〔參照〕

- 法律第二十一號實業教育費國庫補助法(明治二十七年六月十二日官報)抄録
- 第一條 實業教育ヲ獎勵スル爲ニ國庫ハ毎年度金十五萬圓ヲ支出シテ其ノ費用ヲ補助スヘシ
- 第二條 公立ノ工業農林商業學校及實業補習學校ニシテ實業ノ教育ニ利益アリト認ムルトキハ文部大臣ハ其ノ學校ニ補助金ヲ交付スヘシ
- 地方官廳ノ認可ヲ經タル農工商組合ニ於テ設立シタル實業學校ハ文部大臣ノ特別ノ認定ニ依リ前項ニ準スルコトヲ得
- 第七條 第二條ニ掲グル學校ノ教員ヲ養成スルノ必要アルトキハ文部大臣ハ第一條ニ掲グル金額ヨリ十分ノ一以内ヲ支出シ其ノ費用ニ充フルコトヲ得

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市制中東京市京都市大阪市ニ於ケル特例廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月二十七日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
内務大臣子爵芳川顯正

法律第十九號(官報六月二十八日)

明治二十二年法律第十二號ハ明治三十一年九月三十日限り之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市制中追加法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月二十七日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
内務大臣子爵芳川顯正

法律第二十號(官報六月二十八日)

明治二十一年法律第一號市制中左ノ通追加ス

第三條ニ左ノ一項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ニ於テハ從來ノ區ヲ存ス共區ハ財産及營造物ニ關スル事務其他法律命令ニ依リ區ニ屬スル事務ヲ處理スルモノトス

第四條ニ左ノ一項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ノ區ヲ廢置分合シ又ハ其境界ヲ變更スルコトアルトキ亦同シ

第十四條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ニ於テハ區ヲ以テ市會議員ノ選舉區トス

第六十條ニ左ノ二項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ハ市會ノ議決ニ依リ區ニ區收入役ヲ置クコトヲ得

前項區收入役ハ區附屬員中ニ就キ市參事會之ヲ命ス

第七十二條ニ左ノ四項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ニ於テハ區長ハ市長市參事會又ハ市收入役ノ指揮命令ヲ受ケ若クハ委任

ニ依リ市ノ公共事務及法律命令ヲ以テ市ニ屬シタル事務ニシテ區内ニ關スルモノヲ管掌ス

前項ノ區長ハ市參事會ノ監督ヲ受ケ區ニ屬スル事務ヲ處理ス

區收入役ハ區ノ收入ヲ受領シ其費用ノ支拂ヲ爲シ其他會計事務ヲ掌ル

區收入役ハ市收入役ノ指揮命令ヲ受ケ若クハ委任ニ依リ區内ニ關スル市收入役ノ事務ヲ管掌

第七十四條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

東京市、京都市、大阪市ノ市長ハ監督官廳ノ許可ヲ得テ本條ノ事務ヲ區長ニ分掌セシムルコトヲ

得

第三百二十三條ニ左ノ一項ヲ追加ス

此法律中別段ノ規定アルモノヲ除クノ外東京市、京都市、大阪市ノ區ニ關シ必要ナル一切ノ事

項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

此法律ハ明治三十一年十月一日ヨリ施行ス

〔參照〕

法律第一號市制(明治二十一年四月二十五日官報)附錄

第三條 凡市ハ從來ノ區域ヲ存シテ之ヲ變更セズ但將來其變更ヲ要スルコトアルトキハ此法律ニ準據ス可シ

第十四條 市ノ境界ヲ變更シ又ハ町村ヲ市ニ合併シ又ハ市ノ區域ヲ分割スルコトアルトキハ町制第四條ヲ適用ス

第十四條 區域廣闊又ハ人口稠密ナル市ニ於テハ市條例ヲ以テ選舉區ヲ設クコトヲ得但特ニ二級若クハ三級選舉ノ爲メ

之ヲ設クモ妨ケナシ

選舉區ノ數及其區域各選舉區ヨリ選出スル議員ノ員數ハ市條例ヲ以テ選舉人ノ員數ニ準シ之ヲ定ム可シ

選舉人ハ其住居ノ地ニ依テ其所屬ノ區ヲ定ム其市内ニ住居ナキ者ハ課稅ヲ受ケタル物件ノ所在ニ依テ之ヲ定ム若シ數選

舉區ニ互リ納稅スル者ハ課稅ノ最多キ物件ノ所在ニ依テ之ヲ定ム可シ

選舉區ヲ設クコトキハ其選舉區ニ於テ選舉人ノ等級ヲ分テ可シ

被選舉人ハ其選舉區内ノ者ニ限ラサルモノトス

第六十條 凡市ハ處務便宜ノ爲メ市參事會ノ意見ヲ以テ之ヲ數區ニ分チ每區區長及其代理者各一名ヲ置クコトヲ得區長

及其代理者ハ名譽職トス但東京京都市大阪ニ於テハ區長ヲ有給吏員ト爲スコトヲ得

區長及其代理者ハ市會ニ於テ其區若クハ郡區ノ公民中選舉權ヲ有スル者ヨリ之ヲ選舉ス區會(第百十三條)設クハ區ニ於

テハ其區會ニ於テ之ヲ選舉ス但東京京都市大阪ニ於テハ市參事會之ヲ選任ス

東京京都市大阪ニ於テハ前條ニ依リ區ニ附屬員或使丁ヲ置クコトヲ得

第七十二條 區長及其代理者(第六十條)ハ市參事會ノ機關トナリ其指揮命令ヲ受ケテ區内ニ關スル市行政事務ヲ補助執行

スルモノトス

第七十四條 市長ハ法律命令ニ從ヒ左ノ事務ヲ管掌ス

一 司法警察補助官タルノ職務及法律命令ニ依テ其管理ニ關スル地方警察ノ事務但別ニ官署ヲ設ケテ地方警察事務ヲ管

掌セシムルトキハ此限ニ在ラス

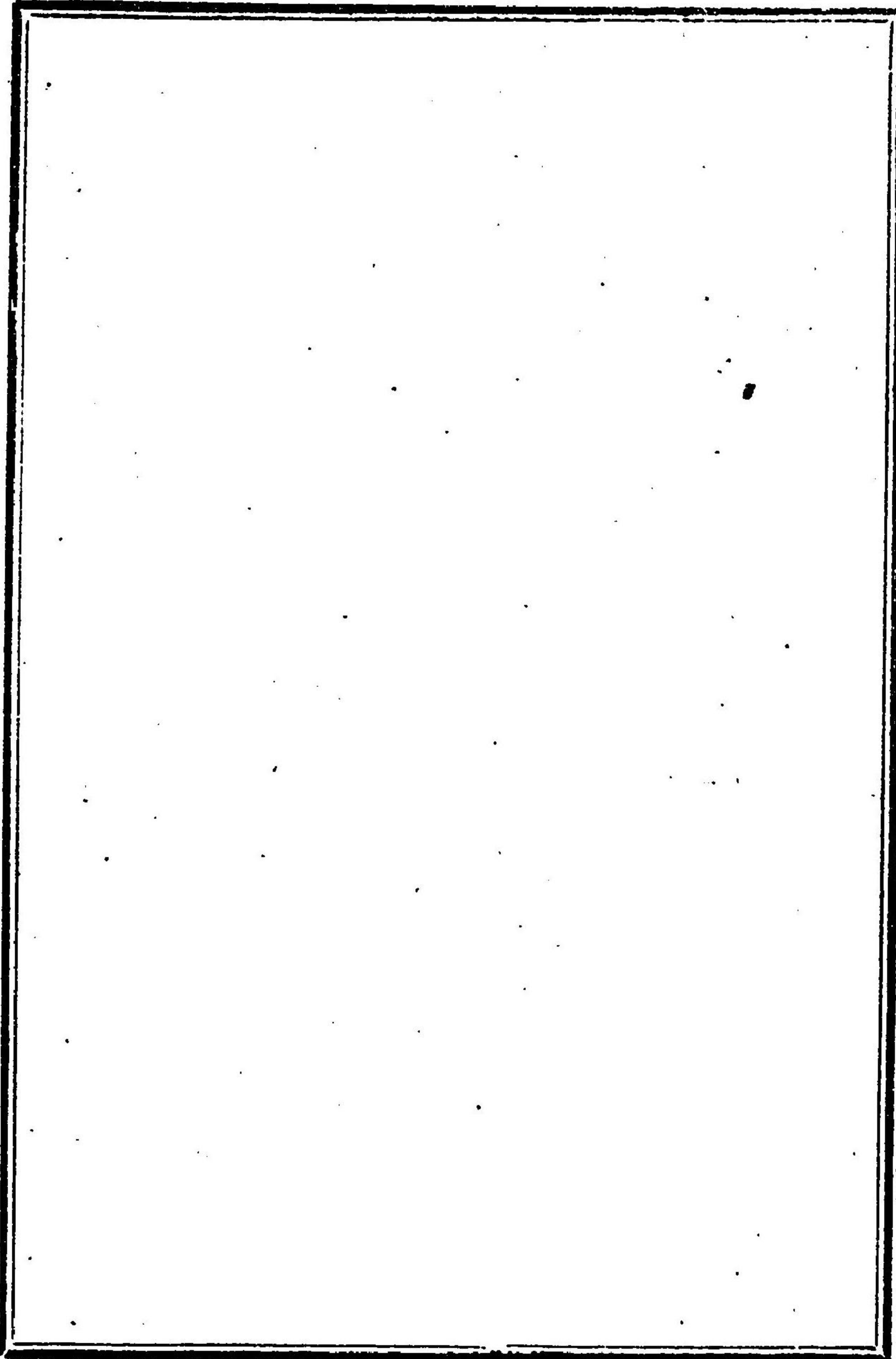
二 浦役場ノ事務

三 國ノ行政官廳ノ行政ニシテ市ニ關スル事務但別ニ吏員ノ設ケアルトキハ此限ニ在ラス

右三項中ノ事務ハ監督官廳ノ許可ヲ得テ之ヲ市參事會員ノ一名ニ分掌セシムルコトヲ得

本條ニ掲盛スル事務ヲ執行スルカ爲メ必要ナル費用ハ市ノ負擔トス

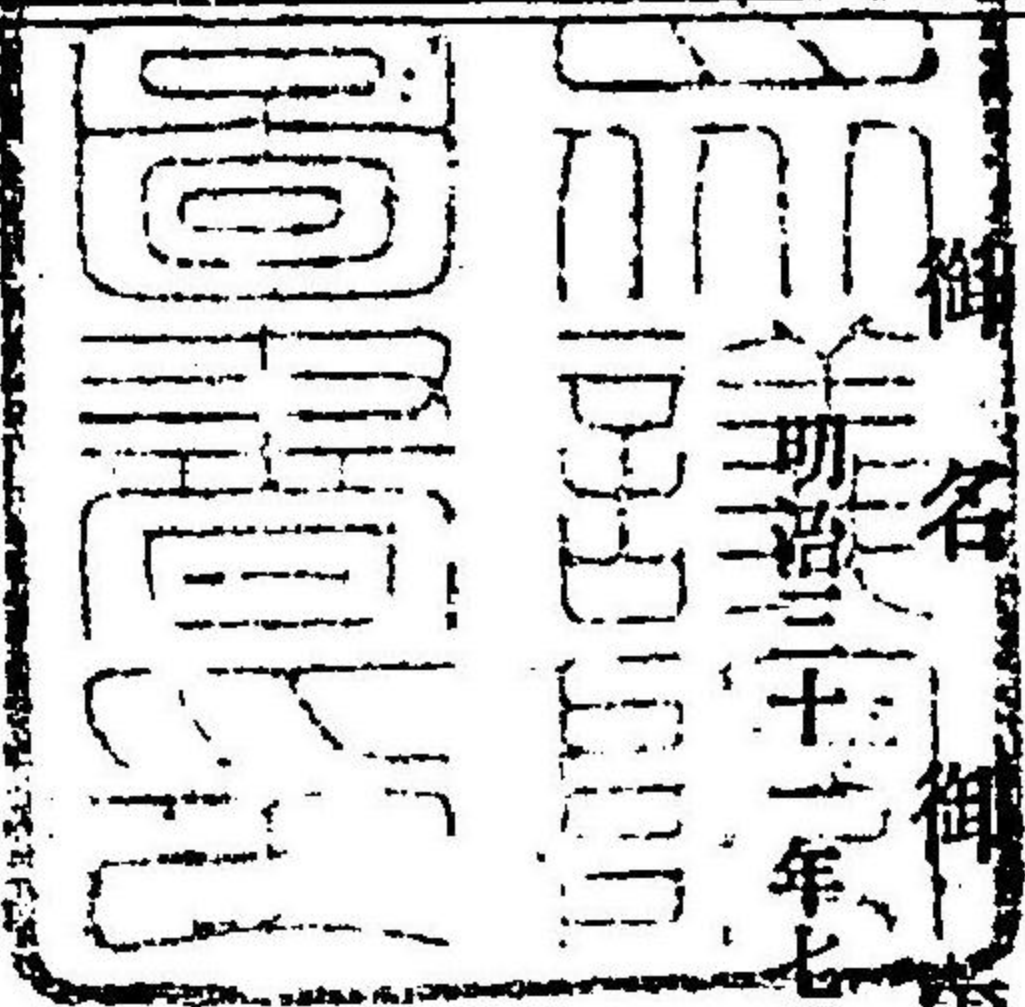
第百三十三條 內務大臣ハ此法律實行ノ費ニ任シ之カ爲メ必要ナル命令及訓令ヲ發布ス可シ



朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治六年第百三號布告改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年七月九日



内閣總理大臣兼	伯爵大隈重信
外務大臣	伯爵西鄉從道
海軍大臣	伯爵桂 太郎
陸軍大臣	伯爵板垣退助
內務大臣	大石正己
農商務大臣	尾崎行雄
文部大臣	松田正久
大藏大臣	大東義徹
司法大臣	林 有造
逓信大臣	

法律第二十一號(官報七月十一日)

明治六年第百三號布告左ノ通告改正ス

第一條 日本ハカ外國人ヲ養子又ハ入夫ト爲スニハ内務大臣ノ許可ヲ得ルコトヲ要ス

第二條 内務大臣ハ外國人カ左ノ條件ヲ具備スルニ非サレハ前條ノ許可ヲ與フルコトヲ得ス

一 引續キ一年以上日本ニ住所又ハ居所ヲ有スルコト

二 品行端正ナルコト

〔參照〕

明治六年三月十日第百三號布告ハ外國人民ト婚姻ヲ許スノ條規ナリ

明治三十一年七月 法律 第二十一號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル水害地方地租特別處分法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年七月二十七日

内閣總理大臣 伯耆大隈重信
大藏大臣 松田正久

法律第二十二號(官報七月二十八日)

水害地方地租特別處分法

- 第一條 本法ハ明治三十年七月ヨリ十月迄ノ洪水ニ因リテ生シタル損害地ニ適用ス
- 第二條 荒地ニ至ラサルモ收穫皆無トナリタル土地ニ限リ明治二十年分地租ヲ免除ス
- 第三條 前條ニ該當スル土地ノ地租延納年賦金ハ明治三十年分ニ限リ之ヲ免除ス
- 第四條 本法ニ依リ損害取調中ハ其ノ地租ノ徵收ヲ猶豫ス
- 第五條 本法施行前ニ徵收シタル既納ノ地租金ハ之ヲ還附ス
- 第六條 本法ノ施行ニ關シテハ訴訟又ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス
- 第七條 本法ニ依リ處分ヲ受ケントスル者ハ明治三十一年八月三十一日迄ニ申出ヘン若シ此ノ期限内ニ申出テサルモノハ本法ノ處分ヲ受クルコトヲ得ス
- 附則
- 第八條 此ノ法律ニ依リテ特免シタル地租ハ法律上總テノ納稅資格中ヨリ控除セス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル酒造稅法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣 侯爵山縣有朋
大藏大臣 伯爵松方正義

法律第二十三號(官報十二月二十八日)

明治二十九年法律第二十八號酒造稅法中左ノ通改正ス

- 第四條 酒類ヲ製造スル者ニハ其ノ造石數ニ應シ左ノ割合ニ從ヒ造石稅ヲ課ス
 - 第一種 清酒、濁酒 一石 金十二圓
 - 第二種 白酒、味淋 一石 金十三圓
 - 第三種 燒酎、酒精 一石 金十三圓
- 第五條 蒸氣式酒造器十五度ノトキニ於テ原容量百分中酒精ノ容量第一種ニ在テハ二十第二種ニ在テハ五十ヲ超過スルトキハ百分ノ一ヲ増ス每ニ前項ノ金額ニ一圓ヲ加フ
- 第五條 政府ハ一酒造年度間清酒ハ百石濁酒ハ五十石燒酎、酒精ハ五十石以上ヲ製造スル者ニ非サレハ酒類製造ノ免許ヲ與ヘス但シ清酒又ハ濁酒制限石數以上ヲ製造スル者ニハ他ノ酒類ニ關スル制限ヲ適用セス
- 酒類製造ノ免許ヲ受ケタル者本條ノ制限石數以上ノ製造ヲ爲サザリシトキハ變災其ノ他已ムラ得サル事故ニ因ルコトヲ證明スルニ非サレハ制限石數ニ相當スル造石稅ヲ課ス但シ其ノ製造セザリシ石數ニ對シテハ其ノ年五月一日ヨリ九月三十日マテニ査定シタルモノト看做シ第四條第一項ノ稅率ニ依リ其ノ造石稅ヲ徵收ス
- 第六條 造石稅ノ納期ヲ分テ左ノ四期トス

第一期 七月十六日ヨリ同三十一日限

前年十月一日ヨリ其ノ年四月三十日マテ査定石數ニ係ル税額四分ノ一

第二期 十月十六日ヨリ同三十一日限

同上

第三期 翌年二月十六日ヨリ同二十八日限

同上及其ノ年五月一日ヨリ九月三十日マテ査定石數ニ係ル税額二分ノ一

第四期 翌年三月十六日ヨリ同三十一日限

前納額ノ殘數

第七條中 通稅ヲ課ルノ所爲アリト認ムルトキノ下ニ若ハ納稅保證物ノ免除ヲ得シテ保證物ノ提供ヲ爲ササルトキヲ加フ

第十二條 左ノ酒類ハ其ノ造石稅ヲ免除スルコトヲ得但シ製造場外ニ移出シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

一 災害ニ罹リ酒類ノ廢棄ニ屬シタルモノ

二 腐敗シタル酒類ニシテ政府ノ承認ヲ得酒類トシテ飲用スヘカラサル處置ヲ施シタルモノ

三 腐敗シタル酒類又ハ災害ニ罹リ飲用スヘカラサルニ至リタル酒類ニシテ第二種ノ酒類ノ製造ニ供スルモノ

四 容器ノ損傷若ハ塞栓ノ自然ノ脱去ニ依リ酒類ノ亡失シタルモノ

第十三條 酒類ヲ製造スル者ハ納稅保證トシテ一酒造年度見込造石數一石ニ付金四圓ノ割合ヲ以テ算出シタル金額ニ相當スル保證物ヲ豫メ提供スヘシ但シ政府ノ許可ヲ受ケ造石數査定ノ都度本條ノ割合ヲ以テ保證物ヲ提供スルコトヲ得

第十四條 見込造石數又ハ査定石數前項ノ見込造石數ヨリ十石以上増加シタルトキハ其ノ石

數ニ應シ前項ノ割合ニ依リ保證物ヲ増補スヘシ

第十五條 見込造石數又ハ査定石數第一項ノ見込造石數ヨリ十石以上減少シタルトキハ其ノ石數ニ應シ第一項ノ割合ニ依リ保證物ノ減少ヲ請フコトヲ得

第十六條 酒類ヲ製造スル者此ノ法律ヲ犯シテ處罰セラレタルトキ又ハ造石稅ニ關シテ滞納處分ヲ受ケタルトキハ爾後三年間政府ハ造石稅全額マテノ保證物提供ヲ命スルコトヲ得

第十七條 前項ノ場合及保證物ノ價格ニ異動ヲ生シタル場合ヲ除クノ外保證物ノ増減ヲ爲サス

第十八條 保證物ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十九條 左ノ一號ヲ加フ

四 酒類ヲ製造スル者ノ屬スル酒造組合ニ於テ納稅ヲ擔保シタルトキ

第十五條 酒類ヲ製造スル者造石稅ヲ納メサルニ依リ滞納處分ヲ執行スルトキハ先ツ保證物又ハ保存ノ義務ヲ有スル酒類ヲ公賣シテ税金ヲ徵收スヘシ但シ保證物又ハ保存ノ義務ヲ有スル酒類ノ價格徵收スヘキ税金額及滞納處分費ニ對シ不足アリト認ムルトキハ同時ニ他ノ財產ニ就キ滞納處分ノ執行ヲ爲スコトヲ妨ケス

第十六條 酒類ヲ製造スル者造石稅ヲ完納スル能ハサルトキハ納稅保證人又ハ納稅ヲ擔保シタル酒造組合ノ各組員ハ納稅者トシテ其ノ義務ヲ負擔スルモノトス

第十七條 酒類ヲ製造セサル者ノ製造シタル醗ハ他人ニ讓渡シ、賣入シ、飲料トシテ消費シ又ハ政府ノ承認ヲ受ケシテ製造場外ニ移出スルコトヲ得ス

第十八條 免許ヲ受ケシテ酒類又ハ酒類製造用ノ酒母若ハ醗ヲ製造シタル者ハ二十圓以上千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十九條 前項ニ依リ處罰セラレタル者又ハ間接國稅犯則者處分法第十一條ニ依リ處分セラレタル者ニハ其ノ造石數ニ應シ造石稅ヲ課ス但シ酒母、醗ハ第四條第一種ノ稅率ニ從フ

前項ノ造石税ハ其ノ際直ニ之ヲ納ムヘシ
 第二十三條中「百圓ヲ二百圓」ニ改ム
 第二十三條ノ二 酒類ヲ製造セサル者第二十一條ノ禁令ヲ犯シタルトキハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス
 第二十三條ノ三 前二條ニ依リ處罰セラレタル者又ハ間接國稅犯則者處分法第十一條ニ依リ處分セラレタル者ハ酒類ヲ製造シタル者トシ其ノ製造ニ係ル總石數ノ造石税ヲ課ス
 前項ノ造石税ハ其ノ際直ニ之ヲ納ムヘシ
 第二十七條中「受ケサル」ヲ「免レ又ハ免レムトシタル」ニ改ム
 第二十五條 府縣及市町村ハ此ノ法律ニ依リ造石税ヲ課スル酒類ニ對シ又ハ其ノ酒類ノ造石數若ハ造石税ヲ標準トシテ府縣稅若ハ地方稅及市町村稅其ノ他如何ナル名義ヲ以テスルモ課税スルコトヲ得ス
 第三十八條ノ次ニ左ノ二條ヲ加フ
 第三十九條 沖繩縣ヲ除外此ノ法律ヲ施行セサル地ニ於テ製造シタル酒類ハ此ノ法律施行地ニ移出スルコトヲ得ス犯ス者ハ其ノ酒類ノ石數ニ應ジ第四條ノ稅率ニ從テ算出シタル稅額三倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處シ其ノ酒類ハ何人ノ所有ニ屬スルヲ問ハス之ヲ沒收ス
 第四十條 酒類ヲ製造スル者ハ府縣若ハ稅務署管内ヲ一區域トシテ酒造組合ヲ設クヘシ組合ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム
 附則
 此ノ法律ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行シ同日以後製成ニ係ル酒類ニハ其ノ製造著手ノ時期ニ拘ハラス此ノ法律ヲ適用ス
 此ノ法律施行前既ニ免許ヲ受ケタル者ニハ三十一年度及三十二年度分ニ限リ第五條第二項ノ規定

ヲ適用セス

〔參照〕

法律第二十八號國稅法(明治二十九年三月二十八日官報)抄錄
 第四條 酒類ヲ製造スル者ニハ其ノ造石數ニ應ジ左ノ割合ニ從ヒ造石税ヲ課ス
 第一種 啤酒 一石 金七圓
 第二種 麥酒 一石 金六圓
 第三種 葡萄酒 一石 金八圓
 但シ營分ノ内北海道ニ於テハ渡島國一區後志國ノ内八郡 釧路國ノ内三郡 青森國ノ内一郡山越郡ヲ除外各
 一石ニ付金ニ應ジ課ス
 第五條 新ニ酒類製造ノ免許ヲ受ケタル者ハ造石高百石以上ニ非サレハ許可セス
 第六條 造石税ノ納期ヲ分テ左ノ四期トス
 第一期 七月一日ヨリ同十五日限
 第二期 九月一日ヨリ其ノ年四月三十日マナテ決定石數ニ係ル稅額四分ノ一
 第三期 同
 第三期 翌年一月一日ヨリ同十五日限
 同及上其ノ年五月一日ヨリ九月三十日マナテ決定石數ニ係ル稅額二分ノ一
 第四期 翌年三月一日ヨリ同十五日限
 前納額ノ殘數
 第七條 政府ハ酒類ヲ製造スル者稅額又ハ通稅ヲ課ルノ所爲アリト認ムルトキハ前條ノ納期ニ拘ラス造石税ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトヲ得
 第十二條 左ノ酒類ニ係ル未納ノ造石税ハ之ヲ免除スルコトヲ得但シ製造場外ニ移出シタルモノハ此ノ限ニ在ラス
 一 麥酒ニ係ル酒類ノ廢棄ニ關シタルモノ
 二 酒類ノ廢敗シタル廢棄ニ關シタルモノ
 三 廢敗シタル酒類ニミナテ酒類ノ製造ニ供スルモノ
 四 容積ノ損傷ニ依リ酒類ノ已失シタルモノ
 第十三條 酒類ヲ製造スル者ハ納稅保證トシテ 造石税半額ニ相當スル保證物ヲ供スヘシ保證物ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ

之規定

- 第十四條 左ノ場合ニ於テハ保證物ヲ免除ス
 - 一 相當ノ納税保證人ヲ供シタルトキ
 - 二 納税保證トシテ遺石税額ニ相當スル酒類ヲ保存スルトキ
 - 三 遺石税額ヲ前納シタルトキ
- 第十五條 酒類ヲ製造スル者税金ヲ納メサルトキハ政府ハ納税保證ニ供シタル保證物及保存ノ義務ヲ有スル酒類ヲ公賣シテ遺石税金ヲ徴收スヘシ但シ仍前納アルトキ納税處分ノ執行ヲ妨ケス
- 第十六條 納税保證人ハ酒類ヲ製造スル者遺石税額ヲ完納スル能ハサルトキハ納税者トシテ其ノ義務ヲ負擔スルモノトス
- 第二十一條 酒類ヲ製造セサル者其ノ製造ニ係ル膠ワ飲料ニ供シ又ハ飲料トシテ釀造シタルトキハ酒類ヲ製造スル者トシテ其ノ製造ニ係ル總石税額ヲ課ス
- 第二十二條 免許ヲ受ケシテ酒類ヲ製造用ノ爲メ酒母若ハ膠ヲ製造シ又ハ他人ヨリ譲受ケタル酒母若ハ膠ヲ以テ酒類ヲ製造シタル者ハ五十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス
- 第二十三條 酒類ヲ製造セサル者其ノ製造ニ係ル膠ワ飲料ニ供シ又ハ飲料トシテ釀造シタルトキハ酒類ヲ製造スル者トシテ其ノ製造ニ係ル總石税額ヲ課ス
- 第二十七條 酒類製造用ト否トヲ問ハス其ノ製造シタル酒母又ハ膠ヲ検査ヲ受ケサル者ハ十圓以上三百圓以下ノ罰金ニ處ス
- 第三十五條 府縣及市町村ハ此ノ税法ニ依リ遺石税額ヲ課スル酒類ニ對シ特令アルモノヲ除キ府縣若ハ地方税及市町村税町村費ヲ課スルコトヲ得ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル自家用酒税法廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣 侯爵山縣有朋
大藏大臣 伯爵松方正義

法律第二十四號(官報十二月二十八日)

明治二十九年法律第二十九號自家用酒税法ハ明治三十二年一月一日ヨリ之ヲ廢止ス
明治三十二年四月ニ於テ納付スヘキ製造税ハ之ヲ徵收セス

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣 侯爵山縣有朋
大藏大臣 伯爵松方正義

法律第二十五號(官報十二月二十八日)

明治二十九年法律第三十號混成酒税法中左ノ通改正ス

- 第一條 此ノ法律ニ於テ混成酒ト稱スルハ左ニ掲グルモノヲ謂フ
 - 一 酒精ト酒類ニ非ラサル物品トヲ混和シテ酒類トナシタルモノ
 - 二 酒精ト酒類トヲ混和シ又ハ酒精ト酒類及其ノ他ノ物品トヲ混和シテ酒類トナシタルモノ
 - 三 一種ノ酒類ト酒類若ハ酒精ニ非ラサル物品トヲ混和シテ別種ノ酒類トナシタルモノ
 - 四 二種以上ノ酒類ヲ混和シ又ハ二種以上ノ酒類ト酒精若ハ酒類ニ非ラサル物品トヲ混和シテ酒類トナシタルモノ
- 第二條 混成酒ヲ製造スル者ニハ其ノ造石數ニ應シ一石金十三圓ノ割合ヲ以テ造石税額ス但シ攝氏驗温器十五度ノトキニ於テ原容量百分中酒精ノ容量二十ヲ超過スルトキハ百分ノ一ヲ増ス
- 第三條 混成酒元用トシテ酒造税法ニ掲グル酒類ヲ製造スル者ニハ該税法ヲ適用ス

第三條 酒造税法ニ依リ酒類製造ノ免許ヲ得タル者政府ノ承認ヲ得テ製造場内ニ於テ其ノ製造ニ係ル酒類ニ原容量百分ノ二以内ノ澱粉ヲ混和スルトキハ其増加石數ノミニ課税ス

第七條中「第二十二條」ノ下「第一項」ノ三字ヲ削ル

第九條中「東京府管下小笠原島伊豆七島」ヲ削ル

附則
此ノ法律ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

〔參照〕

- 法律第三十號酒造税法(明治二十九年三月二十八日官報抄録)
- 第一條 此ノ税法ニ於テ酒造酒ト稱スルハ左ニ掲クルモノヲ指ス
一 酒精ト他ノ物品トヲ混和シテ一種ノ飲料酒類トナシタルモノ
- 二 二種以上ノ飲料酒類ヲ混和シテ一種ノ飲料酒類トナシタルモノ
- 三 一種又ハ二種以上ノ飲料酒類ト他ノ物品ヲ混和シテ一種ノ飲料酒類トナシタルモノ
- 四 飲料酒類ニ酒精若ハ澱粉ト水ヲ混和シタルモノ
- 第二條 酒造酒ヲ製造スル者ニハ其ノ酒石數一石ニ付金六圓ノ割合ヲ以テ酒石稅ヲ課ス
- 第三條 第一條第四號ノ酒造酒ヲ製造スル者ニハ該税法ノ酒類ノ酒石數ヲ增加スルニ止ルモノハ其ノ増加石數ノミニ課税ス
- 第七條 酒造税法第二條第七條第八條第十一條第十二條第十八條第十九條第二十二條第一項第二十四條第二十五條
- 第二十八條第二十九條第三十條第三十一條第三十二條第三十六條ハ酒造酒ノ製造ニ適用ス
- 第九條 沖繩縣東京府管下小笠原島伊豆七島ニハ當分此ノ税法ヲ施行セズ

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル酒類營業税法廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣 侯爵山縣有朋
大藏大臣 伯爵齋藤方正

法律第二十六號(官報十二月二十八日)

明治二十六年法律第十七號酒類營業税法ハ之ヲ廢止ス

附則

此ノ法律施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

明治二十六年法律第十七號酒類營業税法廢止ノ年ニ係ル營業稅ニシテ翌年一月三十一日限納付スヘキモノニ關シテハ仍明治二十六年法律第十七號酒類營業税法ニ依ル

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル醫藥用工業用酒精ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣 侯爵山縣有朋
大藏大臣 伯爵齋藤方正

法律第二十七號(官報十二月二十八日)

酒造税法ニ依リ造石稅ヲ課セラレタル酒精又ハ從價二倍半若ハ之ヲ從量ニ換算シタル輸入稅ヲ課セラレタル酒精ヲ醫藥用ニ供スル者又ハ酒類製造ヲ除ク外工業用ニ供スル者ニシテ政府ノ承認ヲ得テ毎回一石以上ノ酒精ヲ使用スル者ハ其ノ造石稅ニ相當スル金額ノ下戻ヲ政府ニ請求スルコトヲ得

附則

此ノ法律施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル沖繩縣酒類出港稅則中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

法律第二十八號(官報十二月二十八日)

明治二十一年勅令第十二號沖繩縣酒類出港稅則中左ノ通改正ス

第一條 沖繩縣内ニ於テ製造シタル酒類ヲ帝國内ノ他ノ地方ニ移出スルトキハ其ノ石數ニ應ジ左ノ割合ヲ以テ出港稅ヲ課ス

- 第一種 清酒(濁酒) 一石 金十二圓
 - 白酒(味酒) 一石 金十三圓
 - 第二種 燒酎(酒精) 一石 金十三圓
 - 第三種 混成酒 一石 金十三圓
- 攝氏溫度器十五度ノトキニ於テ原容量百分中酒精ノ容量第一種第三種ニ在テハ二十第二種ニ在テハ五十ヲ超過スルトキハ百分ノ一ヲ増ス毎ニ前項ノ金額ニ一圓ヲ加フ

附則 此ノ法律ハ明治三十二年一月一日ヨリ施行ス

〔參照〕

勅令第十二號沖繩縣酒類出港稅則(明治二十一年三月二十二日官報抄録)
第一條 沖繩縣ニ於テ製造シタル他ノ地方ニ輸出スル酒類ニハ出港稅ヲ課ス其酒類及稅率左ノ如シ
第一種 清酒 一石ニ付 金六圓

第二種 濁酒	一石ニ付	金五圓
第三種 酒精	一石ニ付	金七圓

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル沖繩縣船稅廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

法律第二十九號(官報十二月二十八日)

沖繩縣船稅ハ明治三十二年一月一日以後ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル間接國稅犯則者處分法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

法律第三十號(官報十二月二十八日)

明治二十三年法律第八十六號間接國稅犯則者處分法中左ノ通改正ス

第二十條但書ヲ削ル

〔參照〕

法律第八十六號間接國稅犯則者處分法(明治二十三年九月二十二日官報抄録)

第二十條 此法律ハ明治二十四年一月一日ヨリ施行ス但北海道神戶縣及東京府管轄小笠原島伊豆七島ニハ當分ニテ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル田畑地價修正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十九日

内閣總理大臣 侯爵 山縣有朋
大藏大臣 伯爵 松方正義

法律第三十一號 (官報 十二月三十日)
第一條 田畑地價ノ修正ヲ爲スヘキ地方及其ノ修正地價總額左ノ如ク

東京市	田地價	十一萬九千七百六十一圓七十五錢
東京府	田地價	六萬四千八百八十三圓五十錢
荏原郡	田地價	八十三萬九千三百六十二圓四十五錢
豐多摩郡	田地價	五十五萬八千一百二十一圓
北豐島郡	田地價	二十三萬五千八百八十六圓七十四錢
北豐島郡	田地價	四十一萬九千五百四十二圓二十一錢
南足立郡	田地價	七十五萬四千八百九十二圓
南足立郡	田地價	六十九萬八千七百三十三圓九十一錢
南葛飾郡	田地價	百二十五萬六千六百五十三圓八十錢
南葛飾郡	田地價	十八萬五千六百六十一圓二錢
南葛飾郡	田地價	二百五十萬二千七百二十四圓三十八錢六厘
南葛飾郡	田地價	二十四萬三千四百四十四圓五十錢六厘

西多摩郡	田地價	十六萬四千四百九十九圓六十五錢四厘
南多摩郡	田地價	六十九萬九千八百八十二圓八十一錢三厘
北多摩郡	田地價	九十九萬九千六百六十七圓四十五錢八厘
北多摩郡	田地價	九十八萬六千六百六十五圓六十二錢九厘
北多摩郡	田地價	六十九萬五千五百五十四圓二十六錢
北多摩郡	田地價	百二十二萬四千二百二十六圓六錢
京都市	田地價	六萬三千八百九十五圓七十錢
京都市	田地價	六萬三千三百三十三圓四十四錢
愛宕郡	田地價	七十四萬二千八百八十八圓八十錢
葛野郡	田地價	八萬二千八百二十三圓七十六錢
葛野郡	田地價	百二十二萬四千四百三十三圓六十八錢
葛野郡	田地價	十二萬八千八百九十三圓二十六錢
乙訓郡	田地價	九十一萬二千七百七十八圓八十二錢
乙訓郡	田地價	七萬七千四百七十六圓三十八錢
紀伊郡	田地價	九十萬九千五百四十四圓六十四錢
紀伊郡	田地價	十一萬三千四百九十四圓六十六錢
紀伊郡	田地價	四十九萬九千四百四十八圓三十一錢
宇治郡	田地價	九萬六千九百四十四圓八十一錢
久世郡	田地價	六十八萬九千七百五十三圓八十九錢
久世郡	田地價	二十六萬九千三百二十五圓六十二錢
綴喜郡	田地價	百十四萬二千六百五十九圓七十六錢
綴喜郡	田地價	三十萬七千四百七十四圓四錢
相樂郡	田地價	百二十八萬九千二百九十六圓七十五錢
相樂郡	田地價	二十六萬五千二百二十五錢

西成郡	大阪府	熊野郡	竹野郡	中郡	與謝郡	加佐郡	何鹿郡	天田郡	船井郡	北桑田郡	南桑田郡
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價
五十萬五千四百三十八圓八十九錢	五十二萬九千五百七十一圓九十七錢	七萬五千五百八十一圓七十錢八厘	五十四萬五千三百三十七圓九錢八厘	六十六萬六千七百六十二圓七十八錢八厘	十二萬六千七百三十三圓三十六錢九厘	十五萬九千八百五十四圓八十六錢二厘	百三十三萬九千七百三十四圓八十六錢二厘	二十六萬七千五百四十二圓九十四錢	百二十七萬四千五百四十二圓九十四錢	十七萬四千二百四十四圓四錢	百七十六萬六千七百七十六圓九錢八厘

東成郡	三島郡	豐能郡	南河內郡	中河內郡	北河內郡	堺市	泉北郡	泉南郡	久良岐郡	橘樹郡	都筑郡
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價
百六十六萬八千六百九十三圓七十八錢	四十二萬三千六百五十九圓七十八錢	百八十八萬六千七百七十四圓二十六錢	四百三十五萬九千五百三十一圓	三百三十四萬二千九百九十九圓九錢	四百三十一萬六千二百七十七圓三十八錢	百二圓四十二錢	八百三十三圓四十八錢	三百七十七萬三千五百九十九圓八十八錢	四十一萬百六十三圓二十八錢	二百四十二萬六千七百七十八圓三十三錢	四十八萬九千九百八十四圓四十四錢

加西郡	田	地	價	百八十五萬五千六百四十九圓三十三錢
加古郡	田	地	價	十萬五千九百三十三圓八十三錢四厘
印南郡	田	地	價	二百二十六萬二千五百八十二圓四十八錢
飾磨郡	田	地	價	四十四萬五千七百七十六圓十四錢
神崎郡	田	地	價	百八十三萬七千七百八十四圓十二錢
揖保郡	田	地	價	二十二萬七千三百四十七圓四十九錢
赤穂郡	田	地	價	三百二十二萬五千八百八十圓三十一錢
佐用郡	田	地	價	二十八萬八千八百九十圓一錢
津名郡	田	地	價	二百十七萬九千二百九十四圓六十一錢六厘
三原郡	田	地	價	八萬五千五百五十六圓九錢二厘
長崎市	田	地	價	三百四十六萬九千六百二十八圓六十九錢
	田	地	價	三十一萬四千八百四十二圓二十錢三厘
	田	地	價	百四十五萬九千九百四十五圓三十二錢四厘
	田	地	價	七十五萬五千七百九十七圓二十三錢
	田	地	價	十四萬二千七百七十七圓九十七錢
	田	地	價	百六萬八千八百七十七圓八十六錢二厘
	田	地	價	十一萬五千七百三十二圓九十五錢六厘
	田	地	價	二百五十七萬八千三百六十七圓七十三錢
	田	地	價	十五萬六千七百八十四圓四十四錢
	田	地	價	百九十六萬五千五百五十八圓四十七錢
	田	地	價	十八萬七千七百五十八圓五十五錢
長崎縣	田	地	價	三百三十三圓五十九錢
	田	地	價	千三百三十二圓三錢

西彼杵郡	田	地	價	百三十七萬九千九百九十一圓八錢
東彼杵郡	田	地	價	七十六萬五千七百二十九錢
北高來郡	田	地	價	二百一十一萬六千七百三十一圓六十三錢
南高來郡	田	地	價	五十四萬二千四百七十二圓四十九錢
北松浦郡	田	地	價	百五十九萬八千八百九十六圓二十九錢
南松浦郡	田	地	價	三十九萬二千六百六十三圓四十一錢
登岐郡	田	地	價	百八十九萬八千五百九十九圓七十七錢
上縣郡	田	地	價	九十七萬六千六百六十四圓二錢
下縣郡	田	地	價	二百六十一萬七千六百三十三圓八錢
北足立郡	田	地	價	七十九萬二千九百三十七圓四十四錢
入間郡	田	地	價	四十九萬三千九百三十七圓四十四錢
比企郡	田	地	價	五十四萬六千八百八十五圓六十六錢
	田	地	價	五十三萬五千八百八十九圓八十四錢
	田	地	價	五十三萬三千六百三十三圓二十五錢
	田	地	價	十一萬五千六百九十四圓六十六錢
	田	地	價	九萬三千七百七十二圓八十二錢
	田	地	價	九萬四千五百八十二圓九錢
埼玉縣	田	地	價	五百十萬四千四百六十三圓十三錢
	田	地	價	二百十三萬九千六百八十八圓六十一錢
	田	地	價	二百七十六萬九千九百七十七圓二十二錢
	田	地	價	二百二十一萬八千四百六十七圓八十七錢
	田	地	價	二百四十一萬二千九百七十七圓七十二錢
	田	地	價	八十八萬四千五百四十四圓七十六錢

秩父郡	畑地價	二十三萬三千三百圓六十九錢九厘
見五百郡	畑地價	六十八萬二千二百八十四圓七十七錢七厘
大里郡	畑地價	九十九萬九千二百八十三圓五十錢
北埼玉郡	畑地價	九十九萬四千七百三十二圓十五錢
南埼玉郡	畑地價	二百六十九萬九百三十七圓六十七錢八厘
北葛飾郡	畑地價	百九十一萬八千五百二十五圓二十七錢
南葛飾郡	畑地價	百九十一萬八千五百二十五圓二十七錢
前橋市	畑地價	五百六十一萬二千二百七圓三十七錢
勢多郡	畑地價	五百六十一萬二千二百七圓三十七錢
群馬縣	畑地價	五百三十三萬二千九百四十四圓四十六錢
北甘樂郡	畑地價	五百二十七萬五千五百六十五圓四十三錢
北甘樂郡	畑地價	百三十一萬八千九百四十八錢
北甘樂郡	畑地價	四百二十二萬四千四百七十五圓九十八錢
北甘樂郡	畑地價	七十六萬四千九百圓十二錢
北甘樂郡	畑地價	六萬八千七百六十一圓六十五錢
北甘樂郡	畑地價	二萬六千八百八十一圓四十三錢
北甘樂郡	畑地價	二百二十九萬六千二百六圓七十三錢三厘
北甘樂郡	畑地價	九十六萬五千八百八圓九十二錢六厘
北甘樂郡	畑地價	二百四十九萬三千三百五十五圓三錢
北甘樂郡	畑地價	百二十七萬五千三百三十九圓八十七錢
北甘樂郡	畑地價	四十七萬三千四百八十八圓十二錢
北甘樂郡	畑地價	九十二萬五千五百六十六圓四十六錢二厘
北甘樂郡	畑地價	五十六萬三千二百二十九圓
北甘樂郡	畑地價	九十一萬四千七百五十一圓七十一錢九厘
北甘樂郡	畑地價	六十八萬六千九百九十九圓

香妻郡	畑地價	三十二萬五千三百五十六圓六十五錢七厘
利根郡	畑地價	五十八萬五千九百四十三圓十九錢四厘
山田郡	畑地價	六十一萬九千八百九十一圓三十一錢七厘
新田郡	畑地價	八十六萬六千二百八十三圓九十一錢三厘
邑樂郡	畑地價	九十二萬九百八十四圓五錢
佐波郡	畑地價	三十三萬二千三百七十四圓六十二錢
佐波郡	畑地價	百五十一萬四千四百六十九圓二十九錢
佐波郡	畑地價	六十七萬七千七百四十二圓七十四錢
佐波郡	畑地價	百二十八萬三千四百七十七圓三十三錢
佐波郡	畑地價	七十三萬五千七百五十一圓九十七錢
佐波郡	畑地價	百四十萬七千八百六十七圓六十一錢
佐波郡	畑地價	七十六萬七千二百八十九圓二十一錢
千葉縣	畑地價	百三十八萬五千六百七十圓二十六錢
千葉縣	畑地價	五十九萬八千三百六十六圓二十八錢
千葉縣	畑地價	二百九十七萬三千三百五十八圓三十二錢八厘
千葉縣	畑地價	九十六萬九千二百六十八圓四十二錢
千葉縣	畑地價	三百二十六萬六千二百七圓八十八錢九厘
千葉縣	畑地價	六十九萬八千九百一十一圓九錢
千葉縣	畑地價	五百九十三萬三千九百五十五圓三十五錢八厘
千葉縣	畑地價	六十五萬九千八百八十六圓二十二錢
千葉縣	畑地價	百十三萬二千六百八十四圓三十八錢
千葉縣	畑地價	二十二萬三千六百八十八圓九錢
千葉縣	畑地價	百九萬三千六百八十九圓九錢
千葉縣	畑地價	二十八萬三千六百六十六圓五十五錢

君津郡	田地價	四百九萬七千六百八十八圓二十七錢
夷隅郡	田地價	七十三萬二千八百八十七圓五十三錢
市原郡	田地價	百九十七萬八千四百四十九圓九十九錢
長生郡	田地價	四十九萬三千八百三十三圓六十一錢
山武郡	田地價	二百二十一萬六千三百三十三圓八十五錢
安房郡	田地價	四十三萬三千六百五十一圓四十四錢
茨城縣	田地價	二百五十八萬四千九百八十四圓五十六錢
水戸市	田地價	五十七萬五千六百九十四圓三十八錢
東茨城郡	田地價	三百三十萬七千八百四十七圓四十一錢
西茨城郡	田地價	七十二萬九千四百八十九圓九錢
那珂郡	田地價	三百五十五萬八千四百三十一圓六十四錢
鹿島郡	田地價	六十五萬五千八百二十一圓
行方郡	田地價	二千四百四十九圓二十一錢
	田地價	八千六百八十二圓七十五錢
	田地價	二百八萬三千二百七十三圓三十二錢
	田地價	九十九萬三千四百四十二圓
	田地價	百五十九萬二千六百九十一圓七十八錢
	田地價	四十五萬九千五百九十九圓二十五錢
	田地價	百五十五萬八千二百六十六圓
	田地價	八十二萬八千二百三十八圓九十五錢
	田地價	百五十一萬四千三百三十八圓九十五錢
	田地價	四十萬二千八百四十一圓
	田地價	百九十六萬千七百四十八圓
	田地價	二十四萬八千三百五十一圓四十七錢

稻敷郡	田地價	三百二十萬九千六百六十一圓十四錢
新治郡	田地價	六十一萬六千六百六十一圓八十五錢
筑波郡	田地價	三百三十三萬六千五百十六圓二十錢
眞壁郡	田地價	九十九萬五千六百四十三圓三十四錢
結城郡	田地價	二百二十八萬九千八百二十三圓五十四錢
後島郡	田地價	七十五萬六千七百七十四圓七十九錢
北相馬郡	田地價	二百七十九萬五千五百六十一圓
栃木縣	田地價	九十八萬七千三百二十一圓九十七錢
宇都宮市	田地價	百八十七萬六千七百九十一圓十八錢
河内郡	田地價	九十二萬五千四百五十五圓二十二錢
上都賀郡	田地價	八十六萬五千四百一十一圓十三錢
下都賀郡	田地價	九十三萬五千四百四十六圓十七錢
芳賀郡	田地價	百五十九萬三千二百九十四圓六十五錢
	田地價	四十二萬八千二百三十一圓八錢
	田地價	十四萬五千五百八十九圓二十八錢
	田地價	四萬八千八百七十三圓三十七錢
	田地價	二百八十一萬九千七百三十七圓
	田地價	八十三萬四千一百一十一圓
	田地價	百二十九萬八千六百八十八圓五錢
	田地價	六十四萬八千七百三十一圓五十一錢
	田地價	四百十六萬四千四百六十六圓
	田地價	百六十八萬七千三百三十三圓
	田地價	三百十萬二千六百五十五圓二十七錢
	田地價	七十四萬三千三百八十七圓二十五錢

安蘇郡	田地價	百十八萬千二百三十三圓三十二錢
足利郡	田地價	五十五萬七千九百三十二圓一錢
奈良	田地價	百五十六萬三千三百三十四圓三十四錢
奈良	田地價	三十三萬五千七百六十五圓四十三錢
奈良市	田地價	二十三萬千六百二十六圓二十三錢
奈良市	田地價	二萬七千五百五十一圓九十三錢
添上郡	田地價	百八十二萬四千三十九圓三十三錢
添上郡	田地價	十六萬八千六百六十四圓四十三錢
山邊郡	田地價	百五十四萬七千九百四十三圓三十六錢
山邊郡	田地價	十八萬三千三百八十六圓七十六錢
生駒郡	田地價	二百八十一萬五千八百八十八圓八十六錢
生駒郡	田地價	二十八萬四千五百七十八圓二十八錢
北葛城郡	田地價	二百二十六萬二千四百四十三圓十四錢
北葛城郡	田地價	二十八萬三千三百九十二圓三十錢
磯城郡	田地價	二百九十四萬七千七百五十五圓
磯城郡	田地價	二十八萬八千七百七十四圓六十錢
高市郡	田地價	百四十二萬五千八百五十五圓九十四錢
高市郡	田地價	十九萬五千八百七十九圓三十六錢
南葛城郡	田地價	百四萬八千八百二十九圓四錢
南葛城郡	田地價	六萬二千七百七十四圓二十三錢
吉野郡	田地價	四十九萬九千八百九十八圓三十五錢
吉野郡	田地價	三十六萬四千四百六十八圓五十五錢
宇陀郡	田地價	八十四萬六千四百七十六圓六十四錢
宇陀郡	田地價	二十七萬四千六百八十二圓三十三錢

宇智郡	田地價	六十七萬五千九百九十二圓八十錢
宇智郡	田地價	四萬七千五百九十九圓二十六錢
津市	田地價	十萬八千五百四十三圓二十六錢
津市	田地價	三萬五千二百九十二圓三十九錢
四日市市	田地價	十七萬六千三百二十二圓四十二錢
四日市市	田地價	七千四百八十四圓四十二錢
桑名郡	田地價	百三十三萬八千二百九十九圓九十一錢
桑名郡	田地價	十五萬七千二百九十九圓二十四錢
員辨郡	田地價	百九十一萬九千六百六十二圓二十八錢七厘
員辨郡	田地價	二十五萬二千七百八十四圓四十三錢二厘
三重郡	田地價	三百九十五萬八千四百二十二圓五十五錢
三重郡	田地價	五十一萬五千四百二十一圓七十六錢
鈴鹿郡	田地價	百九十四萬六千八百二十一圓五十五錢
鈴鹿郡	田地價	三十八萬三千八百四十五圓六錢一厘
河藝郡	田地價	二百九十四萬六千三百五十九圓三錢
河藝郡	田地價	三十四萬六千三百五十九圓三錢
安濃郡	田地價	百七十四萬八千九百五十五圓三十五錢
安濃郡	田地價	十四萬六千四百三十八圓六十九錢
一志郡	田地價	三百九十九萬二千四百八十三圓九十九錢
一志郡	田地價	五十三萬五千八百八十九圓二十五錢六厘
飯南郡	田地價	二百八十八萬八千四百二十八圓四十五錢
飯南郡	田地價	三十五萬七千八百七十二圓二厘
多氣郡	田地價	百八十三萬六千九百九十三圓四十七錢二厘
多氣郡	田地價	二十三萬七千六百五十八圓七十六錢

度會郡	畑地價	二百三十八萬二千八百七十七圓五十五錢六厘
阿山郡	畑地價	五十七萬二千八十一圓五十三錢九厘
名賀郡	畑地價	二百八十一萬三千五百九十七圓九十五錢三厘
志摩郡	畑地價	二百九十七萬七千三百七十一圓四十九錢二厘
北牟婁郡	畑地價	二十二萬八千五百三十三圓九十三錢五厘
南牟婁郡	畑地價	八十六萬八千三百九十七圓五十五錢
愛知縣	畑地價	二十三萬三千四百四十二圓七十二錢七厘
名古屋市	畑地價	二十五萬七千四百二十二圓九十錢
愛知郡	畑地價	六萬七千四百二十三圓五十二錢
東春日井郡	畑地價	百八萬二千二百二十五圓二十八錢七厘
西春日井郡	畑地價	十一萬二千二百七十九圓二十錢九厘
丹羽郡	畑地價	三萬五千五百十四圓八十九錢
葉栗郡	畑地價	二萬五千五百四十三圓九十九錢
	畑地價	四百五十七萬四千八百二十三圓六錢
	畑地價	九十七萬四千八百三十一圓四錢
	畑地價	二百六十六萬三千四百八十一圓三十六錢
	畑地價	五百二十七萬九千六百五十五圓三十八錢
	畑地價	四十五萬九千八百二十三圓三十七錢
	畑地價	百七十一萬七千七百五十一圓八十六錢
	畑地價	九十七萬三千六百六十六圓五十四錢
	畑地價	五十萬二千二百五十八圓二十四錢
	畑地價	三十二萬三千八百二十一圓八十一錢

中島郡	畑地價	三百三十二萬五千九百八十一圓五錢
海東郡	畑地價	百六十八萬二千二百一十一圓五十四錢五厘
海西郡	畑地價	四百一十一萬五千四百二十七圓四十八錢
知多郡	畑地價	五十一萬三千三百七十八圓五十五錢
碧海郡	畑地價	百三十九萬二千九百八十六錢
幡豆郡	畑地價	二十萬五千二百二十五圓二十九錢
額田郡	畑地價	四百五十二萬四千四百七十八圓七十九錢
幡豆郡	畑地價	八十一萬四千七百六十六圓三十七錢
額田郡	畑地價	三百八十八萬八千四百三十三圓二十八錢二厘
額田郡	畑地價	百十九萬七千九百二十五圓四錢五厘
額田郡	畑地價	二百三十八萬九千九百九十九圓五錢
額田郡	畑地價	七十四萬四千四百四十八圓五十九錢四厘
額田郡	畑地價	百五十八萬八千五百三十三圓三錢四厘
額田郡	畑地價	三十二萬七千七百八十五圓六十三錢五厘
額田郡	畑地價	百五十七萬六千三百三十四圓四十七錢八厘
額田郡	畑地價	三十萬五千五百三十三圓四十二錢二厘
額田郡	畑地價	六十一萬九千七百四十四圓三十二錢二厘
額田郡	畑地價	十萬八千二百三十五圓七十六錢五厘
額田郡	畑地價	二十一萬七百三十三圓八十六錢四厘
額田郡	畑地價	九萬三千二百六十二圓七十四錢一厘
額田郡	畑地價	四十五萬七千九百七十六圓九十四錢二厘
額田郡	畑地價	十四萬二千七百九十九圓八十六錢三厘
額田郡	畑地價	百五十七萬九千九百八十八圓三十七錢六厘
額田郡	畑地價	七十一萬五千三百四十二圓四錢四厘

瀨美郡	田	烟地價	百六十三萬三千五百五厘
八名郡	田	烟地價	五十三萬六千七百四十三圓三十七錢六厘
靜岡縣	田	烟地價	二十五萬七千七百九十九圓六十四錢三厘
靜岡市	田	烟地價	二萬八千二百一十一圓十四錢
駿東郡	田	烟地價	四千七百六十九圓六十六錢
富士郡	田	烟地價	百八十七萬九千二百九十九圓八十二錢
庵原郡	田	烟地價	五十六萬六千六百三十七圓五十七錢
安倍郡	田	烟地價	百八十一萬六千七百一十一圓二十四錢
志太郡ノ内	田	烟地價	六十八萬五千八百八十六圓三十七錢
登松縣	田	烟地價	九十九萬四千二百圓六十五錢
登松縣	田	烟地價	三十二萬二千七百八十八圓七十六錢
登松縣	田	烟地價	二百四十六萬六千六百二十九圓九十九錢
登松縣	田	烟地價	四十六萬五千五百九十九圓八十一錢
登松縣	田	烟地價	五十四萬二千八百三十四圓十二錢
登松縣	田	烟地價	一萬三千八百四十四圓二十五錢
登松縣	田	烟地價	三百一十一萬五千四百七十六圓六十七錢
登松縣	田	烟地價	二十七萬七千五百八十七圓二十二錢
登松縣	田	烟地價	百六十五萬四千九百二十二圓二十五錢
登松縣	田	烟地價	四十四萬九千二百九十九圓四十二錢
登松縣	田	烟地價	三百七十三萬九千八百六十三圓四十三錢
登松縣	田	烟地價	六十一萬六千五百八十八圓九十七錢

周智郡	田	烟地價	九十一萬七千七百八十八圓八十九錢
磐田郡	田	烟地價	二十五萬二千七百一圓七十九錢
濱名郡	田	烟地價	二百九十八萬三千七百三十三圓五十八錢
引佐郡	田	烟地價	八十一萬八千八百三十九圓六十九錢
賀茂郡	田	烟地價	二百五十三萬三千四百四十四圓九十五錢
田方郡	田	烟地價	百三十三萬五千九百三十一圓三十二錢
山梨縣	田	烟地價	九十一萬六千三百九十九圓四十五錢
山梨縣	田	烟地價	二十六萬二千六百六十六圓九十六錢
山梨縣	田	烟地價	八十一萬百六十三圓十六錢
山梨縣	田	烟地價	十九萬二千六百九十九圓四十八錢
山梨縣	田	烟地價	百九十二萬五千九百五十五圓三十錢
山梨縣	田	烟地價	三十八萬六千九百三十三圓七十錢
甲府市	田	烟地價	十五萬二千四百二十一圓七十錢
西山梨郡	田	烟地價	六十八萬六千三百四十四圓七十九錢
東山梨郡	田	烟地價	百三萬五千二百四十八圓九十一錢
東八代郡	田	烟地價	百十三萬二千七百五圓三十三錢
西八代郡	田	烟地價	三十三萬二千八百三十一圓二十七錢
南巨摩郡	田	烟地價	四十五萬五千五百二十三圓六十五錢
中巨摩郡	田	烟地價	二百三十八萬五千三百六十三圓五十四錢
北巨摩郡	田	烟地價	二百二十一萬八千七百三十三圓九十二錢
南都留郡	田	烟地價	四十二萬二千六百七十五圓二十五錢
北都留郡	田	烟地價	十一萬八千六百四十五圓二十二錢

伊香郡	東淺井郡	阪田郡	犬上郡	愛知郡	神崎郡	蒲生郡	甲賀郡	野洲郡	栗太郡	滋賀郡	大津市
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價

三萬九千九百七十五圓三十九錢四厘
 一萬四千八百六十二圓六十一錢四厘
 百六十五萬百四十八圓四十六錢五厘
 十一萬九千一百一十五圓八厘
 二百八十五萬六千三百一圓三十九錢八厘
 十三萬八千八百七十二圓七十三錢三厘
 二百五十五萬五千八百七十九圓四十四錢
 十七萬六千五百五十八圓四錢二厘
 三百五萬四千六百五十八圓八錢九厘
 二十九萬七千三百八十一圓二十九錢七厘
 四百九十四萬八千七百九十八圓七十五錢
 三十萬八千六百八十一圓九十三錢一厘
 百四十萬二千七百二十九圓九十三錢一厘
 十六萬九千六百七十八圓六錢九厘
 二百六十三萬六千八百四十一圓二十九錢九厘
 十四萬八千九百二十一圓十五錢八厘
 二百九十二萬九千六百三十二圓八十六錢四厘
 十四萬八千三百五十一圓九十八錢
 三百七萬四千九百八十五圓四錢九厘
 三十二萬三千二百二十八圓十四錢九厘
 百八十八萬二千八百五十四圓七錢四厘
 四十一萬四千四百九十九圓七十三錢四厘
 百五十三萬二千三百八十四圓三十三錢四厘
 十八萬二千五百二十圓八十三錢二厘

高島郡	岐阜縣	岐阜市	稻葉郡	羽島郡	海津郡	養老郡	不破郡	安八郡	揖斐郡	本巢郡	山縣郡	武備郡
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價

二百四十六萬五千六百七十八圓三十二錢七厘
 十六萬五千六百六十八圓七十九錢二厘
 一萬八千六百六十九圓二十五錢七厘
 二萬八千三百五十一圓三錢六厘
 百九十二萬三千二百九十七圓三十六錢八厘
 七十八萬百六十一圓六十二錢五厘
 八十九萬六千六百九十七圓三十二錢八厘
 五十一萬五千六百四十一圓二十一錢
 八十二萬六千六百三十三圓三十五錢九厘
 二十六萬六千六百二十七圓九錢
 百二十萬九千九百二十四圓八十七錢七厘
 十八萬三千七百九十九圓二十錢四厘
 百二十三萬二千九百六十六圓七十錢四厘
 十二萬八千五百五十二圓九錢九厘
 二百四十二萬八千六百五十四圓九十二錢三厘
 三十二萬七千八百三十二圓五十三錢六厘
 二百二十二萬六千六百四十五圓七十一錢八厘
 十二萬二千六百一十六圓二十錢九厘
 二百三十三萬三千九百五十六圓八錢
 二十萬四千四百二十九圓九十一錢四厘
 百二萬三千五百八十七圓四十四錢六厘
 十四萬九百九十一圓九十九錢一厘
 百三十四萬五千四百二十八圓三十五錢六厘
 四十九萬五千三百四十三圓五錢六厘

郡上郡	田地價	七十二萬五千三百四十二圓二錢
加茂郡	田地價	三十九萬八千二百八十九圓九十二錢四厘
可兒郡	田地價	百三十四萬八千四百五十二圓三十錢九厘
土岐郡	田地價	四十五萬五千七百七十八圓七十三錢八厘
惠那郡	田地價	九十六萬二千六百四十七圓七十一錢
長野縣	田地價	十六萬三千二百四十八圓十一錢三厘
南佐久郡	田地價	九十一萬三千五百九十七圓八錢五厘
北佐久郡	田地價	百八十三萬八千八百八十四圓七十一錢九厘
小縣郡	田地價	十九萬七千二百八十二圓六十九錢八厘
更級郡	田地價	百二十七萬七百二十圓七十三錢
埴科郡	田地價	百八十四萬八千八百八十七圓八十五錢二厘
上高井郡	田地價	二百六十六萬七千八百七十二圓五十二錢四厘
上水内郡	田地價	百七十九萬九千九百五十五圓八十七錢
石川郡	田地價	六十七萬二千八百七十三圓八十九錢二厘
石村郡	田地價	七十萬六千二百五十九圓三十六錢三厘
石城郡	田地價	二百二萬八百七十一圓八厘
新地(福田、駒ヶ野、三ヶ村、クサノ)	田地價	三十萬四千三百三十一圓十一錢
伊達郡	田地價	七十九萬八千六百六十八圓三十八錢
信夫郡	田地價	三百二十萬二千九百三十八圓七十八錢
安達郡	田地價	二百三萬八千八百八十二圓三十五錢
安積郡	田地價	六十四萬七千四百一十一圓五十三錢
南會津郡	田地價	二百一十四萬三千八百九十一圓
北會津郡	田地價	九十七萬七千八百七十五圓三十二錢
耶麻郡	田地價	二十六萬九千九百四十八圓十三錢八厘
河沼郡	田地價	十九萬六千二百五十四圓六錢七厘
大沼郡	田地價	四十一萬四千六百八十八圓八厘
盛岡市	田地價	四十七萬五千四百四十九圓九十錢一厘
巖手郡	田地價	四十一萬六千二百二十七圓四十六錢八厘
盛岡市	田地價	四十三萬二千五百十三圓九十五錢四厘
巖手縣	田地價	六千九百七圓五十二錢九厘
盛岡市	田地價	七十四萬九千二百四十六圓九十六錢一厘
紫波郡	田地價	三十四萬九千九百九十三圓五十五錢九厘
稗貫郡	田地價	四十七萬二千九百七十四圓八十七錢三厘
和賀郡	田地價	四十二萬九千九百九十四圓四十三錢一厘
上閉伊郡	田地價	四十四萬七千七百五十一圓一錢二厘

雙葉郡	田地價	二十三萬四千八百四十四圓二十八錢
相馬郡	田地價	二百九十六萬五千三百六十五圓十一錢
新地(福田、駒ヶ野、三ヶ村、クサノ)	田地價	三十九萬四千八百九十圓二十錢
伊達郡	田地價	二百三萬八千八百八十二圓三十五錢
信夫郡	田地價	六十四萬七千四百一十一圓五十三錢
安達郡	田地價	二百一十四萬三千八百九十一圓
安積郡	田地價	九十七萬七千八百七十五圓三十二錢
南會津郡	田地價	二十六萬九千九百四十八圓十三錢八厘
北會津郡	田地價	十九萬六千二百五十四圓六錢七厘
耶麻郡	田地價	四十一萬四千六百八十八圓八厘
河沼郡	田地價	四十七萬五千四百四十九圓九十錢一厘
大沼郡	田地價	四十一萬六千二百二十七圓四十六錢八厘
盛岡市	田地價	四十三萬二千五百十三圓九十五錢四厘
巖手郡	田地價	六千九百七圓五十二錢九厘
巖手縣	田地價	七十四萬九千二百四十六圓九十六錢一厘
紫波郡	田地價	三十四萬九千九百九十三圓五十五錢九厘
稗貫郡	田地價	四十七萬二千九百七十四圓八十七錢三厘
和賀郡	田地價	四十二萬九千九百九十四圓四十三錢一厘
上閉伊郡	田地價	四十四萬七千七百五十一圓一錢二厘

下閉伊郡	畑地價	三十七萬九百三十四圓十九錢三厘
九戸郡	畑地價	二十三萬七千七百五十七圓五十九錢
二戸郡	畑地價	二十五萬三千二百三十圓二十九錢六厘
青森縣	畑地價	
青森市	畑地價	三千二百六十二圓三十七錢一厘
弘前市	畑地價	五千二百四十九圓七十七錢二厘
東津輕郡	畑地價	十四萬百三十八圓八十一錢八厘
西津輕郡	畑地價	十五萬三千三百六十三圓五十九錢八厘
中津輕郡	畑地價	二十四萬九千四百二十二圓八十四錢
南津輕郡	畑地價	三十一萬千九百九十三圓二十錢五厘
北津輕郡	畑地價	二十三萬二千五百七圓九十三錢二厘
上北郡	畑地價	四十五萬三千六百九圓七十五錢六厘
下北郡	畑地價	五萬九千七百九圓二十四錢六厘
三戸郡	畑地價	八十九萬八千八百三十八圓六十一錢二厘
山形縣	畑地價	
山形市	畑地價	七萬二千七百七十五圓六十二錢
米澤市	畑地價	三萬九千七百二十九圓四十八錢
南村山郡	畑地價	三十萬三千六百四十圓六十六錢
東村山郡	畑地價	七十三萬五千六百四十六圓
西村山郡	畑地價	三十八萬千七百二十二圓九十二錢
北村山郡	畑地價	五十六萬四千五百五十八圓九十一錢

最上郡	畑地價	十九萬五千九百三十三圓十九錢
東田川郡	畑地價	四十五萬四千六百三十七圓六十九錢
西田川郡	畑地價	十八萬八百三十圓五十五錢
西置賜郡	畑地價	三十六萬九千六百四十二圓六十五錢
東置賜郡	畑地價	四十七萬九百九十五圓九錢
南置賜郡	畑地價	十二萬千六百四十七圓六十二錢
飽海郡	畑地價	三十一萬七千二百二十八圓八十四錢
秋田縣	畑地價	
秋田市	畑地價	二千八百六十一圓五十錢四厘
南秋田郡	畑地價	二十六萬八千八百十三圓一錢七厘
北秋田郡	畑地價	三十三萬九千九百四十七圓八十三錢八厘
山本郡	畑地價	二十五萬七千九百四十三圓五錢六厘
河邊郡	畑地價	八萬九千三百八十圓六十九錢四厘
由利郡	畑地價	二十萬五千五百四十二圓九十五錢六厘
仙北郡	畑地價	五十五萬二千九百七圓三十一錢
鹿角郡	畑地價	十六萬四千六百二十七圓二十三錢三厘
福井縣	畑地價	
福井市	畑地價	千二百九十三圓五十六錢
福井郡	畑地價	一萬二千九百六十六圓三十八錢
足羽郡	畑地價	百九十九萬三千二百二十六圓七十八錢
足羽郡	畑地價	十九萬七百六十三圓二十六錢

吉田郡	田地價	百八十七萬八千七百九圓七十六錢
阪井郡	田地價	十六萬九千九百七圓三十八錢
大野郡	田地價	三百三十八萬三千八百六十六圓六十三錢
南條郡	田地價	五十三萬三千二百九圓八十錢
今立郡	田地價	二百二十七萬四千四百八十一錢
丹生郡	田地價	九十九萬三千四百十五錢
敦賀郡	田地價	二百九十九萬五千八百七十九圓八十八錢
三方郡	田地價	百九十八萬四千五百五十一圓二十錢
遠敷郡	田地價	八十二萬四千四百五圓二十一錢
大飯郡	田地價	二萬四千四百四十五錢
石川縣	田地價	七十六萬六千六百六十四圓十錢
金澤市	田地價	七萬三千四百九十四錢
江沼郡	田地價	百二十四萬五千七百七十三圓五十二錢
能美郡	田地價	九萬五千三百四十三圓六十二錢
	田地價	五十二萬九千九百二十六圓七十二錢
	田地價	七萬七千七百九十六圓三十二錢
	田地價	一萬四千七百二十六圓三十五錢
	田地價	四萬四千二百八十一圓六十八錢
	田地價	百六十七萬六千六百四十七錢
	田地價	二十八萬二千八百四十三錢
	田地價	二百七十九萬五千五百八十四圓七十錢
	田地價	四十萬六千五百五圓七十九錢

石川郡	田地價	五百十六萬三千七百六十三圓九十二錢
河北郡	田地價	二十三萬九千九百五圓四十九錢
羽咋郡	田地價	二百七十八萬九百十三圓三十錢
鹿島郡	田地價	二十四萬四千二百八十三圓一錢
鹿島郡	田地價	二百四十七萬三千四百四十六圓五十五錢
鹿島郡	田地價	二十五萬三千三百九十二圓四十錢
鳳至郡	田地價	二百四十三萬八千二百四十八圓三十錢
珠洲郡	田地價	十九萬六千三百二十八圓十八錢
富山縣	田地價	二百四萬九千五百六十一圓七十一錢
富山縣	田地價	二十八萬三千九十一圓一錢九厘
富山縣	田地價	九十五萬九百七十圓六十八錢
富山縣	田地價	十五萬九千九百九十四圓四厘
富山縣	田地價	三百三十二萬七千九百八十一圓四十三錢
東礪波郡	田地價	四百二十二萬五千二百七圓十四錢
西礪波郡	田地價	五百四十八萬八千七百七十四圓七十三錢
鳥取市	田地價	四萬九千七百九十七圓三十三錢
鳥取市	田地價	一萬五千五百五十四圓七十二錢
岩美郡	田地價	百五十七萬四千七百七十二圓九十四錢八厘
岩美郡	田地價	八萬七千五百七圓四十六錢六厘
八頭郡	田地價	百七十一萬六千九百八十八圓九十一錢六厘
八頭郡	田地價	十六萬二千二百二十一圓九十錢二厘

氣高郡	畑地價	百七十二萬六千四百五十九圓六十二錢三厘
東伯郡	畑地價	十五萬五千二百三十三圓十九錢七厘
西伯郡	畑地價	三百二十六萬三千九百四十六圓五十八錢
日野郡	畑地價	二十八萬二千四百六十八圓二十五錢
島根縣	畑地價	二百七十三萬四千八百三十四圓五十八錢
松江市	畑地價	七十五萬九千五百七十七圓五錢一厘
八束郡	畑地價	百十四萬二千四百六十五圓五錢
能義郡	畑地價	十四萬二千七百七十九圓三十一錢四厘
仁多郡	畑地價	一萬八千三百九十九圓九十六錢
大原郡	畑地價	一萬四千四百五十五圓二十一錢
飯石郡	畑地價	二百九十七萬二千四百四十五圓四十二錢
簸川郡	畑地價	五十四萬九百四十五圓四十六錢
運摩郡	畑地價	二百一萬九千八百三十二圓二錢
	畑地價	十四萬八千六百二十二圓四十七錢
	畑地價	七十五萬四千四百三十二圓四十七錢三厘
	畑地價	八萬二千七百八十三圓十八錢二厘
	畑地價	百九十二萬九千六百二十五圓三十七錢
	畑地價	十九萬二千八百七十二圓七錢
	畑地價	百四萬二千七百二十二圓七十四錢九厘
	畑地價	十五萬八千二百二十圓四十一錢五厘
	畑地價	四百四十一萬四千四百九十二圓九十四錢
	畑地價	五十四萬五千二百三十八圓四十九錢
	畑地價	七十一萬六千四百二十五圓九十五錢
	畑地價	十七萬二千九百六十八圓八十六錢四厘

安濃郡	畑地價	七十九萬八千七百二十七圓八十五錢
邑智郡	畑地價	十一萬二千八百三十九圓六十九錢
那賀郡	畑地價	百二十七萬九千九百七圓三十九錢一厘
美濃郡	畑地價	三十萬八千六百三十圓三十錢三厘
鹿足郡	畑地價	百六十五萬六千六百三十五錢
岡山市	畑地價	四十五萬九千四百四十七圓八十七錢五厘
御野郡	畑地價	百三十一萬八千三百三十二圓九十八錢
津高郡	畑地價	三十萬七千六百六十一圓三十六錢二厘
赤阪郡	畑地價	十三萬九千二百六十三圓六十七錢五厘
磐梨郡	畑地價	四十五萬九千二百五十二圓三十三錢
和氣郡	畑地價	七萬九千九百三十三圓二十五錢
久那郡	畑地價	百三十四萬九千八百八十九圓三十三錢
	畑地價	二十一萬五千九百三十四圓四十八錢
	畑地價	百十五萬七千六百四十一圓七十一錢
	畑地價	十四萬六千六百四十一圓七十一錢
	畑地價	八十一萬五千三百三十八圓二十七錢
	畑地價	七萬二千五百八十四圓七十九錢
	畑地價	九十五萬七千八百四十八圓
	畑地價	十四萬三千七百六十四圓五十五錢
	畑地價	二百一十二萬二千六百三十七圓九十九錢
	畑地價	二十九萬二千三百三十三圓六十七錢

上道郡	畑地價	三百十三萬九千九百六十一圓三十錢
兒島郡	畑地價	二百一萬三千二百九十八圓
都宇郡	畑地價	二百六萬二千二百三十一圓四十一錢
窪屋郡	畑地價	百七十四萬四千五百八十九圓三十六錢
淺口郡	畑地價	八萬二千三百三十四圓四錢
小田郡	畑地價	百四十六萬九百四十四圓四十六錢
後月郡	畑地價	四十二萬四千六百九十六圓七十二錢
下道郡	畑地價	百八十九萬九千九百一十一圓五十七錢
賀陽郡	畑地價	七十一萬七千九百四十二圓十五錢
上房郡	畑地價	百三十六萬三千七百四十七圓
川上郡	畑地價	六十五萬六千三百五十四圓七十九錢
香多郡	畑地價	五十八萬五千四百一圓六十五錢
	畑地價	三十六萬五千二百七十六圓九十二錢
	畑地價	八十二萬九千三百七十七圓六十九錢
	畑地價	二十一萬三千七百七十四圓二十二錢
	畑地價	百七十七萬五千六百七十四圓二十八錢
	畑地價	二十一萬三千四百七十六圓九十九錢
	畑地價	七十二萬六千五百四十四圓七十九錢
	畑地價	十八萬九千七百四十四圓
	畑地價	七十三萬五千七百四十四圓
	畑地價	四十一萬五千六百六十二圓七十二錢
	畑地價	六十五萬三千二百六十四圓三十三錢
	畑地價	十二萬五千五百四十四圓三十五錢

阿賀郡	畑地價	八十五萬五千二百四十七圓八十七錢
真島郡	畑地價	二十八萬六千七百七十一圓二十錢
大庭郡	畑地價	二十二萬四千四百八十六圓五錢
西條郡	畑地價	九萬七千五百六十六圓三十七錢
西北條郡	畑地價	五萬九千五百五十六圓十六錢
西南條郡	畑地價	四萬二千八百三十二圓二十一錢
東南條郡	畑地價	二萬七千七百九十一圓八十二錢
東北條郡	畑地價	三萬四千五百四十二圓九十五錢
勝南郡	畑地價	十二萬七千八百二十五圓二十四錢
勝北郡	畑地價	八萬五千六百一圓四十一錢
吉野郡	畑地價	七萬二千二百五十五圓九十四錢
英田郡	畑地價	十三萬八千七百八十三圓七十四錢
久米北條郡	畑地價	二十四萬二千二百八十八圓三十二錢
久米南條郡	畑地價	二十萬八千四百四十六圓四十四錢
廣島縣	畑地價	十二萬三千三百二十一圓二十二錢
廣島市	畑地價	三十三萬六千七百八十八圓二十四錢
安藝郡	畑地價	百四十九萬八千六百六十四圓二十錢
佐伯郡	畑地價	五十一萬九千八百三十一圓五十三錢
安佐郡	畑地價	百九十一萬七千九百九十一圓
	畑地價	四十二萬四千六百八十三圓八十九錢
	畑地價	百九十七萬八千八百八十九圓九十九錢
	畑地價	三十八萬四千七百五十七圓五十八錢

山縣郡	畑地價	十七萬八千二百圓五十六錢九厘
高田郡	畑地價	二百三十七萬二千九百一十一圓五十八錢
賀茂郡	畑地價	二十一萬九千八百七十九圓七十四錢
豐田郡	畑地價	三百七十八萬三千四百六圓九十三錢二厘
尾道市	畑地價	三百八十八萬三千五百七十八圓九十三錢四厘
御調郡	畑地價	二百七十一萬五千二百九十八圓五十三錢九厘
世羅郡	畑地價	七十五萬三千二百九十一圓五十八錢一厘
深安郡	畑地價	九千二百八十八圓三十七錢
沼隈郡	畑地價	一萬八千九百二十八圓六十八錢
鹽品郡	畑地價	百四十七萬七千二百五十八圓七十四錢一厘
神石郡	畑地價	六十六萬七千二百二十二圓五十七錢七厘
甲奴郡	畑地價	百六十九萬五千六百六十六圓四十二錢
雙三郡	畑地價	八萬五千四百八十七圓五十七錢
	畑地價	百八十七萬五千四百五十二圓五十三錢
	畑地價	百八十五萬七千三百三十五圓
	畑地價	百八十八萬六千七百五十四圓九錢
	畑地價	五十五萬三千四百四十六圓
	畑地價	百九十九萬二千三百三十八圓九十九錢
	畑地價	三十五萬三千四百六十三錢
	畑地價	五十九萬九千八百五十二圓七十九錢
	畑地價	二十一萬五千九百五十八圓七十三錢
	畑地價	五十五萬八千四百五十六圓七十二錢
	畑地價	十萬二千九百七十二圓三十四錢
	畑地價	百八十五萬三千五百十八圓四十四錢七厘
	畑地價	二十四萬六千八百四十六圓三十三錢八厘

和歌山市	畑地價	千九百九十七圓一錢
海草郡	畑地價	一萬六千六百五十八圓六十七錢
那賀郡	畑地價	三百二十二萬三千七百八十八圓十二錢
伊都郡	畑地價	七十九萬七千二百一十圓八十二錢
有田郡	畑地價	三百五十七萬四千四百九十一圓三十九錢
日高郡	畑地價	三百一十一萬六千五百五十八圓四錢
西牟婁郡	畑地價	百七十一萬三千八百七十七圓二十一錢五厘
東牟婁郡	畑地價	二百五萬六千六百四十六圓五十五錢二厘
德島市	畑地價	百六十七萬六千四百九十九圓四十七錢
名東郡	畑地價	四十萬三千五百八十八圓六十八錢四厘
勝浦郡	畑地價	二百三十六萬六千三百三十三圓六十六錢六厘
	畑地價	二十四萬五千五百六十九圓五十二錢二厘
	畑地價	百三十六萬七千六百六十四圓四十一錢五厘
	畑地價	十八萬三千五百五十四圓四十一錢五厘
	畑地價	八十二萬八千五百三十八錢
	畑地價	十六萬六千三百五十七圓七十九錢九厘
	畑地價	九萬七千二百三十九圓六十六錢
	畑地價	三萬九千八百一圓二十五錢
	畑地價	百十四萬三千六百二十三圓三十四錢
	畑地價	六十八萬二千七百三十三圓三十一錢
	畑地價	百四十七萬二千三百三十二圓三十四錢
	畑地價	五萬六千六百二十五圓四十二錢

那賀郡	海部郡	名西郡	板野郡	阿波郡	麻植郡	美馬郡	三好郡	高松市	大内郡	寒川郡	三木郡
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價
三百七十萬二千九百五十二圓	七十萬五千九百六十六圓二十一錢	七萬九千二百九十九圓七十一錢	三十三萬八千三百三十三圓七十一錢	九十四萬三千三百七十圓七十一錢	百六十九萬六千八百二十圓四十四錢	百七十三萬七千四百五十八圓三十二錢	四十一萬六千三百六十六圓六十四錢	六十七萬七千五百二十九圓九十一錢	七十七萬二千七百六十六圓六十三錢	七十六萬五千五百五十五圓七十四錢	三十一萬六千五百七十三圓二十八錢
八十二萬三千四百六十五圓五十八錢	八萬八千五百四十八圓五十五錢	百四十一萬六千七百九十九圓三十九錢	十二萬二千八百六十六圓八十一錢	百四十四萬三千二百二十二圓八十二錢	四萬四千五百八十一圓二十七錢	八千四百四十九圓五十三錢	二千九百六十二圓六十四錢	八十二萬三千四百六十五圓五十八錢	八萬八千五百四十八圓五十五錢	百四十一萬六千七百九十九圓三十九錢	十二萬二千八百六十六圓八十一錢

小豆郡	山田郡	香川郡	阿野郡	鵜足郡	那珂郡	多度郡	三野郡	豐田郡	松山市	溫泉郡	越智郡
畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價	畑地價
十五萬八千六百二十四圓三十二錢	二十三萬三千八百八十二圓五十六錢	百八十五萬五千七百三十七圓八十二錢	五萬九百五十五圓二十一錢	二百五十八萬四千七百六十六圓四十四錢	十五萬二千六百四十三圓八十五錢	二百九萬二千八百六十二圓五十二錢	七萬四千八百七十七圓五十二錢	九十一萬七千三百九十七圓四十三錢	九萬四千五百一十一圓七十六錢	百九十四萬二千四百五十五圓五十九錢	二十三萬五千五百三十四圓十四錢
百五十九萬八千二百八十八圓八十七錢	二十一萬五千七百七十二圓二十七錢	八百七十九圓三十六錢	千四百六十錢	四百三十二萬九千七百七十五圓十二錢	三十一萬八千五百三十五圓八十三錢	二百二十四萬二千七百九十四圓十五錢	六十一萬六千四百四十九圓九錢	八百七十九圓三十六錢	千四百六十錢	四百三十二萬九千七百七十五圓十二錢	三十一萬八千五百三十五圓八十三錢

新居郡	田地價	百六十四萬四千五百六十圓四十一錢
周桑郡	田地價	三十八萬七千七百七圓二錢
宇摩郡	田地價	百五十五萬四千二百六圓四十四錢
上浮穴郡	田地價	二十一萬七千五百八十八圓二錢
伊豫郡	田地價	百一十一萬七千三百八十八圓四十六錢
喜多郡	田地價	四十二萬八千七百八十一圓四十七錢
西宇和郡	田地價	三十三萬二千三百八十一圓六十一錢
東宇和郡	田地價	二十八萬二千二百七十九圓八十二錢
北宇和郡	田地價	二百六十二萬七千三百六十八圓三十二錢
南宇和郡	田地價	二百九十九萬五千八百八十八圓七十七錢
高知縣	田地價	九十五萬八千五百一十一圓七十五錢
安藝郡	田地價	八十八萬九千九百六十八圓二錢
高知市	田地價	四十七萬八千五百九十四圓七十三錢
安藝郡	田地價	七十二萬九千九百九十九圓九錢
高知市	田地價	四十二萬三千二百一十圓四十九錢
安藝郡	田地價	百八十七萬五千五百六十五圓六十四錢
高知市	田地價	五十九萬七千三百四十四圓八十四錢
安藝郡	田地價	三十四萬五千三百八十八圓九十一錢
高知市	田地價	十七萬七千八百八十八圓九十九錢
安藝郡	田地價	二千九百五十四圓三十六錢
高知市	田地價	八百十三圓二十二錢
安藝郡	田地價	百二十七萬六千八百八十一圓六十九錢
高知市	田地價	二十一萬九千八百九十三圓十九錢

香美郡	田地價	二百九十四萬六千二百七十三圓五十五錢
長岡郡	田地價	二十九萬二千二百九十九圓九十錢
土佐郡	田地價	二百六十二萬五千五百九十二圓八十二錢
香川郡	田地價	二十三萬八千四百二十五圓六十錢
高岡郡	田地價	百五十九萬三千六百七十二圓二十六錢
高岡郡	田地價	十五萬五千五百七十九圓八錢
高岡郡	田地價	九十四萬三千六百三十三圓九十八錢
高岡郡	田地價	二十八萬八千二百五十二圓四十九錢
高岡郡	田地價	二百五十五萬三千八百四十四圓六十七錢
高岡郡	田地價	五十一萬九千九百九十六圓六錢
高岡郡	田地價	百九十六萬五千八百九十九圓八十四錢
高岡郡	田地價	五十萬八千三百四十四圓六十五錢
福岡市	田地價	三千三百四十九圓五十七錢
福岡市	田地價	二百三十一萬八千八百五十七圓七錢
福岡市	田地價	十九萬六千三百三十五圓十三錢
福岡市	田地價	百五十九萬二千二百九十九圓十七錢
福岡市	田地價	二十八萬五千五百八十二圓三十錢
福岡市	田地價	二百四十九萬九百三圓
福岡市	田地價	十八萬九千七百七十六圓九十四錢
福岡市	田地價	二百二十九萬三千七百七十二圓八十四錢
福岡市	田地價	十九萬三千二百五十七圓八錢
福岡市	田地價	二百九十九萬五千五百九十九圓七十六錢
福岡市	田地價	十四萬六千五百四十二圓九十八錢

藤津郡	田地價	百七十五萬七千七百九十四圓三十一錢
熊本市	畑地價	四百十七圓六十五錢
熊本市	田地價	二百六十三萬七千三百二十七圓七十九錢
熊本市	畑地價	百六十三萬九千四百十四圓四十一錢
宇土郡	田地價	九十七萬八千四百十九圓三十九錢一厘
宇土郡	畑地價	二十八萬八千九百十四圓七十錢五厘
玉名郡	田地價	三百二十萬二千六百九十九圓九十八錢一厘
玉名郡	畑地價	百三十三萬六千五百四十九圓九錢三厘
鹿本郡	田地價	二百三十六萬三千三百三十三圓四十一錢一厘
鹿本郡	畑地價	九十一萬五千二百九十圓九十錢五厘
菊池郡	田地價	二百三十二萬八千八百八十三圓二十二錢一厘
菊池郡	畑地價	百五萬二千八百九十二圓三十八錢一厘
上益城郡	田地價	二百六十二萬六千八百八十三圓十三錢五厘
上益城郡	畑地價	九十五萬二千二百二十圓九十四錢四厘
下益城郡	田地價	二百四十六萬五千五百九十七圓九十錢九厘
下益城郡	畑地價	七十萬九千九百七十五圓十錢二厘
八代郡	田地價	二百二十六萬五千二百二十一圓七十錢
八代郡	畑地價	三十一萬四千六百四十七圓四十六錢五厘
葦北郡	田地價	八十三萬二千五百三十三圓三十二錢四厘
葦北郡	畑地價	十六萬六千八百三十六圓四十三錢三厘
天草郡	田地價	百九十九萬九千四百五十三圓九錢七厘
天草郡	畑地價	六十萬四千四百五十八圓十七錢八厘

宮崎郡	田地價	二百一萬二千六百四十一圓六十六錢
宮崎郡	畑地價	四十二萬四千四百七圓五十八錢
南那珂郡	田地價	百五十七萬五千五百五十一圓八十七錢
南那珂郡	畑地價	二十六萬二千二百五十七圓七錢
北諸縣郡	田地價	六十三萬八千四百七十七圓六十九錢
北諸縣郡	畑地價	三十五萬三千三百六十七圓三十二錢
東諸縣郡	田地價	八十九萬六千三百九十四圓六十四錢
東諸縣郡	畑地價	二十八萬八千九百七十五圓八十九錢
兒湯郡	田地價	百七十二萬七千八百二十九圓三十錢一厘
兒湯郡	畑地價	四十八萬五千五百十圓三十一錢九厘
東臼杵郡	田地價	百七十五萬五千七百六十六圓六十九錢
東臼杵郡	畑地價	三十九萬八千八百六十二圓九十八錢
西臼杵郡	田地價	十三萬八千二百九十七圓十四錢三厘
西臼杵郡	畑地價	二十五萬三千四百五十四圓七錢一厘
鹿兒島市	田地價	五萬五千五百六十六圓八十六錢
鹿兒島市	畑地價	九千六百九十三圓四十五錢
鹿兒島郡	田地價	七十二萬六千三百二十一圓六錢
鹿兒島郡	畑地價	五十二萬六千七百二十四圓九錢
揖宿郡	田地價	二十七萬五千五百五十一圓二十三錢
揖宿郡	畑地價	六十七萬二千八百十三圓四十五錢
日置郡	田地價	百五十九萬二千五百七十三圓一錢
日置郡	畑地價	六十一萬六千四百九十三圓二十一錢
薩摩郡	田地價	二百七十六萬九千六百八十九圓四十四錢
薩摩郡	畑地價	四十七萬六千六百七十七圓二十八錢

出 水 郡 田地價 百二十一萬七百二十八圓十九錢
 畑地價 三十七萬二千五百一十一圓八十五錢
 伊 佐 郡 田地價 八萬四千六百六十二圓六十錢
 畑地價 二百二十三萬四千二百三十八圓九十七錢
 始 真 郡 田地價 七十二萬九千九百三十八圓八十六錢
 畑地價 百八萬七千七百七十二圓九十三錢
 鴨 畷 郡 田地價 百五萬七千三百四十二圓八錢
 畑地價 百三十五萬五千六百五十二圓二十七錢
 肝 屬 郡 田地價 九十萬九千七百七十八圓五十七錢
 畑地價 二十六萬六千四百二十五圓十四錢
 熊 毛 郡 田地價 十萬四千六百七十一圓十七錢
 畑地價 九十二萬七千二百六十九圓九錢
 川 邊 郡 田地價 七十三萬七千七百二十七錢
 畑地價 五十五萬二千五百二十四圓七十六錢
 大 島 郡 田地價 六十九萬八千四百二十九圓四十五錢
 畑地價

第二條 明治三十一年二月一日ニ於テ前條各區域ノ土地臺帳面田畑地價總額前條ノ修正地價總額ヨリ少キトキハ其ノ地方ニ於テハ地價ノ修正ヲ爲サス

第三條 第一條各區域内毎筆ノ修正地價ハ明治三十一年二月一日ノ土地臺帳面地價ニ應シ按分シテ之ヲ定ム

第四條 此ノ法律ニ依リ地價ヲ修正シタル土地ノ地租ハ明治三十一年分ヨリ修正地價ニ依リテ之ヲ徵收ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル地租條例中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十九日

内閣總理大臣 侯爵 山縣有朋
大藏大臣 伯爵 松方正義

法律第三十二號 (官報 十二月三十日)

明治十七年第七號布告地租條例第一條ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治三十二年分ヨリ同三十六年分迄地租ニ於テ地價千分ノ八市街宅地地租ニ於テ地價百分ノ二箇半ヲ増徴ス

附則

田畑地租ニ關シテハ田畑修正地價實施ノ日ヨリ増率ヲ適用ス

法令全書

豫算

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル明治三十一年度歳入歳出總豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年五月三十一日(官報 六月一日)

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
大藏大臣 伯爵齋井上 馨

豫算

明治三十一年度歳出追加額ヲ六千八百八拾圓ト定ム共款項ハ別冊歳出豫算ニ據ルヘシ

(別冊)

歳出臨時部

内務省所管

第五款 造神宮使廳

金六千八百八拾圓

第七項 臨時假御造營費

金六千八百八拾圓

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル明治三十一年度歳入歳出總豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月八日(官報 六月九日)

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
大藏大臣 伯爵齋井上 馨

豫算

第一條 明治三十一年度歳出追加額ヲ拾萬千百參拾四圓七拾參錢六厘ト定ム其款項ノ金額ハ別册
甲號歳出豫算ニ據ルヘシ
第二條 別册乙號所掲ノ費途ハ其規畫スル所ニ隨ヒ明治三十一年度以降ノ繼續費ト爲ス

(別册)

甲號

歳出臨時部

内務省所管

第五款 造神宮使廳

第一項 俸給及諸給

第二項 廳費

第三項 旅費

第四項 雜給及雜費

第八項 臨時御造營費

第十二款 臨時神宮費

第一項 臨時神宮費

内務省所管合計金拾萬千百參拾四圓七拾參錢六厘

金八萬六百四拾九圓七拾參錢六厘

金參千五百八拾參圓參拾參錢參厘

金六百圓參拾貳錢參厘

金貳千四百五拾圓八錢

金千貳百參拾九圓

金五萬貳千七百七拾七圓

金四萬四百八拾五圓

金四萬四百八拾五圓

乙號

神宮臨時御造營費

總額

金拾萬六千四百九拾四圓

金拾萬六千四百九拾四圓

年額

明治三十一年度

金五萬貳千七百七拾七圓

金五萬貳千七百七拾七圓

明治三十二年度

金參萬貳千六百拾八圓

金參萬貳千六百拾八圓

明治三十三年度

金貳萬千九拾九圓

金貳萬千九拾九圓

款 造神宮使廳

項 臨時御造營費

款 造神宮使廳

項 臨時御造營費

款 造神宮使廳

項 臨時御造營費

款 造神宮使廳

項 臨時御造營費

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治三十一年度歳入歳出總豫算追加額明治三十一年度各特別會計歳入
歳出豫算追加額ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月十七日(官報 六月十八日)

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
大藏大臣伯爵井上馨

豫算

第一條 明治三十一年度歳入追加額ヲ參拾壹萬四百八圓九拾九錢九厘歳出追加額ヲ千參百七拾四
萬參千貳百貳拾壹圓八拾六錢四厘ト定ム其款項ノ金額ハ別册甲號歳入歳出豫算ニ據ルヘシ

第二條 別冊乙號所掲ノ費途ハ各其規程スル所ニ隨ヒ明治三十一年度以降ノ繼續費ト爲レ若クハ
既定ノ總額年限金額ヲ改定ス
第三條 明治三十一年度歳出追加豫算中別冊丙號所掲ノ費途ハ年度未支出殘額ヲ翌明治三十二年
度ニ繰越シ使用スルコトヲ得

(別冊)

甲號

歳入經常部

第三款 官業及官有財産收入

金六千八百五拾圓

第十七項 開港場收入

金六千八百五拾圓

歳入臨時部

第六款 地方分擔納付金

金參拾萬參千五百五拾八圓九拾九錢九厘

第一項 地方分擔納付金

金參拾萬參千五百五拾八圓九拾九錢九厘

歳入臨時部合計金參拾萬參千五百五拾八圓九拾九錢九厘

歳入總計金參拾壹萬四百八拾九圓九拾九錢九厘

歳出經常部

外務省所管

第二款 在外公館

金拾四萬貳千參拾五圓

第一項 俸給及諸給

金四萬四千九拾四圓

第二項 廳費

金參千八百圓

第三項 修繕費

金四百參拾八圓

第六項 清國居留人取給費

金四千貳百八拾貳圓

第八項 既約備外國人諸給

金千參拾六圓

第九項 既約地所家屋借料

金貳千參拾貳圓

第十項 旅費

金壹萬四千九百貳拾九圓

第十一項 雜給及雜費

金參千九百八拾五圓

第十三項 宴會費

金貳萬七千參拾壹圓

第十六項 外國留學生費

金七千參百五拾五圓

第十七項 機密費

金貳萬圓

第十八項 地所家屋借料

金壹萬參千五拾參圓

外務省所管合計金拾四萬貳千參拾五圓

內務省所管

第三款 內務本省

金拾七萬九千九拾七圓六拾參錢壹厘

第一項 俸給及諸給

金參萬五千七百七拾四圓九拾九錢九厘

第二項 廳費

金七千四百七拾八圓六拾六錢七厘

第三項 修繕費

金五百圓

第六項 旅費

金六千六百九拾五圓

第七項 雜給及雜費

金六千參百九拾四圓四拾參錢參厘

第八項 醫術及藥劑師試驗費

金貳萬貳千貳百五拾四圓五拾參錢貳厘

第十項 古社寺保存補助費

金拾萬圓

第七款 土木監督署

金四千六百六拾六圓六拾六錢六厘

第一項 俸給及諸給

金四千六百六拾六圓六拾六錢六厘

第八款 集治監

金壹萬百參拾圓六拾錢

第九項 雜給及雜費	金壹萬百參拾圓六拾錢
第九款 警視廳	金千七百八拾四圓九拾九錢四厘
第五項 東京府下外國人居留地取締費	金五百參拾七圓四拾壹錢五厘
第九項 雜給及雜費	金千貳百四拾七圓五拾七錢九厘
第十款 伊豆七島地方警察費	金貳百七拾參圓七錢四厘
第五項 雜給及雜費	金貳百七拾參圓七錢四厘
第十款 府縣	金貳拾壹萬七千五百四拾九圓六拾九錢六厘
第一款 府縣	金六百圓
第二項 俸給及諸給	金四萬千四百圓
第四項 外國人居留地取締及營繕費	金壹萬五千七百七拾六圓六拾九錢六厘
第九項 徵兵費	金壹萬六千九百八拾參圓
第十六項 旅費	金六萬九千圓
第十七項 雜給及雜費	金貳萬參千圓
第二十二項 傳染病豫防費補助	金五萬七千九拾圓
第十二款 小笠原島地方費	金參千參百參拾壹圓七拾錢八厘
第三項 警察費	金貳千八百七拾參圓五拾五錢
第四項 獄署諸費	金四百五拾八圓拾五錢八厘
第十三款 沖繩縣地方費	金壹萬六千五百六拾參圓六拾錢五厘
第三項 警察費	金五千八百四圓四拾六錢
第四項 獄署諸費	金千七百零圓六拾貳錢五厘
第九項 教育費	金七千百參拾壹圓四拾四錢

第十項 勸業費	金千九百貳拾六圓八錢
第十四款 對馬地方警察費	金千八百拾壹圓六拾四錢
第四項 雜給及雜費	金千八百拾壹圓六拾四錢
第十五款 大島地方警察費	金千八百四拾圓五拾貳錢
第四項 雜給及雜費	金千八百四拾圓五拾貳錢
(元拓殖務省所管ノ部)	
第三款 北海道本廳	金拾萬四千七拾四圓拾貳錢八厘
第一項 俸給及諸給	金四萬四千五百參圓參拾五錢
第二項 廳費	金參千八百八拾六圓八拾六錢八厘
第七項 徵兵費	金六千貳百貳拾壹圓九拾九錢四厘
第十四項 旅費	金參千參百四拾參圓八拾錢
第十五項 雜給及雜費	金參萬貳千七拾七圓五拾壹錢九厘
第十九項 獄署諸費	金四千七百參拾四圓參拾九錢七厘
第二十二項 教育費	金九千參百六圓貳拾錢
第四款 北海道集治監	金參萬五千貳拾七圓八拾八錢參厘
第八項 雜給及雜費	金參萬五千貳拾七圓八拾八錢參厘
內務省所管合計金五拾七萬五千六百五拾貳圓拾四錢五厘	
大藏省所管	
第三款 恩賞諸祿	金貳拾五萬貳千八百貳拾四圓九拾八錢參厘
第二項 文官恩給	金九萬六千七百貳拾九圓六拾六錢七厘
第三項 軍人恩給	金拾五萬千六百八圓貳厘

第四項 學校職員恩給	金四千四百八拾七圓參拾壹錢四厘
第四款 內閣	金參千五拾參圓
第二項 廳費	金貳萬九千五百參拾壹圓
第六款 貴族院	金貳萬參百貳拾八圓
第一項 議員諸費	金四千五百七拾貳圓
第三項 廳費	金四千六百參拾壹圓
第六項 雜給及雜費	金拾萬五千六百四拾七圓
第七款 衆議院	金九萬四千七百五拾參圓
第一項 議員諸費	金四千六百拾四圓
第三項 廳費	金六千貳百八拾圓
第六項 雜給及雜費	金九千六百四拾九圓
第十一款 稅關	金八千八百九拾參圓
第一項 俸給及諸給	金七百五拾六圓
第二項 廳費	金五拾五萬九千五百五拾七圓六拾四錢壹厘
第十三款 葉煙草取扱費	金參拾萬五千五百五拾五圓
第一項 俸給及諸給	金參萬八千五百貳拾圓
第三項 修繕費	金五百九拾六圓
第四項 賠償及訴訟費	金五萬千八百八拾八圓六拾錢
第六項 雜給及雜費	金拾六萬四千九百九拾八圓四錢壹厘
第七項 葉煙草專賣事業費	金拾七萬拾圓
第十六款 諸拂戻及缺損補填金	

第一項 諸拂戻金	金拾七萬拾圓
陸軍省所管	大藏省所管合計金百拾參萬貳百七拾貳圓六拾貳錢四厘
第二款 軍事費	金參百四拾七萬九千參百八拾七圓六拾六錢參厘
第一項 俸給及諸給	金百壹萬五千七百七拾九圓五拾貳錢八厘
第二項 諸手當	金拾五萬四千四百四圓八拾五錢
第三項 外國駐在視察員費	金壹萬千七百九拾九圓九拾貳錢
第四項 糧食費	金七拾六萬貳千八百五拾五圓八拾八錢貳厘
第五項 被服費	金參拾九萬八千貳百參拾圓九拾參錢八厘
第六項 兵器彈藥費	金參拾壹萬七千七百九拾五圓參拾六錢五厘
第七項 馬匹費	金貳拾六萬貳百九拾貳圓參拾參錢八厘
第八項 演習費	金拾四萬八千參百七拾貳圓貳拾九錢
第九項 患者費	金參萬七千九百拾八圓七拾四錢七厘
第十項 廳費	金八萬五百九拾貳圓八拾參錢四厘
第十一項 軍隊需品費	金九萬六千五百貳拾參圓七拾五錢
第十二項 修繕費	金四萬八百拾貳圓七拾錢貳厘
第十三項 死傷手當	金六拾七圓
第十五項 囚徒費	金七百拾七圓九拾六錢九厘
第十六項 賠償及訴訟費	金八拾圓
第十七項 旅費	金六萬七千四百拾六圓五拾錢
第十八項 雜給及雜費	金八萬七千四拾七圓五錢

第三款 憲兵費

金拾五萬參千五百拾八圓五拾六錢壹厘

第四項 被服費

金七萬六千九百八拾五圓八拾九錢七厘

第十二項 旅費

金七萬六千七百七拾貳圓六拾六錢四厘

陸軍省所管合計金參百六拾參萬貳千五百四拾六圓貳拾貳錢四厘

海軍省所管

金參千四百貳拾六圓貳拾五錢

第一款 海軍本省

金貳千九百圓

第二款 海軍本省

金千參百拾七圓貳拾五錢

第七項 雜給及雜費

金百參拾壹萬四千貳拾六圓五拾壹錢五厘

第一款 軍事費

金參拾八萬六千圓

第二項 俸給及諸給

金六千貳拾七圓參拾五錢

第三項 諸手當

金貳拾六萬七千四百拾貳圓四拾八錢九厘

第四項 糧食費

金參萬八百八拾四圓參拾五錢九厘

第五項 被服費

金五萬貳百四拾五圓貳拾貳錢參厘

第六項 兵器彈藥及水雷費

金貳拾四萬七千九百八拾九圓八拾四錢五厘

第七項 造船及修理費

金壹萬七千七百七拾貳圓貳拾四錢九厘

第八項 患者費

金貳萬參千七百八拾參圓

第九項 應費

金貳萬參千八百四拾圓

第十項 軍港要港費

金貳拾四萬八拾七圓

第十一項 艦營費

金八千八百參圓

第十二項 扶助金

金壹萬四千六百圓

第二十四項 望樓費

金四千四百五拾貳圓

海軍省所管合計金百參拾壹萬七千五百五拾貳圓七拾六錢五厘

司法省所管

第一款 司法本省

金千六百五拾四圓貳拾八錢四厘

第八項 雜給及雜費

金八百七拾五圓七拾七錢八厘

第九項 刑事檢察及辯護士試驗費

金七百七拾八圓五拾錢六厘

第二款 裁判所

金拾八萬八拾五圓參拾參錢九厘

第一項 俸給及諸給

金七萬九千九百五拾圓

第二項 廳費

金七千貳拾九圓貳拾壹錢六厘

第三項 修繕費

金壹萬九百七拾四圓七拾六錢九厘

第九項 旅費

金五千九拾壹圓九拾五錢四厘

第十項 雜給及雜費

金七萬六千九百參拾九圓四拾錢

司法省所管合計金拾八萬千七百參拾九圓六拾貳錢參厘

文部省所管

第一款 文部本省

金四萬貳千四百貳拾六圓九拾壹錢七厘

第一項 俸給及諸給

金九千六百七拾五圓

第二項 廳費

金九百貳拾貳圓

第六項 旅費

金千貳百圓

第七項 雜給及雜費

金千五百五拾壹錢

第十一項 學生費

金貳萬七千參百拾壹圓六拾七錢四厘

第十二項 萬國測地學協會費

金貳百拾參圓拾參錢參厘

第十三項 高等教育會議費

金貳千圓

第三款 中央氣象臺

金六百八拾圓

第七項 雜給及雜費

金六百八拾圓

第四款 諸學校及圖書館支出金

金貳拾萬五千五百八拾六圓七拾七錢七厘

第一項 帝國大學

金五萬八百貳拾七圓參拾參錢參厘

第二項 京都帝國大學

金五萬參千六百六拾貳圓九拾壹錢八厘

第三項 高等師範學校

金貳萬千參百參拾參圓四拾六錢六厘

第四項 女子高等師範學校

金五千貳百參拾參圓六拾六錢六厘

第五項 高等商業學校

金壹萬參千七百七拾壹圓六拾六錢六厘

第六項 第一高等學校

金七千七百七拾八圓六拾六錢六厘

第七項 第二高等學校

金六千貳百七拾八圓六拾七錢九厘

第八項 第三高等學校

金四千四百九拾八圓五錢參厘

第九項 第四高等學校

金四千九百參拾八圓六拾六錢六厘

第十項 第五高等學校

金壹萬四千四百九拾六圓六拾六錢六厘

第十一項 札幌農學校

金貳千四百九拾貳圓六拾六錢六厘

第十二項 東京工業學校

金壹萬貳千六百參拾圓六拾六錢六厘

第十三項 東京美術學校

金千九百四拾六圓六拾六錢六厘

第十四項 大阪工業學校

金五千參百拾參圓

第十五項 東京盲啞學校

金參百八拾四圓

第五款 府縣立師範學校長俸給

金六千四百貳拾參圓參拾參錢參厘

第一項 府縣立師範學校長俸給

金六千四百貳拾參圓參拾參錢參厘

第八款 小學教育補助費

金八萬五千五百五拾參圓六錢壹厘

第一項 小學校教員年功加俸

金八萬五千五百五拾參圓六錢壹厘

農務省所管合計金參拾四萬貳百七拾圓八錢八厘

農務省所管

第一款 農商務本省

金壹萬五千七百拾五圓四拾七錢

第一項 俸給及諸給

金壹萬千八百九拾九圓九拾八錢

第二項 廳費

金四百八拾四圓八拾四錢

第四項 萬國度量衡會費

金百四拾八圓八拾五錢

第九項 度量衡原器費

金參千八百八拾貳圓

第二款 林區署

金拾參萬千六百四拾貳圓九拾七錢

第一項 俸給及諸給

金拾萬千貳百六拾圓

第二項 廳費

金壹萬八千四百參拾參圓

第三項 修繕費

金參千參百圓

第六項 旅費

金四千九拾九圓

第七項 雜給及雜費

金四千五百五拾圓九拾七錢

第六款 蠶業講習所

金參千七百拾圓

第八項 講習及試驗費

金參千七百拾圓

第十二款 種牡馬檢查費

金貳千九百參拾八圓

第一款 種牡馬檢查費

金貳千九百參拾八圓

第十二款 蠶種檢查費

金拾萬四千八百九拾貳圓

第一款 蠶種檢查費補助

金拾萬參百八拾九圓四拾六錢五厘

第二項 北海道廳種糧檢查費 金四千五百貳圓五拾參錢五厘
農商務省所管合計金貳拾五萬八千八百九拾八圓四拾四錢

逕信省所管

- 第一款 逕信本省
 - 第一項 俸給及諸給 金壹萬四千百參拾七圓拾五錢五厘
 - 第二項 廳費 金壹萬千七百七拾五圓
 - 第六項 既約備外國人諸給 金六百參拾七圓八拾六錢參厘
 - 第七項 旅費 金七百七拾六圓六拾六錢六厘
 - 第八項 雜給及雜費 金八百五拾壹圓拾壹錢參厘
- 第二款 逕信費
 - 第一項 俸給及諸給 金貳百貳拾四萬四千參百參拾圓五拾錢七厘
 - 第二項 廳費 金貳拾六萬五千四百參拾六圓參拾八錢七厘
 - 第三項 修繕費 金六萬千參百貳拾壹圓六拾七錢壹厘
 - 第四項 萬國郵便電信聯約費 金貳千八百拾圓七拾錢
 - 第五項 死傷手當 金貳千貳拾壹圓貳拾九錢壹厘
 - 第六項 逕信事業費 金四百五拾八圓貳錢四厘
 - 第七項 諸拂戻金 金百參拾九萬七千五百貳拾五圓五拾錢
 - 第八項 旅費 金貳拾五萬參千參百拾貳圓九錢
 - 第九項 雜給及雜費 金四萬五千九百九拾貳圓七拾參錢
 - 第十項 俸給及諸給 金貳拾壹萬五千四百五拾貳圓拾壹錢四厘
- 第三款 航路標識費
 - 第一項 俸給及諸給 金參萬貳千貳百七圓八拾六錢壹厘
 - 第二項 廳費 金壹萬五千貳百參拾參圓參拾參錢參厘

第二項 廳費 金九拾六圓六拾七錢
第五項 航路標識事業費 金壹萬參千五百拾參圓六拾六錢八厘
第七項 旅費 金千貳百四拾九圓拾四錢
第八項 雜給及雜費 金貳萬四千參拾八圓

商船學校

- 第一款 商船學校
 - 第一項 俸給及諸給 金壹萬參千九拾五圓
 - 第二項 廳費 金貳百四拾四圓
 - 第三項 修繕費 金四千參百五拾五圓四拾八錢
 - 第七項 旅費 金六千貳百四拾參圓五拾貳錢
 - 第八項 雜給及雜費 金九千六百貳拾四圓拾五錢貳厘
- 第二款 商船學校
 - 第一項 俸給及諸給 金六千四百拾六圓六拾六錢六厘
 - 第二項 廳費 金九百貳拾參圓八拾錢
 - 第六項 旅費 金六百五拾八圓拾四錢
 - 第七項 雜給及雜費 金千貳百九拾圓貳錢
- 第三款 航海獎勵費
 - 第一項 航海獎勵費 金百參拾七萬六千四百參圓拾七錢貳厘
 - 第八款 港務費 金百參拾七萬六千四百參圓拾七錢貳厘
 - 第一項 俸給及諸給 金八萬八千參百參圓八拾錢
 - 第二項 廳費 金貳萬七千九百五拾貳圓九拾七錢參厘
 - 第三項 修繕費 金壹萬六百貳拾六圓拾四錢貳厘

第四項 死傷手當	金拾五圓
第五項 港灣費	金壹萬四千八百四拾參圓四拾八錢
第六項 賠償及訴訟費	金拾五圓
第七項 備外國人諸給	金九千九百圓
第八項 旅費	金貳千參百九拾四圓八拾六錢
第九項 雜給及雜費	金貳萬四千四百四拾壹圓參拾四錢五厘
遞信省所管合計金參百七拾八萬九千九百五拾四圓六拾四錢七厘	
歲出經常部合計金千百參拾六萬八千貳拾壹圓五拾五錢六厘	
歲出臨時部	
外務省所管	
第一款 登錄費	金壹萬五千八百拾壹圓
第四項 修繕費	金貳千九百貳圓
第五項 在韓國領事館敷地購買費	金五千參百九拾九圓
第六項 在濟南公使館用地所屬購買費	金七千五百圓
第一款 在外公館移轉費	金壹萬八千九百六圓
外務省所管合計金參萬四千七百拾七圓	
內務省所管	
第二款 土木費補助	金七萬圓
第八項 砂防工事費補助	金七萬圓
第三款 土木事業費	金參拾萬參千五百五拾八圓九拾九錢九厘

第十二項 木曾川修築費	金拾四萬參千貳百七拾七圓九拾九錢八厘
第十三項 大井川修築費	金五萬八千五百圓
第十五項 信濃川河口修築費	金拾萬千七百八拾壹圓壹厘
第四款 營繕費	金四萬九圓四拾五錢五厘
第六項 神戶外國人墓地新設費	金貳萬八千六百四拾貳圓
第七項 神戶外國人居留地境內川改修費	金九千八百四拾參圓四拾五錢五厘
第八項 小笠原島道路橋樑修繕費	金五千五百貳拾四圓
第五款 造神宮使廳	金五千五百拾四圓五拾九錢六厘
第一項 俸給及諸給	金參千參百參拾參圓參拾參錢參厘
第二項 廳費	金五百貳拾壹圓六拾七錢八厘
第三項 旅費	金千參百九拾四圓六拾壹錢
第四項 雜給及雜費	金貳百六拾壹圓九拾七錢五厘
第五項 死傷手當	金壹圓
第六項 賠償及訴訟費	金貳圓
第六款 褒賞費	金七萬七百七拾七圓四拾五錢六厘
第二項 海嘯災害救濟者褒賞諸費	金七萬七百七拾七圓四拾五錢六厘
第十款 傳染病豫防費	金壹萬五千五百貳圓九拾九錢九厘
第一款 臨時檢渡局費	金壹萬參千八百四拾五圓八拾六錢
第一款 臨時外國行諸費	金壹萬參千八百四拾五圓八拾六錢
第一款 萬國衛生及人口學會諸費	金壹萬參千八百四拾五圓八拾六錢
內務省所管合計金五拾壹萬九千貳百九圓參拾六錢五厘	

大藏省所管	
第一款 補助費	金六萬貳千五百圓
第四項 日本勸業銀行補助	金六萬貳千五百圓
第三款 營繕費	金五千貳百四拾貳圓
第三項 修繕費	金五千貳百四拾貳圓
第一款 沖繩縣土地整理費	金貳萬六百拾貳圓
第一項 沖繩縣土地整理費	金貳萬六百拾貳圓
第二款 臨時外國行諸費	金九千六百七拾八圓
第一項 歐米稅關事務視察費	金九千六百七拾八圓
陸軍省所管	
第二款 營繕費	金四拾五萬四千九百九拾貳圓五拾壹錢
第三項 屯田各兵隊本部及兵 屬附屬家其他新築費	金五萬八千五百拾九圓五拾壹錢
第六項 東亞所在各隊射的 場改良及增築費	金參拾九萬六千四百七拾參圓
第十三款 靖國神社臨時大祭費	金壹萬五千六百參拾貳圓
第一項 靖國神社臨時大祭費	金壹萬五千六百參拾貳圓
海軍省所管	
第一款 軍艦製造費	金貳拾五萬五千四拾八圓
第三項 二十六年度起察巡洋艦 及補給艦製造補正費	金貳拾五萬五千四拾八圓
第十二款 臨時海軍建築部費	金貳百四拾圓

第七項 雜給及雜費	
第十三款 軍艦引揚及修理費	金貳萬貳千七百七拾七圓
第一項 軍艦引揚及修理費	金貳萬貳千七百七拾七圓
第十四款 佐世保鎮守府第一船渠改造費	金拾六萬五百圓
第一項 佐世保鎮守府第一船渠改造費	金拾六萬五百圓
第十五款 一時賜金	金四萬參千九百圓
第一項 一時賜金	金四萬參千九百圓
文部省所管	
第一款 營繕費	金五千八百五拾圓
第五項 修繕費	金五千八百五拾圓
第二款 設備費	金千五百圓
第四項 震災豫防調查會設備費	金千五百圓
第七款 諸學校臨時支出金	金貳千圓
第九項 大阪工業學校圖書費支出費	金貳千圓
第八款 臨時外國行諸費	金四千參拾九圓四拾錢
第一項 第四回萬國動物學會參列費	金四千參拾九圓四拾錢
農商務省所管	
第七款 巴里府萬國博覽會費	金貳萬八百四拾四圓八拾八錢
第二項 旅費	金千八百四拾四圓八拾八錢

第三項 雜給及雜費	金八千圓
第四項 出品費	金壹萬千圓
第八款 度量衡定期檢定費	金拾六萬參千七百貳拾圓
第一項 度量衡定期檢定費	金壹萬七千圓
第二項 地方度量衡定期檢定費	金拾四萬六千七百貳拾圓
第九款 營繕費	金七千四百拾貳圓
第三項 東京鐵山監督署建築費	金七千四百拾貳圓
第十二款 遠洋漁業獎勵費	金七萬九千九百四拾七圓五拾九錢五厘
第一項 獎勵費	金六萬四千圓
第二項 監督及練習生養成費	金七千九百四拾七圓五拾九錢五厘
第十三款 足尾銅山官林復舊費	金五千五百八拾五圓九拾六錢
第一項 足尾銅山官林復舊費	金五千五百八拾五圓九拾六錢
第十四款 保安林禁伐補償費	金四千五百參拾圓
第一項 保安林禁伐補償費	金四千五百參拾圓
第十五款 臨時鑛區調查費	金四萬七千貳百六拾四圓
第一項 臨時鑛區調查費	金四萬七千貳百六拾四圓
第十六款 度量衡副原器購入費	金壹萬八千六百拾圓四拾九錢壹厘
第一項 度量衡副原器購入費	金壹萬八千六百拾圓四拾九錢壹厘
農商務省所管合計金參拾參萬九千九百拾四圓九拾貳錢六厘	
逕信省所管	
第一款 補助費	金拾貳萬六千六百六拾八圓貳拾貳錢七厘

第三項 航路擴張費	金拾貳萬六千六百六拾八圓貳拾貳錢七厘
第二款 營繕費	金九萬七百七拾九圓八拾八錢
第十一項 阿比江也河航路擴張新設費	金壹萬八千九百九拾九圓八拾八錢
第十七項 新營繕費	金七萬九千九百八拾圓
第六款 淀川新流架橋費	金貳拾萬圓
第一項 淀川新流架橋費	金貳拾萬圓
逕信省所管合計金四拾壹萬六千八百四拾八圓拾錢七厘	
歲出臨時部合計金貳百參拾七萬五千貳百圓參拾錢八厘	
歲出總計金千參百七拾四萬參千貳百貳拾壹圓八拾六錢四厘	
(別冊)	
乙號	
第一	
木曾川修築費	
金六百拾壹萬五千百拾八圓五拾五錢壹厘	
金九拾八萬六千九百八圓五拾壹錢六厘	
合計金七百拾萬貳千貳拾七圓六錢七厘	
內	
金參百六拾五萬五千六百拾八圓五拾五錢壹厘	
金參百四拾四萬六千四百八圓五拾壹錢六厘	
此改定年割額左ノ如シ	
明治三十年度迄支出高	
明治三十一年度以降支出高	
既定總額	
工費追加額	

明治三十一年度	金百拾萬五千七百七拾七圓九拾九錢八厘	款 土木事業費
	金百拾萬五千七百七拾七圓九拾九錢八厘	項 木曾川修築費
明治三十二年度	金百四萬七千四百八拾五圓拾貳錢壹厘	款 土木事業費
	金百四萬七千四百八拾五圓拾貳錢壹厘	項 木曾川修築費
明治三十三年度	金參拾貳萬六千圓	款 土木事業費
	金參拾貳萬六千圓	項 木曾川修築費
明治三十四年度	金貳拾八萬參千圓	款 土木事業費
	金貳拾八萬參千圓	項 木曾川修築費
明治三十五年度	金貳拾四萬七千五百圓	款 土木事業費
	金貳拾四萬七千五百圓	項 木曾川修築費
明治三十六年度	金貳拾貳萬五千五百圓	款 土木事業費
	金貳拾貳萬五千五百圓	項 木曾川修築費
明治三十七年度	金拾六萬九千圓	款 土木事業費
	金拾六萬九千圓	項 木曾川修築費

明治三十八年度	金四萬六千四百拾五圓參拾九錢七厘	款 土木事業費
	金四萬六千四百拾五圓參拾九錢七厘	項 木曾川修築費
第二		
大井川修築費		
金參拾貳萬五千七拾八圓五錢九厘		
金拾四萬四千五百四拾五圓七拾五錢四厘		
合計金四拾六萬九千六百貳拾參圓八拾壹錢參厘		
內		
金拾四萬圓		
金參拾貳萬九千六百貳拾參圓八拾壹錢參厘		
此改定年割額左ノ如シ		
明治三十一年度		
金拾貳萬八千五百圓		
金拾貳萬八千五百圓		
明治三十二年度		
金拾貳萬八千五百圓		
金拾貳萬八千五百圓		
明治三十三年度		
金七萬貳千六百貳拾參圓八拾壹錢參厘		
金七萬貳千六百貳拾參圓八拾壹錢參厘		
明治三十年度迄支出高		
明治三十一年度以降支出高		
工 師 定 總 額		
工 費 追 加 額		
款 土木事業費		
項 大井川修築費		
款 土木事業費		
項 大井川修築費		
款 土木事業費		
項 大井川修築費		

第三

信濃川河口修築費

金九拾參萬六千四百五拾四圓貳拾七錢七厘
金貳拾六萬圓

合計金百拾九萬六千四百五拾四圓貳拾七錢七厘

內

金五拾萬圓

金六拾九萬六千四百五拾四圓貳拾七錢七厘
此改定年額額左ノ如シ

明治三十年度迄支出高
明治三十一年度以降支出高

既定總額
工費追加額

明治三十一年度

金參拾萬千七百八拾壹圓壹厘

明治三十二年度

金貳拾七萬四千九百九拾七圓貳拾五錢

明治三十三年度

金拾壹萬九千六百七拾六圓貳錢六厘

金拾壹萬九千六百七拾六圓貳錢六厘

東京所在各隊射的場改築及増築費

總額

金四拾七萬九千參百八拾六圓

金四拾七萬九千參百八拾六圓

年額

明治三十一年度

金參拾九萬六千四百七拾參圓

金參拾九萬六千四百七拾參圓

明治三十二年度

金八萬貳千九百拾參圓

金八萬貳千九百拾參圓

第五

佐世保鎮守府第一船渠改築費

總額

金五拾七萬參千七百五圓

金五拾七萬參千七百五圓

年額

明治三十一年度

金拾六萬五百圓

金拾六萬五百圓

明治三十二年度

金貳拾八萬六千四百九拾圓

金貳拾八萬六千四百九拾圓

款營繕費
項東京所在各隊射的場改築及増築費

款營繕費
項東京所在各隊射的場改築及増築費

款營繕費
項東京所在各隊射的場改築及増築費

款營繕費
項佐世保鎮守府第一船渠改築費

款營繕費
項佐世保鎮守府第一船渠改築費

款營繕費
項佐世保鎮守府第一船渠改築費

明治三十三年度
金拾貳萬六千七百拾五圓
金拾貳萬六千七百拾五圓

第六
製鐵所創立費

金四百九萬五千七百九拾參圓四拾錢
金六百四拾七萬四千五拾六圓
合計金千五百六拾六萬九千八百四拾九圓四拾錢

內
金貳百參拾貳萬千參百八拾參圓四拾錢
金八百貳拾四萬八千四百六拾六圓
此改定年割額左ノ如シ

明治三十一年度
金百拾八萬九千四百拾五圓
金拾壹萬六千參百七拾五圓
金九拾六萬四千六百圓
金拾萬八千四百四拾圓
明治三十二年度
金貳百參拾四萬五千六百拾八圓
金拾六萬貳千四百參拾八圓
金百八拾九萬四千六百拾圓

款
一 佐世保鐵守府第
一 佐世保鐵守府第

既定總額

明治三十年度迄支出高
明治三十一年度以降支出高

款 製鐵所創立費

項 事務費
項 工場費
項 試製費
款 製鐵所創立費
項 事務費
項 工場費
項 試製費

項 試製費

款 製鐵所創立費

項 事務費
項 工場費

款 製鐵所創立費

項 事務費
項 工場費
項 試製費

既定總額

明治三十年度支出高
明治三十一年度以降支出高

款 巴里府萬國博覽會費

第七
巴里府萬國博覽會費

金八拾八萬四千四百七拾五圓貳拾四錢
金參拾參萬五千四百四拾八圓七拾四錢
合計金百貳拾壹萬六千九百貳拾參圓九拾八錢

內
金參萬千六拾六圓四錢
金百拾八萬五千八百五拾七圓九拾四錢
此改定年割額左ノ如シ

明治三十一年度
金拾四萬五千參百貳拾貳圓九拾四錢

既定總額

明治三十年度支出高
明治三十一年度以降支出高

款 巴里府萬國博覽會費

金四千七百五拾圓八拾七錢	項 廳
金貳千六百拾參圓七拾貳錢	項 族
金壹萬八千四百五拾八圓參拾五錢	項 雜給及雜費
金拾壹萬九千五百圓	項 出 品
明治三十二年度	
金六拾貳萬九千參百八拾四圓八拾壹錢	款 巴里府萬國博覽會費
金四萬參千九百九拾壹圓參拾七錢	項 廳
金七萬貳千圓	項 營 繕
金五萬參千七百七拾圓九錢	項 族
金八萬六千五百貳拾參圓參拾五錢	項 雜給及雜費
金參拾七萬四千五百圓	項 出 品
明治三十三年度	
金參拾八萬九千九百參拾八圓九拾貳錢	款 巴里府萬國博覽會費
金壹萬六千四百貳拾圓七錢	項 廳
金八萬五千四百拾貳圓九拾參錢	項 族
金拾參萬千參百七拾五圓九拾貳錢	項 雜給及雜費
金拾四萬九千圓	項 出 品
明治三十四年度	
金貳萬九千貳百拾壹圓貳拾七錢	款 巴里府萬國博覽會費
金壹萬參千七百四拾六圓參拾貳錢	項 廳
金千四百四圓拾錢	項 族

金壹萬四千六拾圓八拾五錢	項 雜給及雜費
第八	
度量衡定期檢定費	
金拾貳萬千四百圓拾四錢八厘	追 定
金壹萬七千圓	加 總
合計金拾參萬八千四百圓拾四錢八厘	額 額
內	
金八萬千貳百七圓九拾參錢六厘	明治三十年度支出高
金五萬六千八百九拾六圓貳拾壹錢貳厘	明治三十一年度以降支出高
此改定年割額左ノ如シ	
明治三十一年度	
金五萬四千八百九拾四圓八拾六錢四厘	款 度量衡定期檢定費
金五萬四千八百九拾四圓八拾六錢四厘	項 度量衡定期檢定費
明治三十二年度	
金貳千壹圓參拾四錢八厘	款 度量衡定期檢定費
金貳千壹圓參拾四錢八厘	項 度量衡定期檢定費
第九	
地方度量衡定期檢定費	
總額	
金參拾九萬九千七拾圓	款 度量衡定期檢定費
金參拾九萬九千七拾圓	項 地方度量衡定期檢定費

年額	明治三十一年度	金拾四萬六千七百貳拾圓	款 度量衡定期檢定費
	明治三十二年度	金拾四萬六千七百貳拾圓	項 地方度量衡定期檢定費
	明治三十三年度	金貳拾五萬貳千參百五拾圓	款 度量衡定期檢定費
	明治三十三年度	金貳拾五萬貳千參百五拾圓	項 地方度量衡定期檢定費
臨時鑛區調查費	第十		
總額		金七萬九千貳百八拾四圓	款 臨時鑛區調查費
年額	明治三十一年度	金七萬九千貳百八拾四圓	項 臨時鑛區調查費
	明治三十二年度	金四萬七千貳百六拾四圓	款 臨時鑛區調查費
	明治三十三年度	金壹萬六千拾圓	項 臨時鑛區調查費
	明治三十三年度	金壹萬六千拾圓	款 臨時鑛區調查費
	明治三十三年度	金壹萬六千拾圓	項 臨時鑛區調查費

金壹萬六千拾圓	項 臨時鑛區調查費
第十一	
淀川新流架橋費	
總額	
金百六拾萬圓	款 淀川新流架橋費
金百六拾萬圓	項 淀川新流架橋費
年額	
明治三十一年度	款 淀川新流架橋費
金貳拾萬圓	項 淀川新流架橋費
明治三十二年度	款 淀川新流架橋費
金貳拾萬圓	項 淀川新流架橋費
明治三十三年度	款 淀川新流架橋費
金八拾貳萬六千九百八拾五圓	項 淀川新流架橋費
明治三十三年度	款 淀川新流架橋費
金八拾貳萬六千九百八拾五圓	項 淀川新流架橋費
明治三十三年度	款 淀川新流架橋費
金五拾七萬參千拾五圓	項 淀川新流架橋費
明治三十三年度	款 淀川新流架橋費
金五拾七萬參千拾五圓	項 淀川新流架橋費
(別冊)	
丙號	
第一	
歲出臨時部內務省所管第六款寔費費第二項	

海嘯英害救恤者後賞諸費

第二

歲出臨時部農商務省所管第十三款
尼尾銅山官林復舊費

第三

歲出臨時部農商務省所管第十六款
度量衡副原器購入費

各特別會計豫算

第一條 明治三十一年度內務省所管臺灣總督府大藏省所管造幣局、印刷局、葉標專賣資金、貨幣整理資金、文部省所管東京帝國大學、京都帝國大學、高等師範學校、女子高等師範學校、高等商業學校、第一高等學校、第二高等學校、第三高等學校、第四高等學校、第五高等學校、山口高等學校、札幌農學校、東京工業學校、東京美術學校、大阪工業學校、東京盲啞學校、帝國圖書館、信省所管官設鐵道、官設鐵道用品資金、電信燈塔用品製造所、各歲入歲出豫算追加額及其款項、金額ハ別冊甲號歲入歲出豫算ニ據ルヘシ

第二條 別冊乙號所掲ノ費途ハ明治三十一年度以降ノ繼續費ト爲ス

(別冊)

甲號

內務省所管

臺灣總督府

歲出

經常部

第一款 民政費

金四萬五千九百九拾七圓六拾壹錢九厘

第九項 在監人諸費

金四萬五千九百九拾七圓六拾壹錢九厘

第二款 稅關費

金七千九百九拾壹圓六拾五錢

第七項 旅費

金七千九百九拾壹圓六拾五錢

第五款 諸拂戻及缺損補填金

金五萬千圓

第一項 諸拂戻金

金五萬千圓

經常部合計金九萬九千六百八拾九圓貳拾六錢九厘

臨時部

第六款 巴里府萬國博覽會出品費

金貳萬參千七百參圓

第一項 巴里府萬國博覽會出品費

金貳萬參千七百參圓

合計金拾貳萬參千參百九拾貳圓貳拾六錢九厘

大藏省所管

造幣局

歲入

第一款 造幣局作業收入

金千百萬圓

第一項 作業收入

金千百萬圓

歲出

第一款 造幣局作業費

金八百貳拾壹萬五千五百七拾八圓

第一項 俸給及諸給

金壹萬五千五拾六圓

第二項 購費	金八百九拾參圓
第三項 修繕費	金百五拾貳圓
第六項 旅費	金參百五拾貳圓
第七項 雜給及雜費	金六千貳百四拾六圓
第九項 材料藥品購買費	金八百拾九萬貳千八百七拾九圓
印刷局 歲入	
第一款 印刷局作業收入	金拾貳萬五千參百貳拾七圓
第二項 作業收入	金拾貳萬四千六百八拾五圓
第二項 雜收入	金六百四拾貳圓
歲出	
第一款 印刷局作業費	金拾五萬參千九百九拾八圓
第一項 俸給及諸給	金壹萬七千貳百九拾圓
第二項 購費	金九百四拾貳圓
第三項 修繕費	金百貳拾壹圓
第五項 旅費	金百六拾壹圓
第六項 雜給及雜費	金壹萬參千九百拾五圓
第七項 作場費	金八萬五千九百六拾九圓
第八項 材料藥品購買費	金參萬五千六百圓
葉煙草專賣資金 歲入	

第一款 葉煙草專賣收入	金千貳百七拾七萬千七百拾壹圓五拾貳錢九厘
第一項 葉煙草賣拂代	金千貳百七拾七萬千七百拾壹圓五拾貳錢九厘
歲出	
第一款 葉煙草賠償費	金五百拾九萬七千六百六拾壹圓貳拾貳錢貳厘
第一項 葉煙草賠償費	金五百拾九萬七千六百六拾壹圓貳拾貳錢貳厘
貨幣整理資金 歲入	
第一款 地金賣拂代收	金四千貳百五拾貳萬千貳拾貳圓
第一項 地金賣拂代	金四千貳百五拾貳萬千貳拾貳圓
歲出	
第一款 貨幣交換金支出	金四千六百九拾八萬八千五百四拾壹圓
第一項 貨幣交換金	金四千六百九拾八萬八千五百四拾壹圓
文部省所管 歲入	
東京帝國大學	
經 常 部	
第一款 帝國大學	金六萬八千七圓拾錢五厘
第一項 政府支出金	金五萬八百貳拾七圓參拾參錢參厘
第二項 諸收入	金壹萬七千七百七拾九圓七拾七錢貳厘
第四款 用途指定寄付金	金千八百拾四圓貳拾七錢貳厘
第一項 用途指定寄付金	金千八百拾四圓貳拾七錢貳厘

第五款 前年度繰入金		金八百貳拾壹圓六拾八錢六厘
第一項 用途指定寄付支出殘金		金八百貳拾壹圓六拾八錢六厘
合計金七萬六千六百四拾參圓六錢參厘		
歲出		
經常部		
第一款 帝國大學	金六萬四千七拾八圓參拾九錢參厘	
第一項 俸給及諸給	金參萬六千八百五拾九圓四拾四錢貳厘	
第二項 廳費	金七千六百五拾八圓四拾九錢	
第三項 修繕費	金七百貳拾五圓參錢七厘	
第七項 既約備外國人諸給	金四百九拾九圓拾八錢貳厘	
第十項 旅費	金千貳百四拾六圓	
第十一項 雜給及雜費	金壹萬九拾九圓八拾參錢五厘	
第十三項 備外國人諸給	金六千九百九拾圓四拾錢七厘	
第二款 醫科大學醫院	金千五百參拾六圓四拾六錢七厘	
第一項 廳費	金千貳百八拾六圓四拾六錢七厘	
第四項 雜給及雜費	金貳百五拾圓	
第四款 用途指定費	金貳千六百參拾五圓九拾五錢八厘	
第一項 學生費	金貳千五百八拾八圓六拾貳錢參厘	
第二項 藥品費	金四拾七圓參拾參錢五厘	
經常部合計金六萬八千貳百五拾圓八拾壹錢八厘		
臨時部		

第六款 新費		金千貳百六拾八圓
第一項 農科大學農林部新設		金千貳百六拾八圓
合計金六萬九千五百拾八圓八拾壹錢八厘		
京都帝國大學		
歲入		
經常部		
第一款 京都帝國大學	金五萬六千參百七拾壹圓四拾壹錢八厘	
第一項 政府支出金	金五萬參千六百六拾貳圓九拾壹錢八厘	
第二項 諸收入	金貳千七百八圓五拾錢	
歲出		
經常部		
第二款 京都帝國大學	金五萬六千參百七拾壹圓四拾壹錢八厘	
第一項 俸給及諸給	金貳萬九千九拾參圓參拾四錢五厘	
第二項 廳費	金壹萬貳千八圓拾九錢九厘	
第七項 旅費	金九百八拾圓	
第八項 雜給及雜費	金壹萬五百圓貳拾五錢	
第十項 既約備外國人諸給	金貳千六百八拾九圓六拾貳錢四厘	
第十一項 學生費	金千圓	
高等師範學校		
歲入		
經常部		

第一款 高等師範學校	金貳萬參千參拾貳圓九拾六錢六厘
第一項 政府支出金	金貳萬千參百參拾參圓四拾六錢六厘
第二項 諸收入	金千六百九拾九圓五拾錢
歲出	
經常部	
第一款 高等師範學校	金貳萬參千參拾貳圓九拾六錢六厘
第一項 俸給及諸給	金八千七百六拾貳圓四拾九錢九厘
第二項 廳費	金貳千七百四拾參圓六拾錢八厘
第三項 修繕費	金五百五拾圓
第八項 雜給及雜費	金千五百六拾壹圓六拾八錢九厘
第九項 學生費	金八千參百六拾五圓拾七錢
第十一項 既約備外國人諸給	金千五拾圓
歲入	
女子高等師範學校	
經常部	
第一款 女子高等師範學校	金五千貳百參拾參圓六拾六錢六厘
第一項 政府支出金	金五千貳百參拾參圓六拾六錢六厘
歲出	
經常部	
第一款 女子高等師範學校	金五千貳百參拾參圓六拾六錢六厘
第一項 俸給及諸給	金千參百六拾參圓參拾參錢貳厘

第二項 廳費	金百貳拾圓五拾六錢四厘
第八項 雜給及雜費	金百六圓貳拾七錢
第九項 學生費	金參千六百四拾參圓五拾錢
高等商業學校	
歲入	
經常部	
第一款 高等商業學校	金壹萬七千八百八拾五圓六拾六錢六厘
第一項 政府支出金	金壹萬參千七百七拾壹圓六拾六錢六厘
第二項 諸收入	金參千四百拾四圓
歲出	
經常部	
第一款 高等商業學校	金壹萬七千八百八拾五圓六拾六錢六厘
第一項 俸給及諸給	金七千五百拾六圓六拾七錢
第二項 廳費	金參千貳拾六圓貳拾八錢六厘
第三項 修繕費	金參百四拾五圓
第五項 既約備外國人諸給	金五千百參拾五圓八拾四錢五厘
第八項 旅費	金貳百八拾八圓貳拾錢
第九項 雜給及雜費	金千貳百參拾參圓六拾六錢五厘
第一高等學校	
歲入	
經常部	

第一款 第二高等學校	金九千貳百七拾八圓六拾六錢六厘
第一項 政府支出金	金七千七百七拾八圓六拾六錢六厘
第二項 諸收入	金千五百圓
歲出	
經常部	
第一款 第一高等學校	金九千貳百七拾八圓六拾六錢六厘
第一項 俸給及諸給	金五千零百九拾九圓九拾九錢九厘
第三項 修繕費	金千五百圓
第十項 雜給及雜費	金七百拾貳圓七厘
第十一項 備外國人諸給	金千六百六拾六圓六拾六錢
第二高等學校	
歲入	
經常部	
第一款 第二高等學校	金九千四百五拾九圓拾壹錢七厘
第一項 政府支出金	金六千貳百七拾八圓六拾七錢九厘
第二項 諸收入	金參千八百八拾圓四拾參錢八厘
歲出	
經常部	
第一款 第二高等學校	金九千四百五拾九圓拾壹錢七厘
第一項 俸給及諸給	金五千五百貳拾圓八拾參錢參厘
第二項 廳費	金貳千九百五拾五圓參拾錢壹厘

第三項 修繕費	金百拾圓拾五錢
第五項 既約備外國人諸給	金四百五拾圓
第八項 旅費	金貳百拾六圓八拾壹錢九厘
第九項 雜給及雜費	金貳百六圓壹錢四厘
資金部歲入	
第二款 維持資金收入	金貳千八百八拾圓
第一項 歲入殘餘繰入	金貳千八百八拾圓
資金部歲出	
第一款 維持資金支出	金四千六百貳拾圓
第一項 財產購入代	金四千六百貳拾圓
第三高等學校	
歲入	
經常部	
第一款 第三高等學校	金五千四百拾圓五錢參厘
第一項 政府支出金	金四千四百九拾八圓五錢參厘
第二項 諸收入	金九百拾貳圓
第二款 用途指定寄付金	金千貳百參拾圓
第一款 學生費寄付金	金千貳百參拾圓
合計金六千六百四拾圓五錢參厘	
歲出	
經常部	

第一款 第三高等學校	金五千四百拾圓五錢參厘
第一款 俸給及諸給	金參千七百八拾八圓五錢參厘
第七項 旅費	金百貳拾九圓五拾錢
第八項 雜給及雜費	金貳百貳拾貳圓五拾錢
第十項 既約備外國人諸給	金千四百貳拾圓
第十一項 學生費	金五百六拾圓
第二款 用途指定費	金千貳百參拾圓
第一款 學生費	金千貳百參拾圓
合計金六千六百四拾圓五錢參厘	
第四高等學校	
歲入	
經常部	
第一款 第四高等學校	金五千拾六圓拾六錢六厘
第一款 政府支出金	金四千九百參拾八圓六拾六錢六厘
第二款 諸收入	金七拾七圓五拾錢
歲出	
經常部	
第一款 第四高等學校	金五千拾六圓拾六錢六厘
第一款 俸給及諸給	金四千參拾參圓參拾參錢貳厘
第九項 雜給及雜費	金參百八拾貳圓八拾參錢四厘
第十項 備外國人諸給	金六百圓

資金部歲出	
第一款 維持資金支出	金千七百四拾六圓八拾錢八厘
第一款 財產購入代	金千七百四拾六圓八拾錢八厘
第五高等學校	
歲入	
經常部	
第一款 第五高等學校	金壹萬七千四拾壹圓七拾壹錢五厘
第一款 政府支出金	金壹萬四千四百九拾六圓六拾六錢六厘
第二款 諸收入	金貳千五百四拾五圓四錢九厘
歲出	
經常部	
第一款 第五高等學校	金壹萬七千四拾壹圓七拾壹錢五厘
第一款 俸給及諸給	金壹萬五千五百四拾參圓參拾四錢
第二項 廳費	金貳千六百參拾貳圓八拾四錢五厘
第三項 修繕費	金百五拾圓
第五項 既約備外國人諸給	金千百圓
第八項 旅費	金百六拾壹圓
第九項 雜給及雜費	金千四百五拾四圓五拾參錢
資金部歲入	
第二款 維持資金收入	金千貳百九拾四圓
第一款 歲入殘餘繰入	金千貳百九拾四圓

資金部支出	
第一款 維持資金支出	金四千貳百五圓
第一款 財產購入代	金四千貳百五圓
山口高等學校	
歲入	
經 常 部	
第一款 山口高等學校	金千參百貳拾壹圓
第一款 諸收入	金千參百貳拾壹圓
第二款 用途指定寄付金	金參千七百八拾八圓
第一款 學校費寄付金	金參千七百八拾八圓
合計金五千百九圓	
歲出	
經 常 部	
第一款 山口高等學校	金五千百四拾七圓八拾七錢貳厘
第一款 俸給及諸給	金千參百八拾參圓參拾參錢貳厘
第二款 購費	金千四百八拾八圓六拾六錢八厘
第三款 修繕費	金百五拾圓
第五項 既約備外國人諸給	金千五百八拾八圓八拾七錢貳厘
第九項 雜給及雜費	金五百參拾七圓
臨時部	
第一款 新營費	金六百四拾圓

第二款 化學實驗室増築	
合計金五千七百八拾七圓八拾七錢貳厘	金六百四拾圓
札幌農學校	
歲入	
經 常 部	
第一款 札幌農學校	金貳千四百九拾貳圓六拾六錢六厘
第一款 政府支出金	金貳千四百九拾貳圓六拾六錢六厘
歲出	
第一款 札幌農學校	金貳千四百九拾貳圓六拾六錢六厘
第一款 俸給及諸給	金貳千五百拾參圓參拾參錢貳厘
第二款 購費	金百拾貳圓八拾參錢四厘
第八項 雜給及雜費	金參百貳拾六圓五拾錢
東京工業學校	
歲入	
經 常 部	
第一款 東京工業學校	金壹萬貳千九百參拾圓六拾六錢六厘
第一款 政府支出金	金壹萬貳千六百參拾圓六拾六錢六厘
第三款 諸收入	金參百圓
第三款 特別資金繰入	金貳百圓
第一款 生徒獎勵資金	金貳百圓
合計金壹萬參千百參拾圓六拾六錢六厘	

歳出

第一項 東京工業學校	金壹萬參千五百參拾圓六拾六錢六厘
第二項 俸給及諸給	金參千五百六拾六圓六拾六錢六厘
第三項 廳費	金五千五百貳拾貳圓
第四項 旅費	金七拾圓
第五項 雜給及雜費	金四千參百四拾貳圓
第六項 學生費	金參拾圓
第七項 用途指定費	金貳百圓
第八項 學生費	金貳百圓
合計金壹萬參千七百參拾圓六拾六錢六厘	
資金部歳入	金百圓
第二項 特別資金收入	金百圓
第一項 獎學資金寄付金	金百圓
資金部歳出	金參百圓
第一項 維持資金支出	金參百圓
第二項 財產購入代	金貳百圓
第三項 特別資金支出	金貳百圓
合計金五百圓	
東京美術學校	

歳入

第一項 東京美術學校	金參千四百拾六圓六拾六錢六厘
第二項 政府支出金	金千九百四拾六圓六拾六錢六厘
第三項 諸收入	金千貳百圓
第四項 用途指定寄付金	金百圓
第五項 前年度繰入金	金百圓
第六項 用途指定寄付支出殘金	金百圓
合計金參千參百四拾六圓六拾六錢六厘	
歳出	
經常部	
第一款 東京美術學校	金參千四百拾六圓六拾六錢六厘
第一項 俸給及諸給	金千八百七拾九圓九拾九錢九厘
第二項 廳費	金六拾六圓六拾六錢七厘
第七項 雜給及雜費	金千貳百圓
第三款 用途指定費	金貳百圓
第一項 學生費	金貳百圓
合計金參千參百四拾六圓六拾六錢六厘	
大阪工業學校	
歳入	

經常部	
第一款 大阪工業學校	金五千九百九拾六圓
第一項 政府支出金	金五千參百拾參圓
第二項 諸收入	金六百八拾參圓
第二款 實驗製品場收入	金千六百五拾圓
第一項 製品收入	金千六百五拾圓
經常部合計金七千六百四拾六圓	
臨時部	
第一款 圖書費受入金	金貳千圓
第一項 政府支出金	金貳千圓
合計金九千六百四拾六圓	
歲出	
經常部	
第一款 大阪工業學校	金六千六百參拾八圓
第一項 俸給及諸給	金千六百六拾六圓六拾六錢六厘
第二項 廳費	金參千六百拾九圓參拾參錢四厘
第八項 雜給及雜費	金千八百貳圓
第九項 學生費	金五拾圓
第二款 實驗製品場	金千八圓
第一項 廳費	金六百四拾壹圓
第二項 雜給及雜費	金參百六拾七圓

經常部合計金七千六百四拾六圓	
臨時部	
第一款 圖書費	金貳千圓
第一項 圖書費	金貳千圓
合計金九千六百四拾六圓	
東京盲啞學校	
歲入	
經常部	
第一款 東京盲啞學校	金千七拾貳圓八拾八錢
第一項 政府支出金	金參百八拾四圓
第二項 諸收入	金六百八拾八圓八拾八錢
歲出	
經常部	
第一款 東京盲啞學校	金千七拾貳圓八拾八錢
第一項 俸給及諸給	金參百貳拾圓
第三項 修繕費	金貳百拾五圓六拾貳錢
第七項 旅費	金參拾七圓八拾六錢
第八項 雜給及雜費	金四百九拾九圓四拾錢
資金部放入	
第二款 維持資金收入	金五千八百五拾圓
第一項 財產賣却代	金五千八百五拾圓

資金部歲出	
第一款 維持資金支出	金四千四百八拾六圓
第一項 財產購入代	金四千四百八拾六圓
帝國圖書館	
歲入	
經 常 部	
第一款 東京圖書館	金參百六圓六拾六錢
第二款 諸收入	金參百六圓六拾六錢
歲 出	
經 常 部	
第一款 東京圖書館	金參百六圓六拾六錢
第一項 俸給及諸給	金參百六圓六拾六錢
遞信省所管	
官設鐵道	
歲入	
第一款 鐵道作業收入	金貳百九拾貳萬四千參百五拾參圓八拾九錢參厘
第一項 運輸收入	金貳百八拾貳萬九千貳百八拾五圓貳拾八錢壹厘
第二項 雜收入	金九萬五千六拾八圓六拾壹錢貳厘
歲 出	
第一款 鐵道作業費	金貳百四拾參萬四千參百九拾五圓六拾六錢四厘
第一項 俸給及諸給	金七萬八千八百四圓五拾八錢四厘

第二項 死傷手當	金四千貳百七拾五圓九錢
第三項 賠償及訴訟費	金五百八圓四拾七錢參厘
第四項 備外國人諸給	金參百七拾貳圓參拾七錢五厘
第五項 諸拂戻金	金參拾五萬六千五百五拾參圓拾七錢壹厘
第六項 事業費	金百九拾九萬參千八百八拾壹圓九拾七錢壹厘
官設鐵道用品資金	
歲 入	
第一款 官設鐵道用品賣拂代收收入	金貳百參拾貳萬千八百六拾六圓六拾六錢壹厘
第一項 官設鐵道用品賣拂代收收入	金貳百參拾貳萬千八百六拾六圓六拾六錢壹厘
歲 出	
第一款 官設鐵道用品費	金貳百參拾貳萬千八百六拾六圓六拾六錢壹厘
第一項 官設鐵道用品費	金貳百參拾貳萬千八百六拾六圓六拾六錢壹厘
電信燈塔用品製造所	
歲 入	
第一款 電信燈塔用品製造所作業收入	金參萬七千參百拾圓五拾錢
第一項 作業收入	金參萬七千參百拾圓五拾錢
歲 出	
第一款 電信燈塔用品製造所作業費	金參萬七千參百拾圓五拾錢
第二項 俸給及諸給	金壹萬千六百七拾九圓九拾九錢九厘
第三項 應費	金千貳百六拾圓四錢六厘
第三項 修繕費	金五拾圓

- 第五項 雜費 金百拾圓六錢
- 第六項 雜給及雜費 金貳千七百七拾九圓七拾五錢
- 第七項 作場費 金參千七百四拾貳圓七拾貳錢五厘
- 第八項 材料藥品購買費 金壹萬八千貳百八拾七圓九拾貳錢

(別冊)

乙號

巴里府萬國博覽會出品費

總額

金七萬貳千貳百貳拾參圓

金七萬貳千貳百貳拾參圓

年額

明治三十一年度

金貳萬參千七百參圓

金貳萬參千七百參圓

明治三十二年度

金貳萬七千四百參拾五圓

金貳萬七千四百參拾五圓

明治三十三年度

金貳萬千八百拾五圓

金貳萬千八百拾五圓

款 巴里府萬國博覽會出品費

款 巴里府萬國博覽會出品費

款 巴里府萬國博覽會出品費

款 巴里府萬國博覽會出品費

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ明治三十一年度特別會計歳入歳出豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ

御名 御璽

明治三十一年十二月十四日(官報十二月十五日)

内閣總理大臣侯爵山縣有朋

大藏大臣伯爵松方正義

特別會計豫算

明治三十一年度大藏省所管特別資金歳出豫算追加額及其款項ノ金額ハ別冊歳出豫算ニ據ルヘ

(別冊)

大藏省所管

特別資金

歳出

第一款 特別資金支出

金貳千萬圓

第二款 帝室御料編入

金貳千萬圓

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ明治三十一年度歳入歳出總豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ

御名 御璽

明治三十一年十二月二十四日(官報十二月二十六日)

内閣總理大臣侯爵山縣有朋

大藏大臣伯爵松方正義

豫算

明治三十一年度歳出追加額ヲ拾萬九百圓ト定ム共款項ノ金額ハ別冊歳出豫算ニ據ルヘシ

(別冊)

歳出經常部

遞信省所管

第二款 遞信費

金九百圓

第六項 遞信事業費

金九百圓

歳出臨時部

遞信省所管

第二款 郵船費

金拾萬圓

第二十項 海底電線買收費

金拾萬圓

歳出總計金拾萬九百圓

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治三十一年度歳入歳出總豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

明治三十一年十二月二十七日(官報十二月二十八日)

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

豫算

第一條 明治三十一年度歳入追加額ヲ八拾九萬參百拾八圓七拾錢歳出追加額ヲ貳百九拾貳萬四千

貳百拾壹圓九拾八錢九厘ト定ム共款項ノ金額ハ別冊甲號歳入歳出豫算ニ據ルヘシ
第二條 別冊乙號所掲ノ費途ハ各其規畫スル所ニ隨ヒ明治三十二年度ニ互ル繼續費ト爲ス
第三條 明治三十一年度歳出豫算追加中別冊丙號所掲ノ費途ハ年度末支出殘額ヲ翌明治三十二年
度ニ繰越使用スルコトヲ得

(別冊)

甲號

歳入臨時部

第一款 官有物拂下代

金八拾九萬參百拾八圓七拾錢

歳出經常部

第二款 在外公館

金八拾九萬參百拾八圓七拾錢

外務省所管

第二款 在外公館

金參萬圓

第十七項 機密費

金參萬圓

內務省所管

第十七款 北海道官設鐵道事業費

金八萬千七百七拾七圓六拾九錢參厘

第一項 俸給及諸給

金四千五百圓

第二項 死傷手當

金百圓

第三項 賠償及訴訟費

金貳百五拾圓

第四項 諸拂戻金

金壹萬六千七百八拾九圓

第五項 事業費

金五萬九千五百參拾八圓六拾九錢參厘

大藏省所管

明治三十一年十二月 豫算

第三款 恩賞諸祿	金拾四萬九千五百四拾參圓五拾五錢參厘
第四款 內閣	金拾四萬九千五百四拾參圓五拾五錢參厘
第一款 俸給及諸給	金參千五百九拾圓
第二款 廳費	金千四百五拾圓
第六款 貴族院	金參萬六千五拾圓
第一款 議員諸費	金參萬貳千四百圓
第三款 眾議院	金參千六百五拾圓
第七款 衆議院	金四千貳百七拾圓
第三款 廳費	金四千貳百七拾圓
第十二款 稅關	金壹萬七千七百七拾六圓
第二款 廳費	金壹萬四千貳百九拾九圓
第八項 雜給及雜費	金參千四百七拾七圓
第十五款 貨幣取扱費	金八萬八千貳百參拾六圓
第三款 貨幣類取扱雜費	金千九百八拾八圓
第四項 臺灣國庫金取扱費	金八萬六千貳百四拾八圓
第十六款 諸拂戻及欲捐補填金	金四拾壹萬四千貳百參拾四圓
第一款 諸拂戻金	金四拾壹萬四千貳百參拾四圓
第十七款 國庫豫備金	金貳拾萬圓
第一款 第一豫備	金貳拾萬圓
大藏省所管合計金九拾壹萬參千六百九拾九圓五拾五錢參厘	

陸軍省所管	金百拾壹萬貳千六百六拾圓八拾六錢六厘
第二款 軍事費	金七拾壹萬八千五百八拾貳圓八拾錢壹厘
第四項 糧食費	金參拾九萬參千五百七拾八圓六錢五厘
第七項 馬匹費	金貳拾七萬四千九百八拾四圓六拾五錢參厘
第二款 軍事費	金貳拾五萬九千九百八拾四圓六拾五錢參厘
第五項 糧食費	金壹萬五千圓
第二十項 旅費	金八萬參千貳百貳拾四圓參拾九錢六厘
司法省所管	金貳千七百貳拾圓
第二款 裁判所	金貳萬四千五百四拾八圓貳拾七錢參厘
第一項 俸給及諸給	金四千八拾圓
第二項 廳費	金壹萬四千九百參圓四拾錢七厘
第三項 修繕費	金壹萬千參百四拾參圓四拾五錢五厘
第五項 裁判費	金貳萬五千六百貳拾九圓貳拾六錢壹厘
第六項 登記用紙及公告費	金壹萬六千四百五拾圓四拾八錢
第九項 旅費	金七千六百五拾六圓
遞信省所管	金八千參百參拾貳圓四拾八錢
第二款 遞信費	金四百六拾貳圓
第一項 俸給及諸給	
第二項 廳費	
第十項 雜給及雜費	

撥出經常部合計金貳百五拾壹萬千六百九拾七圓六拾四錢壹厘

撥出臨時部

外務省所管

第一款 營繕費

金壹萬五千元

第六項 在清國公使館用地所築屋購買費

金壹萬五千元

第四款 在外公館移轉費

金參千貳百圓

第一項 在外公館移轉費

金參千貳百圓

第五款 在沙市領事館備品費

金五千元

第一項 在沙市領事館備品費

金五千元

外務省所管合計金貳萬參千貳百圓

內務省所管

第十款 傳染病豫防費

金四萬貳千七百四拾壹圓四拾七錢

第二項 船舶檢查費

金四萬貳千七百四拾壹圓四拾七錢

大藏省所管

第三款 營繕費

金壹萬八千六百九拾九圓

第二項 新營費

金壹萬七千六百八拾四圓

第三項 修繕費

金千拾五圓

第十三款 臨時秋祿處分調査費

金參千九百拾壹圓

第一項 應費

金八百四拾圓

第二項 雜給及雜費

金參千七拾壹圓

大藏省所管合計金貳萬貳千六百拾圓

陸軍省所管

第一款 營繕費

金貳萬六千八百八拾五圓七拾六錢六厘

第五項 火災新營費

金壹萬四千七拾貳圓貳拾九錢

第七項 風水害復舊費

金壹萬貳千八百拾參圓四拾七錢六厘

第十四款 臺灣匪徒鎮定費

金拾萬圓

第一項 臺灣匪徒鎮定費

金拾萬圓

第十五款 水害補給費

金千九百八拾五圓拾壹錢貳厘

第一項 屯田各部隊水害補給費

金千九百八拾五圓拾壹錢貳厘

第十六款 屯田兵臨時救助費

金貳萬六千五百七拾貳圓五拾七錢壹厘

第一項 屯田兵臨時救助費

金貳萬六千五百七拾貳圓五拾七錢壹厘

陸軍省所管合計金拾五萬五千四百四拾參圓四拾四錢九厘

海軍省所管

第十三款 軍艦引揚及修理費

金拾貳萬七千貳百八拾五圓

第二項 扶桑修理費

金拾貳萬七千貳百八拾五圓

司法省所管

第一款 營繕費

金貳萬千八百拾貳圓

第四項 戶籍書類搬置場所新營費

金貳萬千八百拾貳圓

第二款 戶籍書類整理費

金壹萬七千參百四拾八圓五拾錢

第一項 戶籍書類整理費

金壹萬七千參百四拾八圓五拾錢

司法省所管合計金參萬九千六百六拾圓五拾錢

文部省所管

第九款 萬國測地學協會天文彙數地買收

金千參百八圓八拾貳錢壹厘

第一項 萬國測地學協會天文彙數地買收

金千參百八圓八拾貳錢壹厘

農商務省所管

第十款 臨時外國行諸費

金七百六拾五圓拾錢八厘

第二項 萬國工業所不補保證同盟會諸費

金七百六拾五圓拾錢八厘

歲出臨時部合計金四拾壹萬貳千五百拾四圓參拾四錢八厘

歲出總計金貳百九拾貳萬四千貳百拾壹圓九拾八錢九厘

(別冊)

乙號

第一

扶桑修理費

總額

金五拾參萬貳千拾參圓

金五拾參萬貳千拾參圓

年額

明治三十一年度

金拾貳萬七千貳百八拾五圓

金拾貳萬七千貳百八拾五圓

明治三十二年度

款 軍艦引揚及修理費

項 扶桑修理費

款 軍艦引揚及修理費

項 扶桑修理費

金四拾萬四千七百貳拾八圓

金四拾萬四千七百貳拾八圓

第二

戶籍書類藏置場新營費

總額

金六萬五千四百參拾五圓五錢

金六萬五千四百參拾五圓五錢

年額

明治三十一年度

金貳萬千八百拾貳圓

金貳萬千八百拾貳圓

明治三十二年度

金四萬參千六百貳拾參圓五錢

金四萬參千六百貳拾參圓五錢

款 軍艦引揚及修理費

項 扶桑修理費

款 戶籍書類藏置場新營費

項 戶籍書類藏置場新營費

款 戶籍書類藏置場新營費

項 戶籍書類藏置場新營費

款 戶籍書類藏置場新營費

項 戶籍書類藏置場新營費

丙號

歲出臨時部外務省所管第一款營繕費第六項

在清國公使館用地所家屋購買費

○

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル明治三十一年度特別會計歳入歳出豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日(官報 十二月二十八日)

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

特別會計豫算

明治三十一年度大藏省所管印刷局歳入歳出豫算追加額及其款項ノ金額ハ別冊歳入歳出豫算ニ據ル

(別冊)

大藏省所管

印刷局

歳入

第一款 印刷局作業收入

歳出

第一款 印刷局作業費

第六項 雜給及雜費

第七項 作場費

第二款 豫備金

- 金貳萬參千六百五拾五圓
- 金貳萬參千六百五拾五圓
- 金四萬參千四百拾七圓
- 金九千七百六拾貳圓
- 金參萬參千參百八拾五圓
- 金五千圓

第一款 第一豫備金

合計金四萬八千四百拾七圓

金五千圓

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル明治三十一年度特別會計歳入歳出豫算追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日(官報 十二月二十八日)

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

特別會計豫算

明治三十一年度内務省所管臺灣總督府歳出豫算追加額及其款項ノ金額ハ別冊歳出豫算ニ據ル

(別冊)

内務省所管

臺灣總督府

歳出

第一款 民政費

第八項 裁判費

第十六項 機密費

- 金七萬八千七百拾壹圓拾錢
- 金貳萬八千七百拾壹圓拾錢
- 金五萬圓

臨時部

- 第七款 風水害復舊工事費
 - 第一項 風水害復舊工事費 金六拾四萬八千七百七拾貳圓五拾八錢五厘
- 第八款 海底電信線破損布設換費
 - 第一項 海底電信線破損布設換費 金壹萬七千貳百八拾貳圓參拾錢
 - 臨時部合計金六拾六萬六千五百四拾四圓八拾八錢五厘
 - 合計金七拾四萬四千七百六拾五圓九拾八錢五厘

法令全書

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年六月十七日(官報 六月十八日)

- 内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
- 海軍大臣 侯爵西鄉從道
- 大藏大臣 伯爵井上馨
- 外務大臣 伯爵西德二郎
- 陸軍大臣 子爵桂 太郎
- 逓信大臣 文部卿末松謙澄
- 文部大臣 文部卿外山正一

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件

第一 在英國公使館ニ於テ借入ノ家屋約定満期ニ付更ニ借入ノ日ヨリ向七箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額英貨千參百磅ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二 在露國公使館ニ於テ借入ノ家屋狹隘ニ付新ニ借入ヲ要シ借入ノ日ヨリ明治二十六年六月三十日ヲテノ期限ヲ以テ借家料年額露貨七千留ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三

在佛國公使館ニ於テ借入ノ家屋約定滿期ニ付更ニ借入ノ日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額佛貨壹萬六千法ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第四

在獨國公使館ニ於テ借入ノ家屋約定滿期ニ付更ニ借入ノ日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額獨貨壹萬五千麻ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第五

在澳國公使館ニ於テ借入ノ家屋借料現在契約年額澳貨六千「グルデン」ニ對シ更ニ約定ヲ爲シタル日ヨリ明治三十三年三月三十一日マテ年額澳貨六百「グルデン」ヲ増加スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第六

白耳義國ニ公使館ヲ新設スルカ爲メ家屋ノ借入ヲ要シ約定ヲ爲シタル日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ年額佛貨壹萬貳千法ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第七

在里昂領事館ニ於テ借入ノ家屋狹隘ナルヲ以テ新ニ借入ヲ要シ約定ヲ爲シタル日ヨリ明治三十四年十二月三十一日マテノ期限ヲ以テ現在借家料年額佛貨貳千八百法ニ更ニ年額佛貨貳百法ヲ増加シ契約ヲ結フコトヲ得

第八

在紐育領事館ニ於テ借入ノ家屋分館狹隘ナルヲ以テ新ニ借入ヲ要シ約定ヲ爲シタル日ヨリ明治三十三年三月三十一日マテノ期限ヲ以テ現在借家料年額米金千五百七拾五弗ニ更ニ年額米金六百貳拾五弗ヲ増加シ契約ヲ結フコトヲ得

第九

在「マコマ」領事館ニ於テ「シヤトル」ニ分館ヲ新設スルカ爲メ家屋ノ借入ヲ要シ約定ヲ爲シタル日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額米金百貳拾弗ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第十

漢口ニ領事館ヲ新設スルカ爲メ家屋ノ借入ヲ要シ約定ヲ爲シタル日ヨリ向五箇年間ノ期限ヲ以テ借家料年額千貳百圓ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第十一

海軍糧食費五萬圓被服費七萬五千圓兵器彈藥及水雷費八萬圓造船及修理費五萬圓艦營費五萬圓マテヲ限リ明治三十二年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキノ契約ヲ明治三十一年度ニ於テ結フコトヲ得

第十二

文部省ニ於テ萬國學術上ノ出版目錄編纂會ニ加盟ヲ要シ其費用トシテ明治三十三年一月ヨリ凡ソ五箇年後ニ於テ每年約參千圓國庫ノ負擔トナルヘキノ契約ヲ結フコトヲ得

第十三

遞信省ニ於テ電信事務ニ從事スル備外國人一名現在契約締結月額參百八拾圓俸給支給ノ當時銀半額ニ對シ共ニ明治三十一年六月一日以降差額加給ノ契約ヲ改メ俸給月額百七拾圓ヲ増給スルノ去額ヲ加給ノ契約ヲ結フコトヲ得

第十四

遞信省ニ於テ港務ニ從事スル外國人二名ヲ備入明治三十一年七月ヨリ向四箇年間ノ期限ヲ以テ一名ニハ俸給月額六百圓一名ニハ俸給月額五百圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第十五

浦鹽斯德及「コルサコフ」ノ兩航海線ニ對スル既定補助金額浦鹽斯德線明治三十三年度マテ毎年壹萬千七百參拾圓九拾壹錢六厘「コルサコフ」

百貳拾五圓

一名(現在契約俸給月)ハ明治三十三年七月三十一日マテ俸給月額五拾六圓貳拾五錢

第二十一

東京帝國大學ニ於テ備外國人教師四名滿期ニ付更ニ備繼又ハ代員ヲ備入左ノ契約ヲ結フコトヲ得
一名ハ明治三十一年九月十一日ヨリ同三十四年九月十日マテノ期限ヲ以テ俸給月額六百貳拾五圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費九百七拾五圓ヲ支給ス
一名ハ明治三十一年八月一日ヨリ同三十二年七月三十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額六百貳拾五圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費九百七拾五圓ヲ支給ス
一名ハ明治三十一年八月一日ヨリ同三十四年七月三十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額五百圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費九百七拾五圓ヲ支給ス
一名ハ明治三十一年九月十一日以降契約ニ定メタル日ヨリ五箇年間ノ期限ヲ以テ俸給月額六百貳拾五圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費九百七拾五圓ヲ支給ス
以上四名ハ各家具ヲ備ヘサル家屋一字ヲ貸與シ政府ノ都合ニ依リ家屋ヲ貸付セサルトキハ宿料トシテ月額四拾圓ヲ支給ス

第二十二

東京帝國大學ニ於テ使用スル吹井五十箇所ニ對シ明治三十一年六月一日ヨリ同三十五年十二月三十一日マテノ期限ヲ以テ水道引用料トシテ一箇所ニ付年額四圓六拾七錢貳厘ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二十三

京都帝國大學ニ於テ備外國人教師一名(現在契約俸給月額五百圓歸國旅費六百五拾圓並俸給及旅費ハ俸給ノ半額及旅費ノ全額ニ對シ其差額ヲ加給)ニ明治三十一年八月一日以降俸給及旅費支給ニ對シ差額加給ノ契約ヲ

改メ同三十三年八月三十一日マテ俸給月額百貳拾五圓歸國旅費百貳拾五圓ヲ増給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二十四

高等商業學校ニ於テ備外國人教師一名(現在契約俸給月額貳百圓)ニ明治三十一年六月一日ヨリ同三十三年八月三十一日マテ更ニ俸給月額五拾圓ヲ増給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二十五

高等商業學校ニ於テ備外國人教師二名滿期ニ付更ニ備繼又ハ代員ヲ備入左ノ契約ヲ結フコトヲ得
一名ハ明治三十一年七月十二日ヨリ同三十四年七月十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額四百圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費七百圓ヲ支給ス
一名ハ明治三十一年七月一日ヨリ同三十四年六月三十日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百五拾圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費七百圓ヲ支給ス

第二十六

第一高等學校ニ於テ備外國人教師五名滿期ニ付更ニ備繼各明治三十一年九月十一日ヨリ同三十三年九月十日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百五拾圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二十七

第二高等學校ニ於テ備外國人教師二名滿期ニ付更ニ代員ヲ備入左ノ契約ヲ結フコトヲ得
一名ハ明治三十一年九月一日ヨリ同三十二年八月三十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百圓宿料月額貳拾圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費百五拾圓ヲ支給ス
一名ハ明治三十一年九月一日ヨリ同三十二年八月三十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百五拾圓宿料月額參拾圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費百五拾圓ヲ支給ス

第二十八

第三高等學校ニ於テ備外國人教師一名(現在契約俸給)ニ明治三十一年六月一日ヨリ同三十二年七月三十一日マテ更ニ俸給月額五拾圓ヲ増給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第二十九 第四高等學校ニ於テ備外國人教師二名滿期ニ付更ニ備給各明治三十一年八月一日ヨリ同三十三年九月十日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百五拾圓宿料月額拾圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三十 第五高等學校ニ於テ備外國人教師二名(現在契約各俸)ニ各明治三十一年六月一日ヨリ同三十三年七月三十一日マテ更ニ俸給月額五拾圓ヲ増給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三十一 山口高等學校ニ於テ外國人教師一名ヲ備入明治三十一年九月一日ヨリ同三十四年八月三十一日マテノ期限ヲ以テ俸給月額貳百圓宿料月額貳拾圓ヲ支給シ且滿期解備ノ際歸國旅費貳百五拾圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三十二 東京工業學校ニ於テ日本鐵道株式會社増給ノ募集ニ應スルカ爲メ金額千九拾貳圓ヲ今後凡テ六箇年度ニ涉リ該會社ノ指定スル期限ニ於テ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三十三 東京盲啞學校ニ於テ日本鐵道株式會社増給ノ募集ニ應スルカ爲メ金額壹萬八千九百八拾四圓ヲ今後凡テ六箇年度ニ涉リ該會社ノ指定スル期限ニ於テ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

第三十四 遞信省ニ於テ鐵道事務ニ從事スル備外國人四名ニ明治三十一年六月一日以降俸給及旅費支給ニ對シ差額加給(俸給及旅費支給ノ當時現貨壹圓ニ付英貨壹圓以下トナリ)ノ契約ヲ改メ左記ノ金額ヲ

- 増給スルノ契約ヲ結フコトヲ得
- 一一名(現在契約俸給月額八)ハ俸給月額貳百圓歸國旅費百貳拾圓
- 一一名(現在契約俸給月額五)ハ俸給月額百四拾五圓
- 一一名(現在契約俸給月額五)ハ俸給月額百貳拾五圓
- 一一名(現在契約俸給月額五)ハ俸給月額五拾五圓

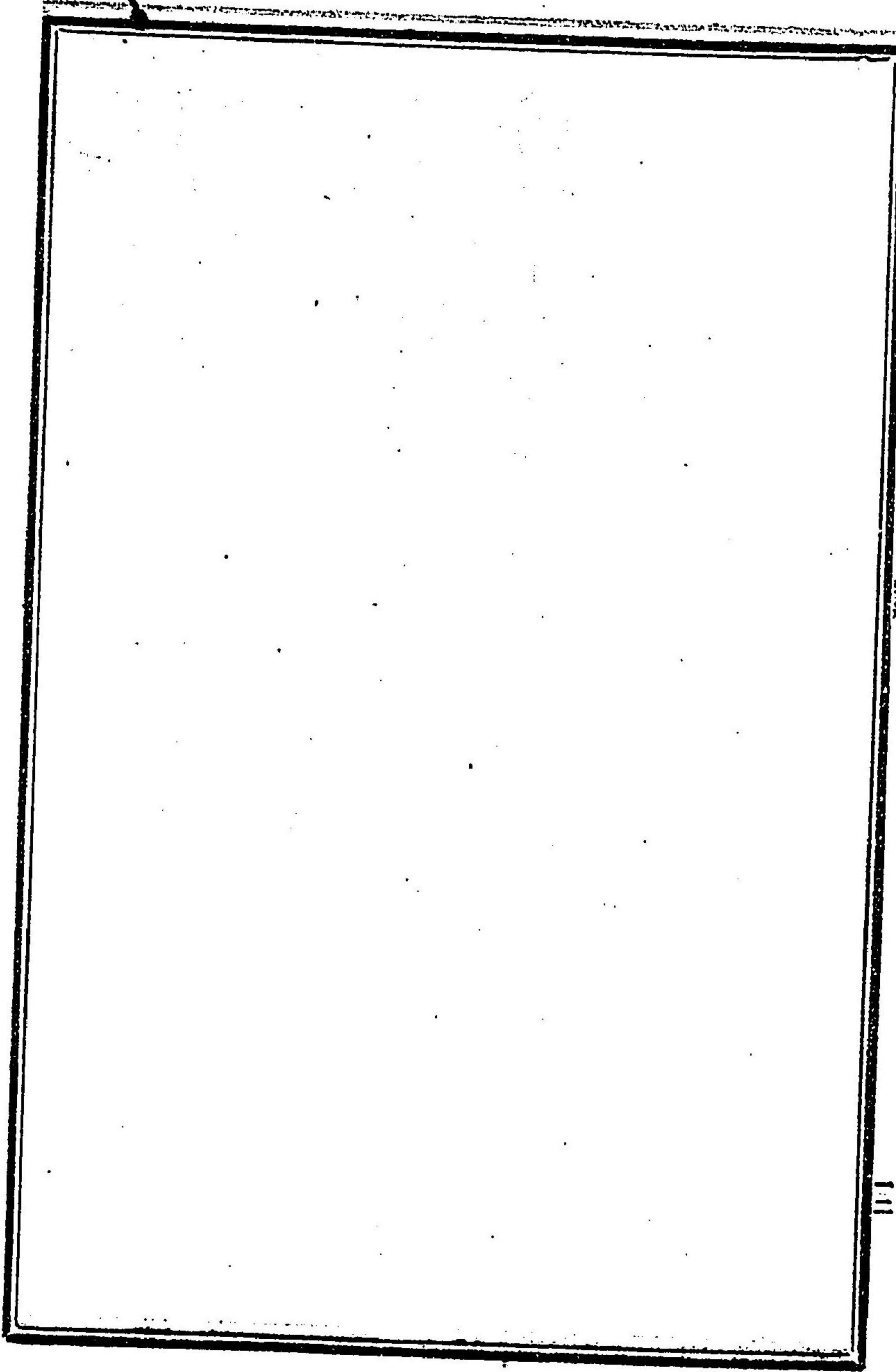
第三十五 官設鐵道用品資金ニ於テ官設鐵道用品費五百四拾參萬圓マテヲ限り明治三十二年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキノ契約ヲ明治三十一年度ニ於テ結フコトヲ得

○ 朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年十二月二十七日（官報十二月二十八日）内閣總理大臣侯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義
陸軍大臣子爵桂 太郎

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件
陸軍軍事費ニ係ル糧食費四拾萬千圓馬匹費拾七萬四千圓輸送費九萬六千六百圓憲兵費ニ係ル糧食費七萬千圓馬匹費貳萬參千貳百圓屯田兵費ニ係ル糧食費五萬六千圓移住費壹萬五千七百八拾五圓五拾錢マテヲ限り明治三十二年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治三十一年度ニ於テ結フコトヲ得



法令全書

勅令

朕航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニ食卓料及航海日當ヲ支給スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月六日

逕信大臣子爵野村 靖

勅令第一號(官報一月六日)

第一條 航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニハ別表ニ依リ食卓料及航海日當ヲ支給ス

第二條 逕信大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ一等運轉士ニ等機關士事務員及船長並ニ機關長ト同一ノ食卓料及航海日當ヲ支給スルコトヲ得

附則

第三條 本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治二十九年勅令第二百六十二號ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

(別表)

職名	種別	食卓料			外國航海日當
		定額	内國航海	外國航海	
船長	一等運轉士以下一等機	六十錢	七十五錢	一圓二十錢	三圓五十錢
機長	關士以下事務員	四十錢	五十錢	九十錢	二圓
水夫	火夫	十六錢	十八錢	三十錢	五十錢

〔參照〕

明治二十九年七月二日勅令第二百六十二號ハ航路標識視察船及海峽電線布設船乗組員ニ食料支給ノ件ナリ

朕公立學校ニ學校醫ヲ置クノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月八日

文部大臣 濱尾新

勅令第二號(官報一月十二日)

第一條 北海道廳府縣郡市町村ノ設置ニ係ル學校ニ學校醫ヲ置ク

地方長官ハ特別ノ事情アルトキハ村立學校及人口五千未満ノ町立學校ニハ當分ノ内學校醫ヲ置カサルコトヲ得

第二條 學校醫ハ地方長官之ヲ囑託ス

第三條 學校衛生事務ニ關シ學校醫ハ地方長官郡市町村長ノ諮詢ニ應ジテ意見ヲ述フヘク又之ニ建議スルコトヲ得

第四條 學校醫ニハ其ノ學校經費ヨリ相當ノ手當ヲ給スヘシ

第五條 學校醫ノ囑託職務及其ノ他ニ關シ必要ナル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

附則

第六條 本令ニ於テハ北海道沖繩縣ノ區ノ設置ニ係ル學校ハ町立學校ト同視シ沖繩縣ノ間切及島

ノ設置ニ係ル學校ハ村立學校ト同視ス

第七條 市制町村制ヲ施行セサル地方ニ在テハ本令中市町村長ニ關スル規定ハ島司郡長(北海道ニ在テハ支

區長戸長又ハ之ニ準スヘキモノニ適用ス

第八條 本令ハ明治三十一年四月一日ヨリ施行ス

朕陸軍給與令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月十二日

陸軍大臣 齋藤 太郎

勅令第三號(官報一月十五日)

陸軍給與令第十表食料ノ區畫中「貳錢」ヲ「二錢六厘」ニ「三錢」ヲ「三錢六厘」ニ改ム

附則

本令ハ明治三十一年一月十五日ヨリ施行ス

朕屯田兵給與令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月十二日

陸軍大臣 齋藤 太郎

勅令第四號(官報一月十五日)

屯田兵給與令第四表食料ノ區畫中「貳錢」ヲ「二錢六厘」ニ「三錢」ヲ「三錢六厘」ニ改ム

附則

本令ハ明治三十一年一月十五日ヨリ施行ス

朕元帥府條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月十九日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
海軍大臣 侯爵西鄉從道
陸軍大臣 子爵桂 太郎

勅令第五號(官報一月二十日)

元帥府條例

- 第一條 元帥府ニ列セラレル陸海軍大將ニハ特ニ元帥ノ稱號ヲ賜フ
- 第二條 元帥府ハ軍事上ニ於テ最高顧問トス
- 第三條 元帥ハ勅ヲ奉シ陸海軍ノ檢閲ヲ行フコトアルヘシ
- 第四條 元帥ニハ副官トシテ佐尉官各一人ヲ附屬セシム

朕海軍服制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月十八日

海軍大臣 侯爵西鄉從道

勅令第六號(官報一月二十日)

海軍服制中左ノ通改正ス

高等武官及候補生服制表共四中兵曹長ノ欄軍服ノ部短劍ヲ加フヲ短劍ヲ以テ劍ニ代フニ改ム

軍樂長以下服制表中軍樂長ノ欄軍服劍及劍帶ノ部禮服ニ同シ下ニ但シ短劍ヲ以テ劍ニ代フ其ノ制船匠長ニ同シヲ加ヘ二等軍樂手ノ欄軍服劍及劍帶ノ部同上ヲ禮服ニ同シニ改ム

朕監軍部條例ヲ廢シ教育總監部條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月二十日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
陸軍大臣 子爵桂 太郎

勅令第七號(官報一月二十二日)

教育總監部條例

- 第一條 教育總監部ハ之ヲ東京ニ置キ陸軍中將若クハ陸軍少將ヲ以テ教育總監ニ補シ陸軍大臣ノ管轄ニ屬セシム
- 第二條 教育總監ハ部事ヲ總理シ教育ニ關スル諸條規典總ノ改良ヲ謀リ及陸軍砲工學校陸軍士官學校陸軍中央幼年學校陸軍地方幼年學校陸軍戸山學校陸軍教導團並ニ陸軍將校生徒試驗委員ヲ管轄ス
- 第三條 教育總監ハ教育上ニ關スル意見ヲ陸軍大臣ニ具申ス
- 第四條 教育總監部ニ本部及騎砲工輜重兵監部ヲ置ク
- 第五條 本部部长ハ教育總監ヲ輔佐シ本部部长及副官ヲ統ヘ事務整理ノ責ニ任ス
- 第六條 本部部长及副官ハ本部部长ノ區處ヲ受ケ事務ヲ分擔ス
- 第七條 騎兵監ハ各騎兵隊及教導團騎兵生徒隊ノ教育上本科專門ノ事ニ就キ齊一進歩ノ責ニ任シ又本科ニ關スル事項ヲ調査研究審議シ並ニ立案スルコトヲ掌リ陸軍乘馬學校ヲ管轄ス

- 第八條 野戰砲兵監ハ各野戰砲兵隊砲工學校學生及教導團砲兵生徒隊ノ教育上本科專門ノ事ニ就キ齊一進歩ノ責ニ任シ又野戰砲兵ニ關スル事項ヲ調査研究審議シ並ニ立案スルコトヲ掌リ陸軍野戰砲兵射擊學校ヲ管轄ス
- 第九條 要塞砲兵監ハ各要塞砲兵隊及砲工學校學生ノ教育上本科專門ノ事ニ就キ齊一進歩ノ責ニ任シ又要塞砲兵ニ關スル事項ヲ調査研究審議シ並ニ立案スルコトヲ掌リ陸軍要塞砲兵射擊學校ヲ管轄ス
- 第十條 工兵監ハ各工兵隊砲工學校學生及教導團工兵生徒隊ノ教育上本科專門ノ事ニ就キ齊一進歩ノ責ニ任シ又本科ニ關スル事項ヲ調査研究審議シ並ニ立案スルコトヲ掌ル
- 第十一條 輜重兵監ハ各輜重兵隊及教導團輜重兵生徒隊ノ教育上本科專門ノ事ニ就キ齊一進歩ノ責ニ任シ又本科ニ關スル事項ヲ調査研究審議シ並ニ立案スルコトヲ掌ル
- 第十二條 各兵監ハ陸軍軍隊檢閲條例ニ依リ臨時ニ當該兵隊ノ檢閲ヲ行フ
- 第十三條 各兵監部員ハ各兵監ノ下ニ在リテ事務ヲ分擔ス
- 第十四條 教育總監部ニ書記トシテ下士並ニ陸軍屬ヲ置ク
- 第十五條 附則 監軍部條例ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

朕都督部條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月二十日

勅令第八號(官報一月二十二日)

陸軍大臣子爵桂 太郎

- 都督部條例中左ノ通改正ス
- 第一條中之ニノ下ニ親ノ字ヲ加フ
- 第三條中教育ヲ練成ニ改ム
- 第四條中依リノ下隨時ノ二字ヲ削ル
- 第六條及第七條ヲ左ノ如ク改ム
- 第六條 都督ハ軍隊教育及部内ノ軍政、人事ニ關シテハ陸軍大臣、防衛作戰並ニ勳員計畫ニ關シテハ參謀總長ノ區處ヲ受ク
- 第七條 都督ハ軍隊教育ニ關スル事項ハ陸軍大臣ヲ經、防衛作戰並ニ勳員ニ關スル事項ハ參謀總長ヲ經テ奏上ス

(參照)

- 勅令第二百八十二號都督部條例(明治二十九年八月十一日官報)抄録
- 第七條 都督ハ陸軍大將若クハ陸軍中將ヲ以テ之ニ補シ
- 天皇ニ直轄シ所管内ノ防禦計畫並ニ所管内各師團共同作戰ノ計畫ニ任セシム但シ防禦ニ關シ特ニ規定アルモノハ此限ニテラス
- 第三條 都督ハ所管内各師團ノ教育ヲ一ニ進歩セシムルノ責ニ任ス但シ騎砲工輜重兵科專門ノ事ヲ除ク
- 第四條 都督ハ陸軍軍隊檢閲條例ニ依リ臨時所管内師團ノ檢閲ヲ行フ
- 第六條 都督ハ部内ノ軍政及人事ニ關シテハ陸軍大臣、防衛作戰並ニ勳員計畫ニ關シテハ參謀總長、軍隊教育ニ關シテハ陸軍ノ區處ヲ受ク
- 第七條 都督ハ防衛作戰並ニ勳員ニ關スル事項ハ參謀總長ヲ經、軍隊教育ニ關スル事項ハ陸軍ヲ經テ奏上ス

朕東京防衛總監部條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

明治三十一年一月 勅令 第九號

御名 御璽

明治三十一年一月二十日

陸軍大臣子爵桂 太郎

勅令第九號(官報一月二十二日)
東京防衛總督部條例中左ノ通改正ス
第二條中之ニノ下ニ親ノ字ヲ加フ

(参照)

勅令第九號東京防衛總督部條例(明治二十八年一月十八日官報)抄録
第二條 東京防衛總督ハ陸軍大臣ノ附シ以テ之ニ補シ
天皇陛下ニ直シテ東京防衛ニ任ス

朕稅關監視官服制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

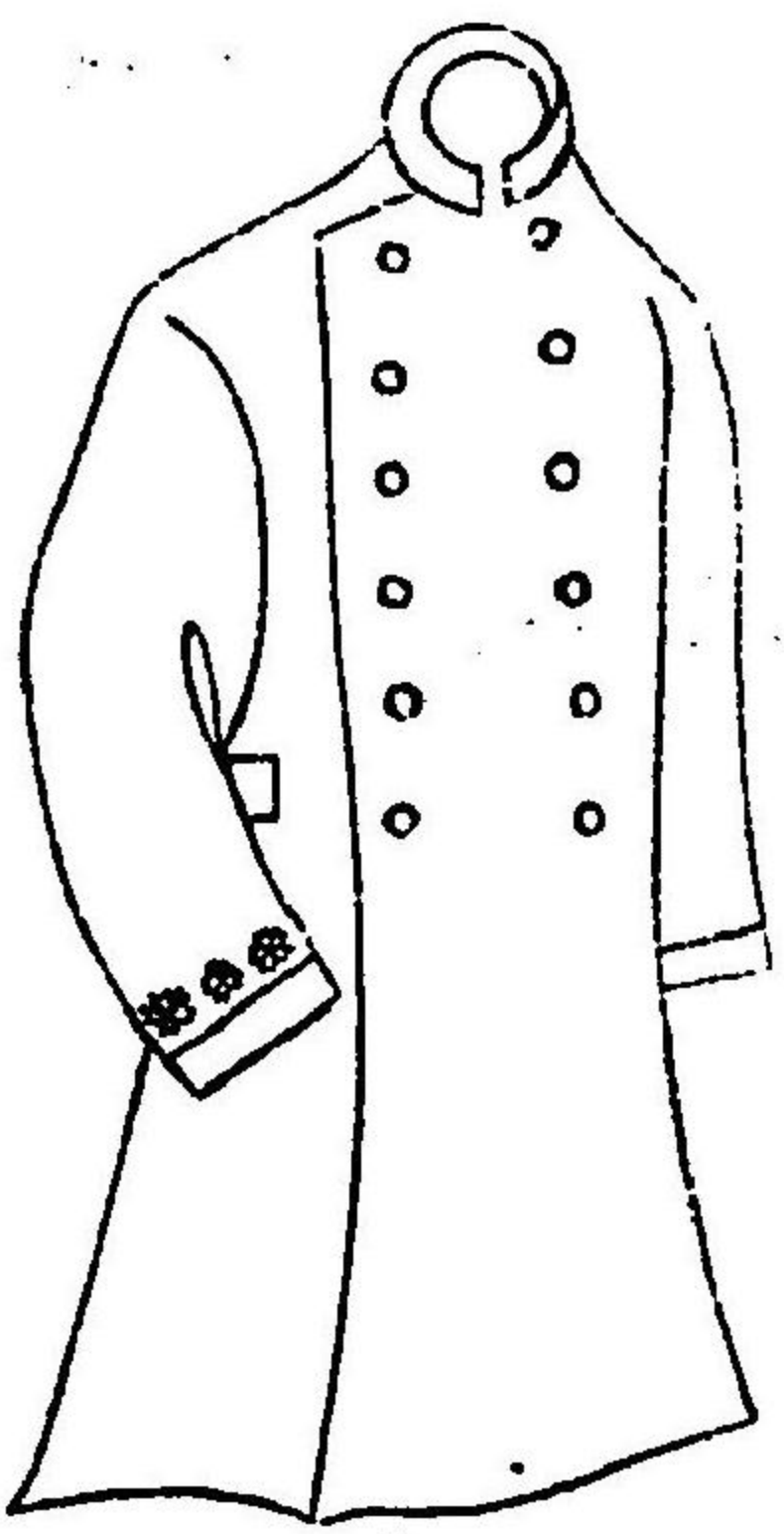
明治三十一年一月十九日

大藏大臣伯爵井上 馨

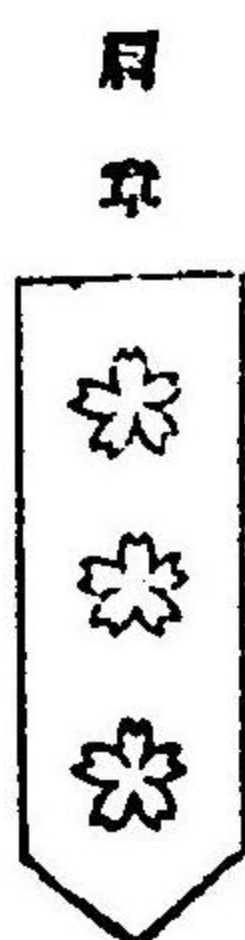
勅令第十號(官報一月二十五日)
明治三十年勅令第二百三十二號稅關監視官服制中左ノ通改正ス
外套ノ部袖章ノ欄内「正服ニ同シ」ヲ「金櫻花ノ小鈕釦三箇ヲ附ス」圖ノ如シニ改ム
釦帶ノ欄ノ次ニ左ノ一欄ヲ加フ

備考 圖樣ノトキハ金「モトル」線幅一寸長四寸五分銀線縫製櫻花三箇ヲ附シタル肩章ヲ正服ニ附ス其ノ肩章圖ノ如シ

圖中外套ノ前面ヲ左ノ通改ム



圖中徽章ノ下ニ左ノ通加フ



朕臺灣總督府巡查ノ防水布製外套ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月二十一日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文

勅令第十一號(官報一月二十五日)
臺灣總督府巡查ニハ炎暑ノ際防水布製外套ヲ着用セシムルコトヲ得其ノ制方及ヒ着用期限ハ臺灣總督之ヲ定ム

朕陸軍給與令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朕外交官領事官通譯官書記生通譯生定員令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月三十一日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
外務大臣 男爵西德二郎

勅令第十四號(官報二月二日)

明治二十八年勅令第八十八號外交官領事官通譯官書記生通譯生定員令中左ノ通改正ス
第一條中「八十五人」ヲ「百人」ニ改ム

〔參照〕

勅令第八十八號外交官領事官通譯官書記生通譯生定員令(明治二十八年六月二十一日官報)抄録

第一條中

外務書記生 外務通譯生 ハ通シテ八十五人

朕砂防ニ關スル行政監督ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月三十一日

内務大臣 子爵芳川顯正

勅令第十五號(官報二月二日)

第一條 砂防法若ハ之ニ基キテ發スル命令ニ依リ郡市町村村組合又ハ水利組合ノ行政廳ニ於テ執行スル砂防ニ關スル行政及府縣知事ノ命シ又ハ許可シタル事項ニ關シテハ第一次ニ於テ府

縣知事之ヲ監督シ第二次ニ於テ内務大臣之ヲ監督ス

第二條 左ニ掲グル事項及其ノ變更、停止又ハ廢止ハ内務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス但シ利害關係小ニシテ内務大臣ニ於テ命令ヲ以テ認可ヲ要セスト規定シタルモノハ此ノ限ニアラス

一 砂防法第三條ニ依ル準用

二 砂防法第四條ニ依リ府縣知事ニ於テ禁止若ハ制限スヘキ一定ノ行為

三 砂防法第七條及第八條ニ依ル府縣知事ノ處分

四 砂防法第十三條ニ依リ國庫ノ補助ヲ受クル砂防工事ノ計畫及其ノ工費豫算

五 砂防法第十五條乃至第十七條ニ依ル費用ノ負擔方法

六 砂防法第二十一條ニ依ル府縣ノ不均一ノ賦課

七 國庫ノ補助ヲ受ケテ施設シタル砂防設備ノ公用廢止

第三條 左ニ掲グル事項及其ノ變更、停止又ハ廢止ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス、

一 砂防法第二十一條ニ依ル下級公共團體ノ不均一ノ賦課

二 砂防法第二十三條ニ依ル下級行政廳ノナスヘキ障害物ノ除却

三 砂防法第三十條ニ依ル下級行政廳ノ處分

第四條 砂防法第十九條ニ依リ郡、市、町、村、町村組合又ハ水利組合ニ於テ寄付ヲナストキハ左ノ條件ヲ具備シ且府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス、

一 砂防ニ關スル事業ニシテ寄付ヲナサントスル公共團體ノ利害ニ直接ノ關係アルコト

二 寄付ヲナサントスル公共團體ニ於テ起債ノ方法ニ依ラスシテ寄付ヲナシ得ヘキコト

第五條 砂防法第二十條ニ依リ郡、市、町、村、町村組合又ハ水利組合ニ於テ補助ヲナストキハ左ノ條件ヲ具備シ且府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス、

一 砂防ニ關スル事業ニシテ永遠ノ利益ヲ目的トシ且其ノ補助ヲ受クヘキモノニ於テ其ノ費用

ノ負擔ニ堪ヘサルコト

二 補助ヲナサントスル公共團體ニ於テ起債ノ方法ニ依ラスシテ補助ヲナシ得ヘキコト

〔參照〕

法律第二十九號砂防法(明治三十年三月三十日官報)抄録

第三條 此ノ法律ニ規定シタル事項ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ主務大臣ノ指定シタル土地ノ範圍外ニ於テ治水ノ爲ニ爲スルモノニ準用スルコトヲ得

第四條 第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ニ於テハ地方行政廳ハ治水上砂防ノ爲ニ一定ノ行為ヲ禁止若ハ制限スルコトヲ得

前項ノ禁止若ハ制限ニシテ他府縣ノ利益ヲ保全スル爲ニ必要ナルカ又ハ其ノ利害關係一府縣ニ止マラサルトキハ主務大臣ハ前項ノ範圍ヲ施行スルコトヲ得

第七條 地方行政廳ハ其ノ管内ノ下級行政廳ヲシテ砂防工事ヲ施行セシメ又ハ砂防設備ノ維持ヲナサシムルコトヲ得

第八條 他ノ工事ヲ施行シ又ハ其ノ砂防設備ノ維持ヲナサシムルコトヲ得

第十三條 砂防工事ニ要スル費用ハ其ノ一部ヲ國庫ヨリ府縣ニ補助スルコトヲ得

前項國庫ノ補助額ハ工費豫算ノ三分ノ二ヲ超過スルコトヲ得

本條ノ補助金ハ豫算ノ上其ノ費用ノ三分ノ二ヲ超過スルコトアルモ其ノ超過額ヲ還付セシメサルコトヲ得

災害ニ因リ必要ヲ生シタル砂防工事ニ要スル費用ハ本條ニ依ルノ限ニ在ラス

第十五條 地方行政廳ハ其ノ管内ノ下級公共團體ヲシテ砂防ニ關スル費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第十六條 砂防工事ニシテ他ノ工事ヲ兼業其ノ他ノ行為ニ因リ必要ヲ生スルモノナルトキハ其ノ費用ハ工事ノ必要ヲ生スル程度ニ於テ其ノ原因タル工事ヲ兼業其ノ他ノ行為ニ關シ費用ヲ負擔スル者ヲシテ之ヲ負擔セシムルコトヲ得但シ河川法第三十二條第二項ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條 砂防工事ニシテ他ノ府縣若ハ他府縣内ノ公共團體ニ於テ著シク利益ヲ受クルモノナルトキハ其ノ府縣若ハ其ノ府縣内ノ公共團體ヲシテ其ノ費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第十九條 公共團體ハ砂防工事若ハ砂防ニ關スル費用ノ爲ニ寄付ヲナスコトヲ得

第二十條 公共團體ハ砂防ニ關スル費用ニ付キ私人若ハ其ノ區域内ノ下級公共團體ニ補助ヲナスコトヲ得

第二十一條 公共團體ハ砂防ニ關スル費用ニ付キ利害關係ノ厚薄ヲ標準トシテ其ノ區域内ニ於テ不均一ノ賦課ヲナスコトヲ得

第二十三條 砂防ノ爲ニ必要ナルトキハ行政廳ハ第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地又ハ之ニ鄰接スル土地ニ立入り又

ハ其ノ土地ヲ材料置場等ニ供シ又ハ已ニ得サルトキハ其ノ土地ニ現在スル障害物ヲ除却スルコトヲ得
 前項ノ適用ニ依リ損害ヲ受ケタル者ハ使用若ハ除却ノ後三箇月以内ニ補償金ヲ請求スルコトヲ得
 第三十條 法律ニ命シテハ許可ノ條件ニ違背シタル者ハ行政廳ノ命スル所ニ從ヒ其ノ違背ニ因リテ生スル事實ヲ更正シ且其
 ノ違背ニ因リテ生スヘキ損害ヲ豫防スル爲ニ必要ナル設備ヲナスヘシ

朕海軍旗章條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年一月三十一日

海軍大臣 侯爵 西郷從道

勅令第十六號 (官報 二月二日)

海軍旗章條例中左ノ通改正ス

第十三條 第四項ヲ左ノ如ク改ム

海軍將官指揮權ヲ帶ヒ陸上ニ在ルトキハ相當ノ將旗ヲ麾下ノ一艦若ハ其ノ官廳ノ旗竿ニ掲ク
 第十四條 第二項ヲ左ノ如ク改ム

司令官タル大佐指揮權ヲ帶ヒ陸上ニ在ルトキハ代將旗ヲ麾下ノ一艦若ハ其ノ官廳ノ旗竿ニ掲ク

〔參照〕

勅令第一號海軍旗章條例 (明治三十年一月四日官報) 抄録

第十三條 第四項

海軍將官指揮權ヲ帶ヒ陸上ニ在ルトキハ相當ノ將旗ヲ其ノ旗竿ニ掲揚スルコトヲ得

第十四條 第二項

司令官タル大佐指揮權ヲ帶ヒ陸上ニ在ルトキハ其ノ旗竿ニ代將旗ヲ掲揚スルコトヲ得

朕海軍造兵廠條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月四日

海軍大臣 侯爵 西郷從道

勅令第十七號 (官報 二月七日)

海軍造兵廠條例別表 吳海軍造兵廠定員表中「上等機關兵曹」ノ次ニ左ノ通追加シ小計五十五人ヲ
 「六十八」ニ合計七十三人ヲ七十八人ニ改ム

一等兵曹

二等兵曹

三等兵曹

朕製鐵所事務官及書記任用ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月四日

内閣總理大臣 侯爵 伊藤博文
 農商務大臣 男爵 伊東巳代治

勅令第十八號 (官報 二月八日)

製鐵所事務官ハ滿三年以上製鐵所ノ業務ニ從事シ判任官ニ級俸以上ノ俸給ヲ受ケタル者 同書記
 ハ製鐵用材料ノ取引ニ經驗アル者ニ限リ試驗ヲ要セス事務官ニ在リテハ文官高等試驗委員 書記
 ニ在リテハ文官普通試驗委員ノ銜ヲ經テ任用スルコトヲ得

本令發布後一箇年間ハ現ニ製鐵所書記ノ職ニ在リニ級俸以上ノ俸給ヲ受クル者ハ文官高等試驗委
 員ノ銜ヲ經テ直ニ製鐵所事務官ニ任用スルコトヲ得

朕明治三十年勅令第二百七十六號中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月四日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
遞信大臣 文部卿末松謙澄

勅令第十九號(官報二月八日)

郵便及電信局、在外郵便電信局郵便局、郵便爲替貯金管理所及電話交換局職員定員ニ關スル明治三十年勅令第二百七十六號中左ノ通改正ス

第一條 中通信書記ノ下「專任二千三百三十一人」ヲ「專任二千三百二十九人」ニ通信技手ノ下「專任二百二十六人」ヲ「專任二百五十七人」ニ改ム

朕陸軍參謀條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月七日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
陸軍大臣 子爵桂 太郎

勅令第二十號(官報二月八日)

陸軍參謀條例

第一條 參謀將校ハ高等將帥ノ職務ヲ輔佐シ殊ニ國防及用兵ニ關スル機務ヲ參畫シ又軍隊練成ノ事務ヲ掌ル共ノ他特別ノ任務ハ各條規ノ定ムル所ニ依ル

第二條 參謀將校ハ參謀總長之ヲ統轄シ編制ノ定ムル所ニ於テ服務セシム

第三條 參謀ノ職ニ補スヘキ者ハ各兵科ノ大尉以上ニシテ左ノ資格ヲ有スル者ヨリ選拔スヘキモノトス

一 陸軍大學校卒業後一箇年以上隊附勤務ニ服シタル將校ニシテ參謀總長ノ適任ト認ムル者

二 學識才能卓越セル將校ニシテ參謀總長ノ適任ト認ムル者

第四條 參謀將校ハ進級スル毎ニ少クモ一箇年間隊附勤務ニ服セシムルヲ例トス

第五條 參謀將校ハ其ノ職務ニ熟達セシムル爲メ彼此交任セシムルモノトス

第六條 參謀將校ハ毎年凡ソ二箇月間兵科ヲ選テ隊附勤務ニ服セシムルコトヲ舊

附則

第七條 本條例ハ明治三十一年二月十日ヨリ施行ス

第八條 明治二十一年五月勅令第二十五號參謀職制ハ本條例施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條ニ依リ刀劍銃砲槍戟仕込刀劍仕込銃竹槍棍棒其他人ヲ殺傷スルニ足ル物件携帶禁止ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月八日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
海軍大臣 侯爵西鄉從道
大藏大臣 伯爵井上 馨
內務大臣 子爵芳川 顯正

勅令第二十一號(官報二月九日)

第一條 法律ヲ以テ組織シタル議會ノ議員ノ選舉ニ關シ運動スル者ハ刀劍銃砲槍戟仕込刀劍仕込銃、竹槍、棍棒其他人ヲ殺傷スルニ足ル物件ヲ携帯スルコトヲ禁ス

憲兵又ハ警察官ハ前項ノ禁ヲ犯シタリト認ムル者ニ對シ其ノ物件ヲ押收スヘシ

第二條 前條第一項ノ禁ヲ犯シタル者ハ十一年以上二年以下ノ輕禁錮又ハ五圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處シ其ノ物件ヲ沒收ス

前項ノ犯罪ハ衆議院議員選舉法第百四條ノ例ニ依ル

第三條 本令ハ明治三十一年二月二十日ヨリ施行ス

〔參照〕

大日本帝國憲法(抄録)

第八條 天皇ハ公共ノ安全ヲ保持シ又ハ其ノ英厄ヲ避ケル爲メ必要ニ由リ帝國議會開會ノ場合ニ於テ法律ニ代ルヘキ勅令ヲ發ス

此ノ勅令ハ次ノ會期ニ於テ帝國議會ニ提出スヘシ若シ議會ニ於テ承諾セサルトキハ政府ハ將來ニ向テ其ノ効力ヲ失フコトヲ公布スヘシ

法律第三號衆議院議員選舉法(明治二十二年二月十一日)抄録

第百四條 凡テ選舉ニ關ル犯罪ハ六月ヲ以テ期間免除トス

朕明治三十一年度ニ於テ前年度豫算施行ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月七日

内閣總理大臣 侯爵伊藤博文
 海軍大臣 侯爵西鄉從道
 大藏大臣 伯爵井上馨
 內務大臣 子爵芳川顯正
 文部大臣 侯爵西園寺公望
 外務大臣 伯爵西德二郎
 陸軍大臣 子爵桂太郎
 司法大臣 曾禰荒助
 農商務大臣 男爵伊東巳代治
 逓信大臣 文學博士末松謙澄

勅令第二十二號(官報二月九日)

明治三十一年度ニ於テハ憲法第七十一條ニ依リ前年度ノ豫算ヲ施行ス

〔參照〕

大日本帝國憲法(抄録)

第七十一條 帝國議會ニ於テ豫算ヲ議定セス又ハ豫算成立ニ至ラサルトキハ政府ハ前年度ノ豫算ヲ施行スヘシ

明治三十一年二月十四日

大藏大臣 伯爵 井上 馨

勅令第二十五號(官報二月十六日)

葉煙草專賣所ニ於テ葉煙草ノ賣渡ヲ爲ストキハ會計規則第八十二條ノ契約書ヲ省略スルコトヲ得

〔參照〕

勅令第六十號會計規則(明治二十二年五月一日官報)抄錄
第八十二條 隨意契約書ハ第八十條及第八十一條ニ準據シテ作ルヘシ但一口五百圓未満ノ隨意契約ノ場合ニ於テハ本文ノ契約書ヲ省略スルコトヲ得

朕師團司令部條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月十八日

陸軍大臣 子爵 桂 太郎

勅令第二十六號(官報二月二十一日)

師團司令部條例中左ノ通改ム

第九條 師團長ハ騎砲工輻重兵科專門ノ事ニ就キ意見アレハ之ヲ當該兵監ニ告知スルコトヲ得

前項ノ場合ニ在テハ同時ニ當該都督ニ報告スヘシ

〔參照〕

勅令第二百五號師團司令部條例(明治二十九年五月十二日官報)抄錄
第九條 師團長ハ騎砲工輻重兵科專門ノ事ニ就キ意見アレハ直チニ之ヲ監軍ニ具申スルコトヲ得

朕衛戍病院條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月十八日

陸軍大臣 子爵 桂 太郎

勅令第二十七號(官報二月二十一日)

衛戍病院條例

第一條 衛戍病院ハ衛戍地ニ置キ所在地陸軍部隊官衙學校ヲ包ノ患者ヲ收療シ且看護學修業兵及看病人ノ教育ヲ掌ル所トス

第二條 衛戍病院ハ衛戍地ノ情況ニ依リ分院ヲ設クルコトヲ得但其ノ設置及位置ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第三條 衛戍病院及其ノ分院ハ所在地名ヲ冠シ某衛戍病院又ハ某衛戍病院某分院ト稱ス

第四條 衛戍病院ニ左ノ職員ヲ置ク

病院長 軍醫正若クハ一等軍醫

軍醫

藥劑官 四等以下ノ病院ニハ之ヲ置カス

軍吏 三等以下ノ病院ニハ之ヲ置カス

前項ノ外下士若干ヲ置ク

第五條 前條職員ノ外所在地部隊附屬醫ハ病院ノ勤務ニ服スルモノトス

第六條 病院長ハ所在地高級團隊長東亞ニ在テハ第一師團長亞細亞ニ在テハ亞細亞守ニ隸シテ院務ヲ總理シ院內ノ衛生治療及教育ノ責ニ任ス尙ホ其ノ勤務ニ關シテハ所管軍醫部長ノ監督ヲ受ク

第六條 軍醫以下ノ職員ハ病院長ノ命ヲ受ケ院務ヲ分掌ス所在地部隊附軍醫ノ病院勤務ニ服スル者亦同シ

第七條 入院患者ノ治療ニ關スル諸費ハ病院ノ支辨トス但准士官以上特務曹長及自費服役ノ一年志願兵並軍屬ニシテ其ノ傷痍疾病公務ニ起因セサル者ハ其ノ定額ヲ納付セシム

第八條 軍人軍屬旅行途上發病シタルトキ其ノ他止ムヲ得サル場合ニ在テハ第一條ノ規定ニ拘ラズ附近衛戍病院ニ收療スルコトヲ得現職若クハ現役ヲ離レ又ハ候補生諸生徒ヲ免セラレタル者ニシテ一時收療ヲ要スルトキ亦同シ

第九條 營外居住タル軍人軍屬ノ患者ハ入院ヲ要スル者ノ外衛戍病院ヨリ藥物療用品ヲ與フルコトナシト雖モ土地ノ情況又ハ救急處置等ノ爲メ止ヲ得サル場合ニ限リ軍醫ノ處方ニ據リ之ヲ與フルコトヲ得但共ノ傷痍疾病公務ニ起因セサル者ハ代價ノ定額ヲ納付セシム

第十條 第七條及第九條ノ定額ハ陸軍大臣之ヲ定ム

附則
第十一條 本條例ハ明治三十一年四月一日ヨリ施行ス

朕臺灣島及澎湖島駐劄陸軍部隊給與規則中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十一日

陸軍大臣子爵桂 太郎

勅令第二十八號(官報二月二十四日)
臺灣島及澎湖島駐劄陸軍部隊給與規則中左ノ通改正ス

第七條 軍人軍屬ノ糧食ハ現品ヲ給ス但シ實際ノ便宜ヲ測リ食料ヲ給スルコトヲ得
各隊兵隊所屬ノ特務曹長及下士以下糧食ノ内副食物ニ對シテハ定額金ヲ該隊ニ交付シ隊長ニ其ノ經理ヲ委任スルコトヲ得

軍人軍屬外ノ者ニシテ糧食給與ノ必要アルトキハ適宜現品ヲ給スルコトヲ得

第七條ノ次ニ左ノ三條ヲ加ヘ第八條ヲ第十一條トシ以下順次繰下ク

第八條 馬匹ノ飼料ハ總テ現品ヲ給ス
定額馬飼料ノ支給ハ第六條ノ増給ヲ受クル期間之ヲ停止ス但シ裝蹄其ノ他器具ノ保續等ハ該期間官費トス

第九條 准士官特務曹長以上並高等文官ニハ廢舍及必要ナル家具ヲ貸與スルコトヲ得

第十條 食料ノ定額及其ノ支給スヘキ者ノ種別、副食物ニ對スル定額金、現品ノ定量、家具ノ種類ハ陸軍大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ明治三十一年四月一日ヨリ施行ス

(參照)

勅令第七十號臺灣島及澎湖島駐劄陸軍部隊給與規則明治二十九年三月三十日官報抄録

第七條 准士官特務曹長以上及高等文官ニハ廢舍及必要ナル家具ヲ貸與シ食料ヲ給ス其ノ馬匹ノ飼料ハ實費ヲ給ス但時宜ニ依リ食料及馬匹ノ飼料ハ現品ヲ給スルコトヲ得
各官衙及衛戍兵隊所屬ノ下士以下及判任文官ノ糧食ハ現品ヲ給ス但時宜ニ依リ現品ニ代ヘ食料ヲ給スルコトヲ得
各隊兵隊所屬ノ特務曹長下士以下ノ糧食ハ精米及附料ノ定額ヲ該隊ニ交付シ隊長ニ其ノ經理ヲ委任ス但馬匹ノ飼料ハ現品ヲ給ス
食料附料ノ定額現品ノ定量及家具ノ種類ハ陸軍大臣之ヲ定ム
軍人軍屬外ノ者ニシテ糧食給與ノ必要アルトキハ適宜現品ヲ給與スルコトヲ得
定額馬飼料ノ支給ハ第六條ノ増給ヲ受クル期間之ヲ停止ス但裝蹄其ノ他器具ノ保續等ハ該期間官費トス

朕鑛山監督署官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十一日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
農商務大臣男爵伊東巳代治

勅令第二十九號(官報二月二十六日)

鑛山監督署官制中別表東京鑛山監督署ノ欄「福島縣」ヲ削リ盛岡鑛山監督署ノ欄「秋田縣」下ニ「福島縣」ヲ加フ

附則

本令ハ明治三十一年三月一日ヨリ施行ス

朕石川縣會解散ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十六日

内務大臣子爵芳川顯正

勅令第三十號

府縣制第八十九條第一項ニ依リ本日ヲ以テ石川縣會ヲ解散ス

〔參照〕

法律第三十五號府縣制(明治三十三年五月十七日)抄録
第八十九條 府縣會ノ解散ハ勅令ヲ以テス此勅令ニ於テハ三月日以内ニ議員ヲ改選スヘシ

前項解散ノ場合ニ於テハ各縣選舉委員モ亦解職スルモノトス
府縣會解散ノ後改選終了ニ至ル迄ノ間急務ヲ要スル事件アルトキハ府縣知事ハ專決處分スルコトヲ得
前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

朕尋常師範學校官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十一日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
文部大臣侯爵西園寺公望

勅令第三十一號(官報二月二十八日)

明治二十四年勅令第二百十七號尋常師範學校官制第一條但書中「教諭ノ中一人」ヲ「教諭三名以內」ニ改ム

〔參照〕

勅令第二百十七號尋常師範學校官制(明治二十四年十一月十七日官報)抄録
第二條 教諭助教驗令監調導及書記ハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受ク但教諭ノ中一人ハ特ニ委任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケン
ムルコトアルヘシ

朕公立中學校高等女學校專門學校技藝學校職員名稱待遇及任免ニ關スル勅令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十一日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
文部大臣侯爵西園寺公望

勅令第三十二號(官報二月二十八日)

公立中學校高等女學校專門學校技藝學校職員名稱待遇及任免ニ關スル勅令中左ノ通改正ス
第二條 學校長教諭助教諭會監督記ハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケ但シ學校ノ等位種類等ニ依リ
學校長及教諭三名以內ハ特ニ奏任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケシムルコトアルヘシ
學校長ヨリ兼任スル教諭ハ前項定員ノ外トス

〔參照〕

勅令第二百四十四號公立中學校高等女學校專門學校技藝學校職員名稱待遇及任免(明治二十四年十二月十四日官報)抄録
第二條 學校長教諭助教諭會監督記ハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケ但シ學校ノ等位種類等ニ依リ學校長及教諭一名ハ特ニ奏
任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケシムルコトアルヘシ

朕臨時博覽會事務局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年二月二十六日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
農商務大臣男爵伊東巳代治

勅令第三十三號(官報三月一日)

臨時博覽會事務局官制中左ノ通改正ス

第三條 總裁ハ農商務大臣副總裁ハ勅任官ヲ以テ之ニ充ツ

事務官長事務官評議員及鑑査官ハ官吏又ハ學識經驗アル者ノ中ニ就キ選定シテ之ニ充ツ其ノ官
吏ニ非サル者ノ取扱ハ評議員ヲ除ク外勅任官又ハ奏任官ニ準ス

書記ハ判任官其ノ他ノ者ヲ以テ之ニ充テ其ノ判任官ニ非サル者ノ取扱ハ判任官ニ準ス

〔參照〕

勅令第八十九號臨時博覽會事務局官制(明治二十九年五月九日官報)抄録

第三條 總裁ハ農商務大臣副總裁事務官長ハ勅任官事務官ハ高等官又ハ學識經驗アル者ヲ以テ之ニ充ツ

評議員及鑑査官ハ官吏其ノ他ニ就キ學識又ハ經驗アル者ノ中ヨリ選定シテ之ニ充ツ

書記ハ判任官其ノ他ノ者ヲ以テ之ニ充テ其ノ判任官ニ非サル者ノ取扱ハ判任官ニ準ス

朕陸軍管區表中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月五日

陸軍大臣子爵桂 大郎

朕聯隊區司令部條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月五日

陸軍大臣子爵桂 太郎

勅令第三十五號(官報 三月八日)

聯隊區司令部條例中左ノ通改正シ明治三十一年四月一日ヨリ施行ス
第八條中「根室」ヲ「釧路」ニ「十勝」ヲ「旭川」ニ「岡山」ヲ「鳥取」ニ改ム

〔參照〕

明治二十九年 三月二十 勅令第五十六號 聯隊區司令部條例第八條ハ各聯隊區司令部ノ位置ナリ

朕沖繩警備隊區司令部條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月五日

陸軍大臣子爵桂 太郎

勅令第三十六號(官報 三月八日)

沖繩警備隊區司令部條例

第一條 沖繩警備隊區司令部ヲ置ク其ノ職員左ノ如シ

- 司令官 少佐(大尉)
- 副官 大尉(中尉)
- 軍醫

書記

司令官以下ハ現役、豫備役、後備役ノモノヲ以テ充ツルコトヲ得其ノ豫備役、後備役ノ者ノ身分取
扱ハ召集中ノ者ニ同シ

第二條 司令官ハ第六師團長ニ隸シ警備隊區内徵兵事務及召集事務ヲ掌ル

第三條 司令官ハ警備隊區内ニ現在スル在郷陸軍軍人及各補充兵役ニ在ル者ノ身上異動其ノ他願
届ニ關スルコトヲ掌ル

第四條 副官ハ司令部一般ノ事務ニ服ス

第五條 軍醫ハ徵兵志願兵及諸生徒志願者ノ身體検査ニ從事シ且之ニ關スル事務ヲ管理ス

第六條 書記ハ上官ノ指揮ヲ受ケ記註計算ノ事ニ從フ

附則

第七條 従前ノ命令ニシテ聯隊區司令官ノ管掌ニ屬スル事項ハ沖繩警備隊區ニ在テハ該司令官ニ
於テ處理スヘキモノトス

第八條 本條例ハ明治三十一年四月一日ヨリ施行ス

朕北海道殖民地ニ於ケル道路橋樑排水工事ノ請負ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得ルノ件ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月八日

大藏大臣伯爵井上 馨
内務大臣子爵芳川顯正

勅令第三十七號(官報三月十日)

北海道廳ニ於テ殖民地トシテ選定シタル區域内ニ於ケル道路橋梁排水工事ハ其ノ區域内ノ移住民二十人以上ノ共同請負ニ限リ隨意契約ヲ以テ請負ハシムルコトヲ得

○ 朕北海道ニ於ケル陸軍管理ノ工事隨意契約ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月八日

大藏大臣 伯耆井上 馨
陸軍大臣 子爵 桂 太郎

勅令第三十八號(官報三月十日)

北海道ニ於ケル陸軍管理ノ工事ハ運輸交通不便ノ地ニ建設スルモノニ限リ隨意契約ニ依ルコトヲ得

○ 朕明治二十六年勅令第五號廢止ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月九日

内閣總理大臣 侯爵 伊藤博文
大藏大臣 伯耆井上 馨

勅令第三十九號(官報三月十一日)

明治二十六年勅令第五號ハ明治三十一年三月三十一日限り廢止ス

(參照)

明治二十六年二月廿八日勅令第五號ハ文武官及雇員ノ俸給中ヨリ國庫費ノ積戻ニ充テシムルノ件ナリ

朕陸軍軍隊檢閱條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十一年三月十日

陸軍大臣 子爵 桂 太郎

勅令第四十號(官報三月十一日)

陸軍軍隊檢閱條例中左ノ通改正ス

第三條中「監軍ヲ將官ニ改ム

第七條中「臨時ヲ毎年ニ改ム

第八條ヲ削リ第九條ヲ第八條ニ改メ以下逐條繰上テ

第十條中「監軍ヲ經テ 上奏シ茲ニ陸軍大臣、參謀總長ニ報告スヘシ」ヲ「陸軍大臣ヲ經テ 上奏シ茲ニ參謀總長ニ報告スヘシ」ニ改ム

第十三條ヲ左ノ通改ム

第十二條 師團長ハ其檢閱シタル所ノ實況ヲ都督、陸軍大臣、鐵道大臣ニ關シテヲ經テ 上奏シ茲ニ參謀總長、陸軍大臣ニ關シニ報告スヘシ

第十六條中「監軍ニ報告ス」ヲ「教育總監ヲ經テ陸軍大臣ニ報告スヘシ」ニ改ム

(參照)

勅令第二百九十號陸軍軍隊檢閱條例(明治二十九年八月十九日官報)抄録

第三條 監軍ハ勅ヲ奉シ檢閱使トナリ一師團若クハ數師團ノ軍隊ヲ檢閱ス